

はじめに

セットアップ

基本的な使い方

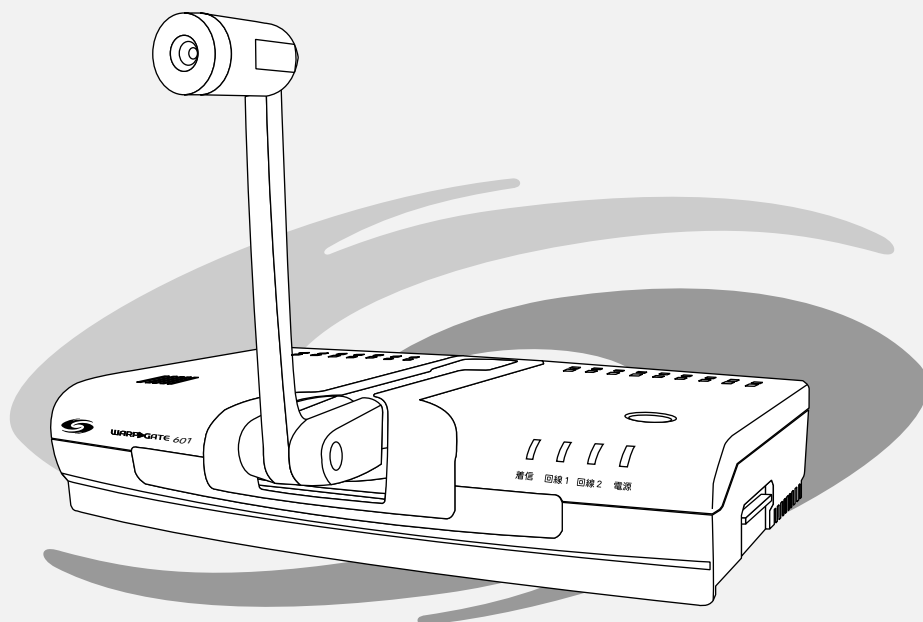
活用する

インターネットを
楽しむ

議長機能を
利用する

いろいろな設定

困った時は/付録



ギンガネット電話

ワー プ

ゲ イ ト

WARP GATE

Multimedia TeleCommunication System

取扱説明書

このたびは「**WARP GATE 601**」(以下本書ではワーブゲイトと呼びます)をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ワーブゲイトを正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読み下さい。

はじめに、別紙「クイックセットアップガイド (カラー折り込み)」をご覧ください。


本書の内容の一部または、全部を無断転載することは禁止されています。 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容について万全を期して作成しましたが、万が一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきのことがございましたら、ご一報下さいますようお願い致します。 運用した結果の影響については、上記項に関わらず、責任を負いかねますのでご了承下さい。 高い信頼性を要求されるシステムで使用される場合、システム側にリカバリーやバックアップなどの万が一の故障に対する適切な処置を講じた上でご使用願います。

ご使用になる前に

※必ずお読みください

このたびは「**WARP GATE 601**」(以下本書ではワープゲイトと呼びます)をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ワープゲイトを正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読み下さい。

ワープゲイトには、バージョンアップ機能があります。ソフトウェアのバージョンアップで新しいプログラムが追加される等の変更により、操作方法や画面が本書の内容と異なる場合がございます。
( 23「バージョンアップをしましょう」)

IP 通信回線を準備する


ギンガネット電話「ワープゲイト 601」は、「IP 通信回線」(光ファイバー・ADSL・ケーブルテレビ等)でご利用頂けます。



ダイレクトネットサービス(1対1でのテレビ電話通信)の際の通信料金は定額制なので、通話時間を気にせずワープゲイトを楽しむことができます。


ご利用になるサービスによっては、使用できるキャリア(回線事業者)、プロバイダが限られている場合がございます。コンテンツプロバイダにご確認のうえ必要な回線をご用意下さい。


! 十分にご納得の上でご利用下さい。

- プライベートIPアドレスをユーザに割り当てているインターネットプロバイダのサービスの場合には、ワープゲイトをご使用頂くことができません。グローバルIPアドレスをご用意ください。
- 以下の様な場合には、通信中に映像や音声が悪化したり、途切れたり、回線が切断されたりすることがあります。
 - ・他の人が同時に通信して回線が混み合った場合
 - ・異なる回線事業者やインターネットプロバイダに加入しているワープゲイト間で接続した場合
 - ・IP通信回線の回線事業者またはインターネットプロバイダが保守作業中の場合問題なく通信できている様に見えても、曜日・時間帯・回線事業者もしくはインターネットプロバイダへの加入者数の増減・イベントの有無などにより状況が変わります。
- ADSLやケーブルテレビは、「下り」(＝相手から情報を受け取る方向)の通信速度に比べて、「上り」(＝自分から相手に情報を届ける方向)の通信速度が遅く設定されています。テレビ電話通信は「上り」の通信速度が重要なため、ADSLやケーブルテレビの場合、通信中に映像や音声が悪化したり、途切れたり、回線が切断されたりする可能性が高くなります。「上り」の通信速度も速い光ファイバーのご利用をお勧めします。
- 住んでいる建物や地域によってはIP通信回線を敷設できない場合があります。また、ADSL回線は、自宅から電話局までの距離が離れると通信速度が極端に遅くなる性質があります。
- 当社およびコンテンツプロバイダの設備によらない原因で発生した通信障害(通信の切断、遅延、映像・音声の乱れ等)により、会員に損害が発生した場合、当社およびコンテンツプロバイダは一切その責任を負いません。
- ワープゲイトの接続には、LAN端子(別名「Ether」「イーサポート」「LANポート」など)が付いたメディアコンバータ(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)が必要です。USB端子しかないメディアコンバータ(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)をご利用の場合、ワープゲイトをご使用頂くことができません。
- ワープゲイトに付属の回線ケーブルはストレートタイプです。クロスタイプのケーブルが必要な場合は、「クロスタイプのLANケーブル(カテゴリ5)」をご自身でご購入下さい。
- ルータを経由する場合はワープゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要です。
( 32「ルータを使用する場合の設定例」)
- IP通信回線を利用しているギンガネット電話と本機とで、ダイレクトネットサービスを利用して通信することは可能です。ただし、ISDN回線のみを使用しているギンガネット電話とでは、ダイレクトネットサービスでの通信はできません。(2007年4月現在)







安全上のご注意

この「安全上の注意」は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、守って頂きたい事項を記載しています。本文で使用している表示と図記号の意味は次の通りです。本文をよく理解してからお使い下さい。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害が想定される内容を示しています。

警告表示の種類

	誤った取り扱いによって、発煙または発火の可能性が想定されることを示しています。		誤った取り扱いによって、高温による障害の可能性が想定されることを示しています。
	誤った取り扱いによって、感電の可能性が想定されることを示しています。		安全のため、電源ケーブルのプラグを必ず抜くように指示するものです。
	誤った取り扱いによって、けがを負う可能性が想定されることを示しています。		安全のため、アース線を必ず接続するように指示するものです。

警告



電源に関する警告

- 電源はAC100V～240V 50/60Hz)の家庭用電源以外では、絶対に使用しないで下さい。異なる電圧で使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んで下さい。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災、感電の原因となります。
- 電源プラグの上に物を乗せないで下さい。コード損傷により、火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードの接続は、テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したたこ足配線にしないで下さい。コンセントが過熱し、火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。



禁止事項

- 本機の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器を置かないで下さい。液体がこぼれたり、中に入ったりした場合、火災、感電、故障の原因となります。
- アースケーブルは、絶対にガス管につながないで下さい。
- 当社サービスマン以外は、本機を分解・改造しないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。
- 当社サービスマン以外は、本機内部の点検、調整、掃除、修理は、危険ですから絶対にしないで下さい。本機の内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の原因となります。
- 本機内部の点検、調整、掃除、修理は、ギンガネット 正規保守サービス窓口に依頼して下さい。



保管および使用環境に関する警告

- 本機を風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高い所では使用しないで下さい。火災、感電、故障の原因となります。
- 設置環境条件は温度5～35℃/湿度20～80%です。(結露しないようご注意ください。)



警告



異常時およびトラブル時の警告

- 万一、本機の内部に水等が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ギンガネット 正規保守サービス窓口にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- 万一、本機を落したり、破損したりした場合、電源プラグをコンセントから抜いて、ギンガネット 正規保守サービス窓口にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、ギンガネット 正規保守サービス窓口に修理をご依頼下さい。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。お客様による修理は危険ですので絶対におやめ下さい。
- 電源コード等が傷んだときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、ギンガネット 正規保守サービス窓口に修理をご依頼下さい。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



注意



電源に関する注意

- 電源プラグを抜く時は、必ずプラグを持って抜いて下さい。コードの損傷による火災、感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグをコンセントに接続しているときは、濡れた手で本体に触らないで下さい。感電の原因となることがあります。機器を接続する場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。電源プラグをコンセントに接続したまま機器を接続すると、感電の原因となることがあります。



保管および使用環境の注意

- 本機を油飛びや湯気があたるような場所、ほこりの多い場所に置かないで下さい。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本機を直射日光の当たるところや、温度の高いところ(35℃以上)に置かないで下さい。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 本機を不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないで下さい。落ちてけがの原因となることがあります。
- 本機を振動、衝撃の多い場所に置かないで下さい。落ちてけがの原因となることがあります。
- 付属品を本機に接続しておく場合は、接続部分に上下方向からの圧力がかからないように注意して下さい。故障の原因となることがあります。
- 受信中のラジオやテレビの近くで使用しないで下さい。ラジオやテレビにノイズが入ったり、本機の動作が異常になることがあります。
- 本機をテレビに接続した状態でテレビ放送を受信すると、画面にノイズが入ることがあります。このような場合、本機の電源をオフにしてご使用下さい。
- 本機は空冷となっております。本機の通気孔に物を置かないで下さい。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



禁止事項

- 本機や電源コードを火気やストーブなどの熱器具に近づけないで下さい。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本機の通気孔などの開口部から内部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないで下さい。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本機の上に乗ったりしないで下さい。壊れてけがの原因となることがあります。
- 本機の使用直後は、装置内部に発熱する部分があるため、手を触れるとやけどをする恐れがあります。

⚠ 注意



異常時およびトラブル時の注意

- 落雷のおそれがあるときは、本機の電源をオフにし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて使用をお控え下さい。雷によって、火災、感電、故障の原因となることがあります。雷が鳴っているときは、電源プラグに触れたり、機器を接続したりしないで下さい。感電の原因となることがあります。



お手入れに関する注意

- 本機のお手入れの際は、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
- アース線を接続しないと、感電、故障の原因となります。
- ベンジン、シンナーなど揮発性の薬品では拭かないで下さい。変形、変色の原因となります。汚れがひどいときは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く拭いて下さい。

廃棄時のご注意

本機器を廃棄する時は、地方自治体の条例に従って処理して下さい。詳しくは、各地方自治体へお問合せ頂くか、ギンガネット 正規保守サービス窓口にご依頼下さい。

テレビの上へ設置する際の注意

添付のマジックテープで必ず固定して下さい。

落下防止のため、テレビの上に置く際は、必ず添付のマジックテープでテレビに固定して下さい。

(別紙 取り付け例 ピンク色の紙)J)

※マジックテープの貼り付け面のホコリ、汚れ等を拭き取ってから貼り付けて下さい。

※マジックテープのテレビに対する前後方向の貼り付け位置は、使用するテレビに合わせて決めて下さい。

輸出する際の注意

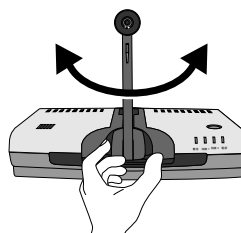
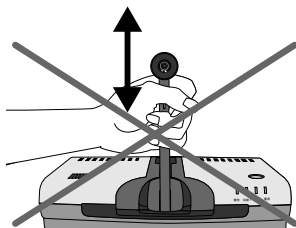
本製品は100～240Vの電圧に対応し、NTSC信号・PAL信号方式両方のモニタにも対応していますので、外国での利用も可能です。但し、ホワイト国以外のキャッチオール規制対象国に輸出するには、核兵器等の開発等のために利用されるおそれがある場合等、日本国政府の輸出許可が必要な場合があります(本製品の暗号化技術は外国為替及び外国貿易法の規定により規制貨物等(役務含む)に該当します)。なお、本製品(ソフトウェアを含む)は外国の規制等には準拠しておりませんので、お客様の責任の許でご利用下さい。また、本製品に関し、当社は海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っておりません。(2007年4月現在)

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

カメラアーム部取り扱いの注意

- 内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶついたり、落としたりした際に破損する恐れがあります。収納する際は、アームの「つまみ」を使用して下さい。
- アームをつかんで本体を持ち上げたり、移動させたりしないで下さい。アーム部が破損する恐れがあります。
- カメラを左右に動かす場合は、下図のようにつけ根を持って動かして下さい。



もくじ

はじめに

ご使用になる前に	2
安全上のご注意	3
商標・表記について	8

セットアップ 編

箱の中身を確認する	10
設置場所を選ぶ	11
各部の名称と役割	12
ワークゲイトを設置をしましょう	16
会員情報の登録をしましょう	20
バージョンアップをしましょう	23
カメラ調整をしましょう	25
チェックインテストをしましょう	27
IP接続設定をしましょう	29
ルータを使用しない場合の設定例	31
ルータを使用する場合の設定例	32
高度な設定	35
ワークゲイトのブラウザでルータの設定を行う	36

基本的な使い方 編

ギンガネットのサービス	38
サービスメニュー画面について	39
主なサービスメニューアイコン	40
チェックインの準備をする	42
テレビ電話をかける(ダイレクトネットサービス)	43
着信を受ける	45
ミーティングネットサービスを利用する	46
プラザネットサービスを利用する	47
通信中のリモコン操作をマスターする	48

活用する 編

ワンタッチ通信ボタンを活用する	54
静止画を活用する	56
着信メロディを使い分ける	58
着信を拒否するには	59
相手のワークゲイトを操作する	60
相手の画面構成を変更する	61
通信履歴からかける	62
詳細設定してかける	62
短縮ダイヤルからかける	63
短縮ダイヤルの登録	63
文字の入力方法	64
設定メニュー	65

インターネットを楽しむ 編

インターネットに接続する	72
ツールバーの機能一覧	73
好きなホームページにアクセスする	74
検索サイトで目当てのページを見つける	74
URLを直接指定して、見たいページにアクセスする	74
ブックマークから、見たいページにアクセスする	75
表示履歴から、見たいページにアクセスする	75
ブックマークの登録	76
文字の入力方法 ～インターネット編～	77
ホームページを閲覧しながらダイレクトネットサービスを利用する	78
ホームページ閲覧中にテレビ電話をかける	78
ダイレクトネット利用中にホームページを表示させる	79
ホームページ閲覧中に着信を受ける	80
自分の見ているホームページを通信相手に見せる	80
ホームページ画面の表示を切り替える	81
テレビ電話画面とホームページ画面を切り替える	81
メニューアイコン	82

議長機能を利用する 編

議長機能サービスについて	86
会議モード	87
受信選択	88
同報送信	89
画面構成	90
予約延長	91
議長権	91
自室送信	92

困ったときは

症状を確認する	94
エラーコードを確認する	96
画面表示を確認する	98
よくある質問とその回答	99

付録

各種読替表	101
用語集	102
オプション品一覧	104
主な仕様	105

- “WarpGate601 incorporates copyright protection technology that is protected by U.S. patents and other intellectual property rights. Use of this copyright protection technology must be authorized by Macrovision Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only unless otherwise authorized by Macrovision. Reverse engineering or disassembly is prohibited.”
- 日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のAdvanced Wnnを使用しています。
"Advanced Wnn"(c)OMRON SOFTWARE Co.,Ltd.2000-2003 All Rights Reserved
- この製品で使用しています書体及びエンジンは Monotype Imaging 株式会社よりライセンスを受けています。
Fonts and Rasterizer License from Monotype Imaging Inc.
- **WARP GATE** のブラウザ機能について
 - (1) 本製品は、インターネット機能として株式会社 ACCESS の **NetFront**[®] を搭載しています。
 - (2) **NetFront** は、株式会社 ACCESS の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
 - (3) 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

表記について

本書で使用している記号について説明します。それぞれの意味は以下の通りです。



…参照ページ

語句や用語、操作方法など、詳しい説明が記載されているページの案内になります。



…注意点

取り扱い上の注意事項等が記載されています。



…ワンポイント

ワープゲイトを操作する際に知っておくと便利な内容が記載されています。

1 セットアップ

ワークゲイトが手元に届いたら、まずはセットアップをしましょう。
この項目では、設置方法と、サービスを利用する前に必要な準備方法について説明
してあります。

 最初のセットアップの場合は、別紙「クイックセットアップガイド(カラー折り込み)」をご覧ください。

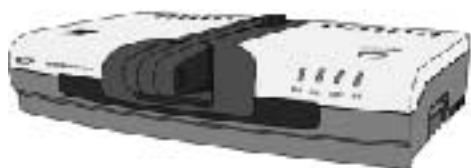
箱の中身を確認する	10
設置場所を選ぶ	11
各部の名称と役割	12
ワークゲイトを設置しましょう	16
会員情報の登録をしましょう	20
バージョンアップをしましょう	23
カメラ調整をしましょう	25
チェックインテストをしましょう	27
IP接続設定をしましょう	29
ルータを使用しない場合の設定例	31
ルータを使用する場合の設定例	32
高度な設定	35
ワークゲイトのブラウザでルータの設定を行う	36

箱の中身を確認する

設置を始める前に、以下の物がすべてそろっているかご確認ください。
不足しているものがある場合は、お買い求めになった販売店へお問合せ下さい。

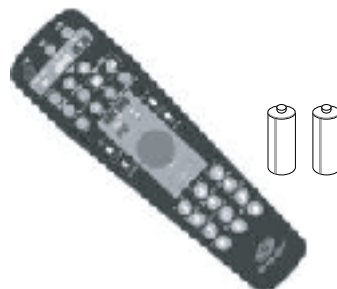
本体

ワープゲイトの本体です。



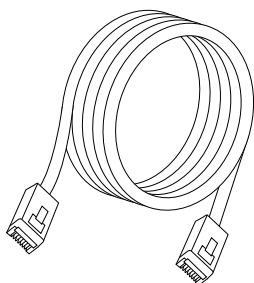
リモコンと単3電池（2本）

ワープゲイトの操作を行うためのリモコンです。
(単3電池2本を含む)



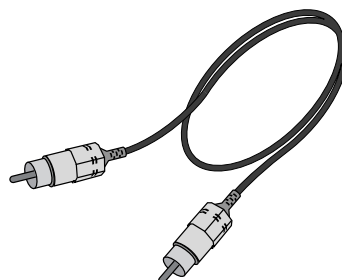
回線ケーブル（白色）

ワープゲイトを回線に接続するためのケーブルです。
(10m・ストレートタイプ・カテゴリ5・8極8芯)



映像用ケーブル（黄色）

ワープゲイトとテレビを接続するためのケーブルです。(1.5m)



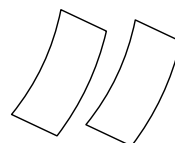
専用ヘッドセット

ワープゲイト専用のヘッドセットです。
(ケーブル部: 3m)



マジックテープ2枚

ワープゲイトの本体を固定するためのマジックテープです。必ず使用して下さい。
(別紙「取り付け例(ピンク色の紙)」)



取扱説明書（本書）

クイックセットアップガイド(カラー折り込み)
設置の際の注意・カメラ取扱の注意(ピンク色の紙)
を含む。

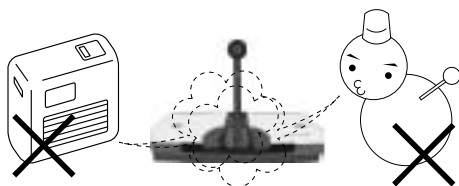


設置場所を選ぶ

ワープゲイトの設置に適した環境を選びましょう

室内に設置します。

設置環境は、寒すぎたり暑すぎたりしない場所をお選び下さい。
(温度5～35℃、湿度20～80%。ただし結露しないようご注意ください。)



スペースにゆとりを持たせます。

ワープゲイトに熱がこもらないように、本体の両側に5cm以上のスペースを確保して下さい。

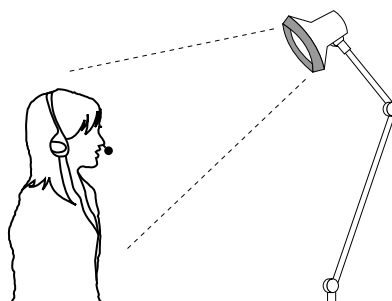


背景をシンプルにし、部屋を明るくして、きれいに映る場所を選びましょう

背景(ご自身の後ろ側)は物を少なくし、明るめの単色で統一すると、人物がきれいに映ります。
(背後に人通りが多いと画像が乱れることがあります。)



逆光を避け、顔に光が当たるよう配慮しましょう。
「カメラ調整」(66「映像音声設定」)で、さらに映りをきれいに調節することができます。

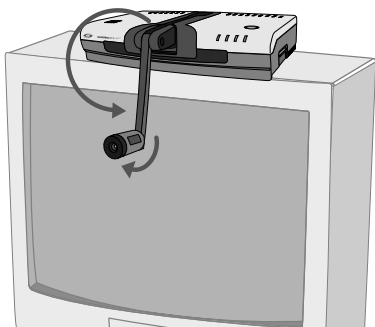


設置パターンを選びましょう

ワープゲイトは、テレビに映っている通信相手とアイコンタクトが取れるよう、アイレベルカメラ(目線の位置にレンズがセットできるカメラ)を採用しています。お持ちのテレビや設置環境に合わせて、以下のパターンより選択して下さい。

A テレビの上に置く

カメラを起こしてテレビのモニターまで倒し、レンズをご自身に向けて下さい。



B テレビの前に置く

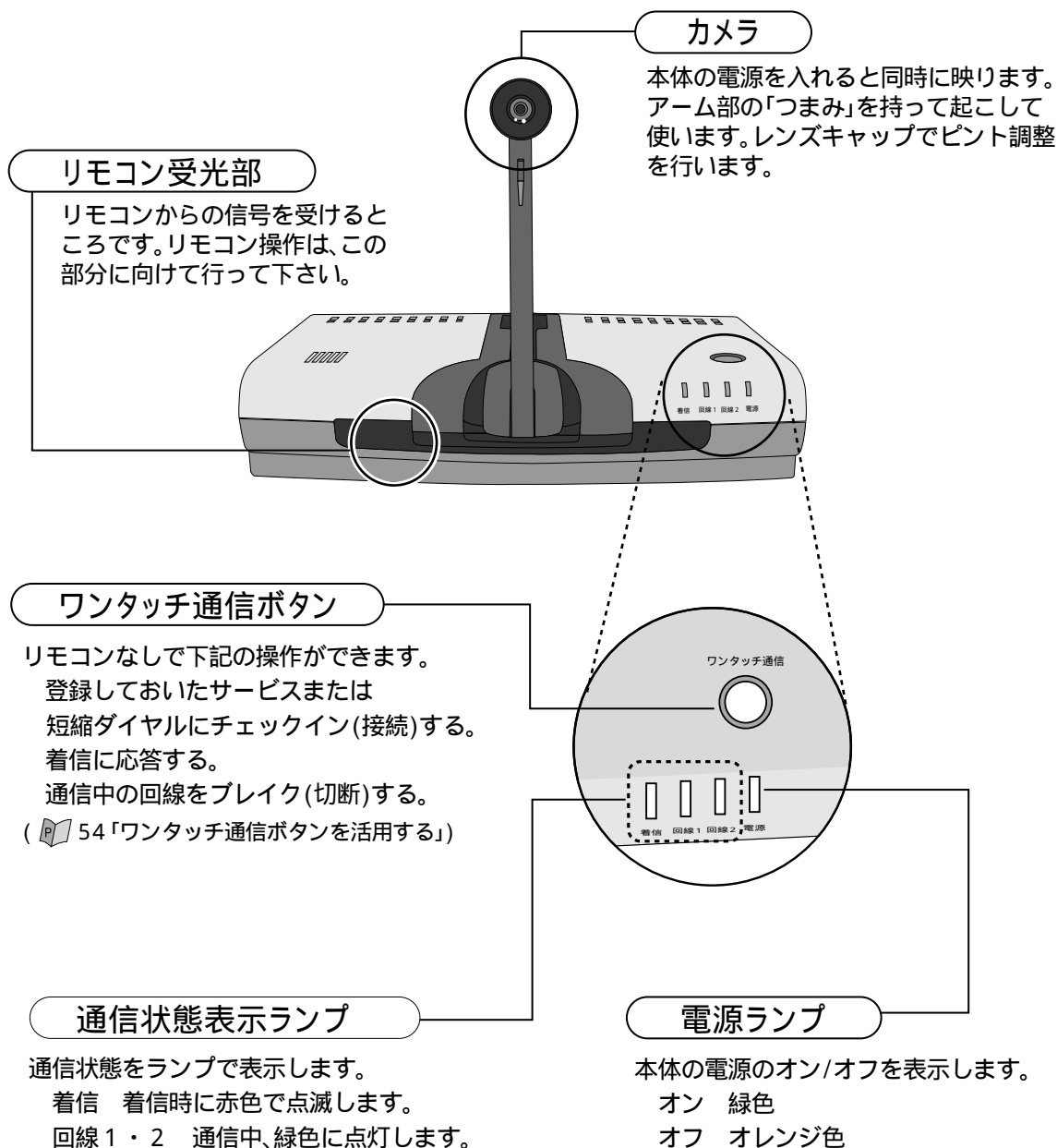
カメラのアーム部を起こした後、レンズをご自身の方へ向けて下さい。



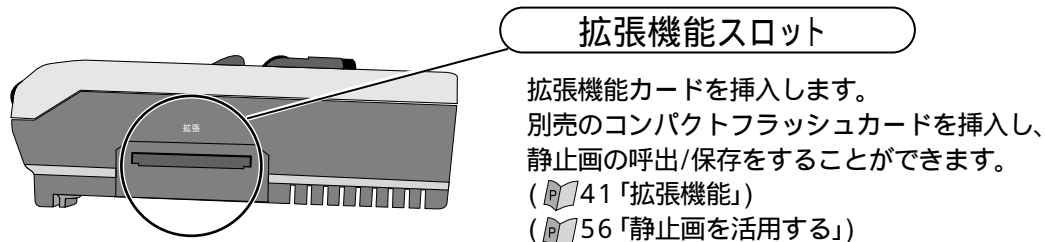
各部の名称と役割

本体各部

上面図



右側面図

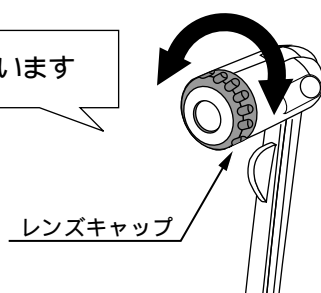


カメラのピント調整方法

カメラにはピント調整機能があり、レンズキャップを回すと調整ができます。

左に回すと

ピントが近くに合います



右に回すと

ピントが遠くに合います

カメラのピントが合う位置は、レンズキャップを右方向に重くなるまで回し、左方向に約1回転戻した辺りです。
ピントの微調整は、この位置を基準に左右に回して行って下さい。

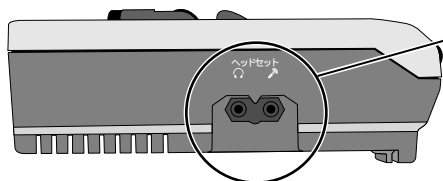


レンズキャップを右方向に回して重くなった位置からは、それ以上同じ方向に回さないでください。強い力でねじ込むと左方向に戻らなくなったり、レンズが破損する場合があります。

左方向に2回転以上回さないで下さい。左方向に回しすぎるとレンズキャップが外れたり、破損する場合があります。

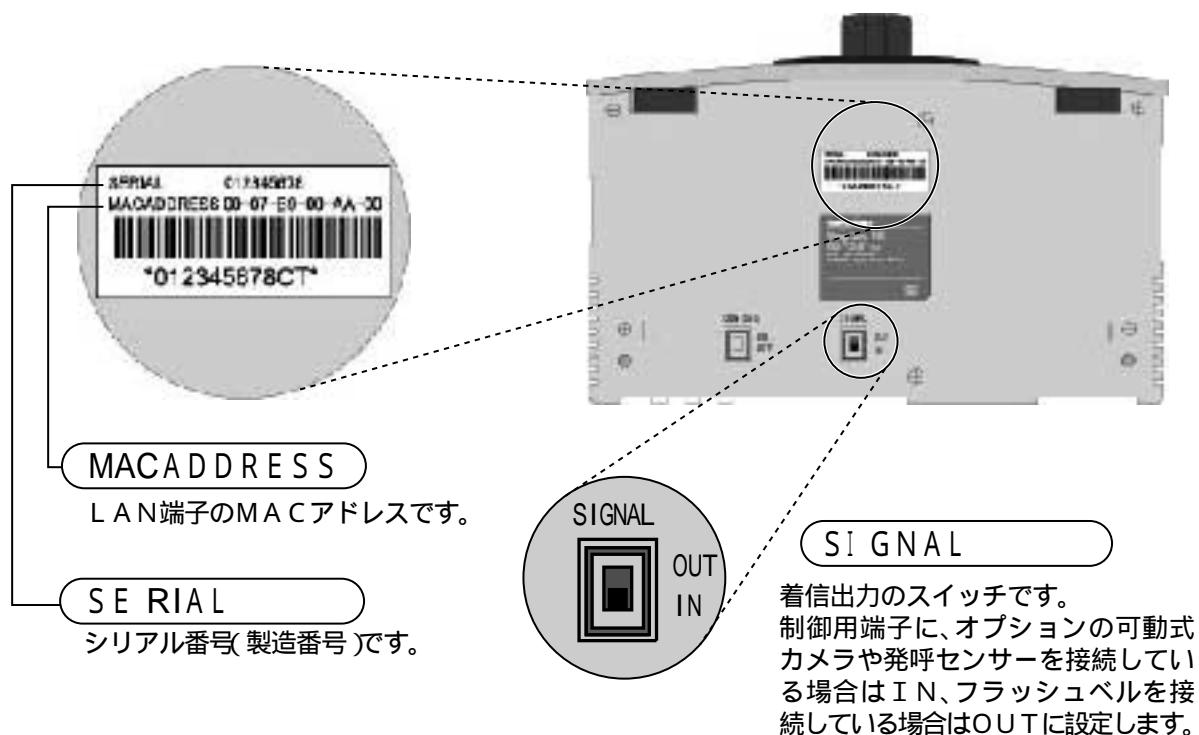
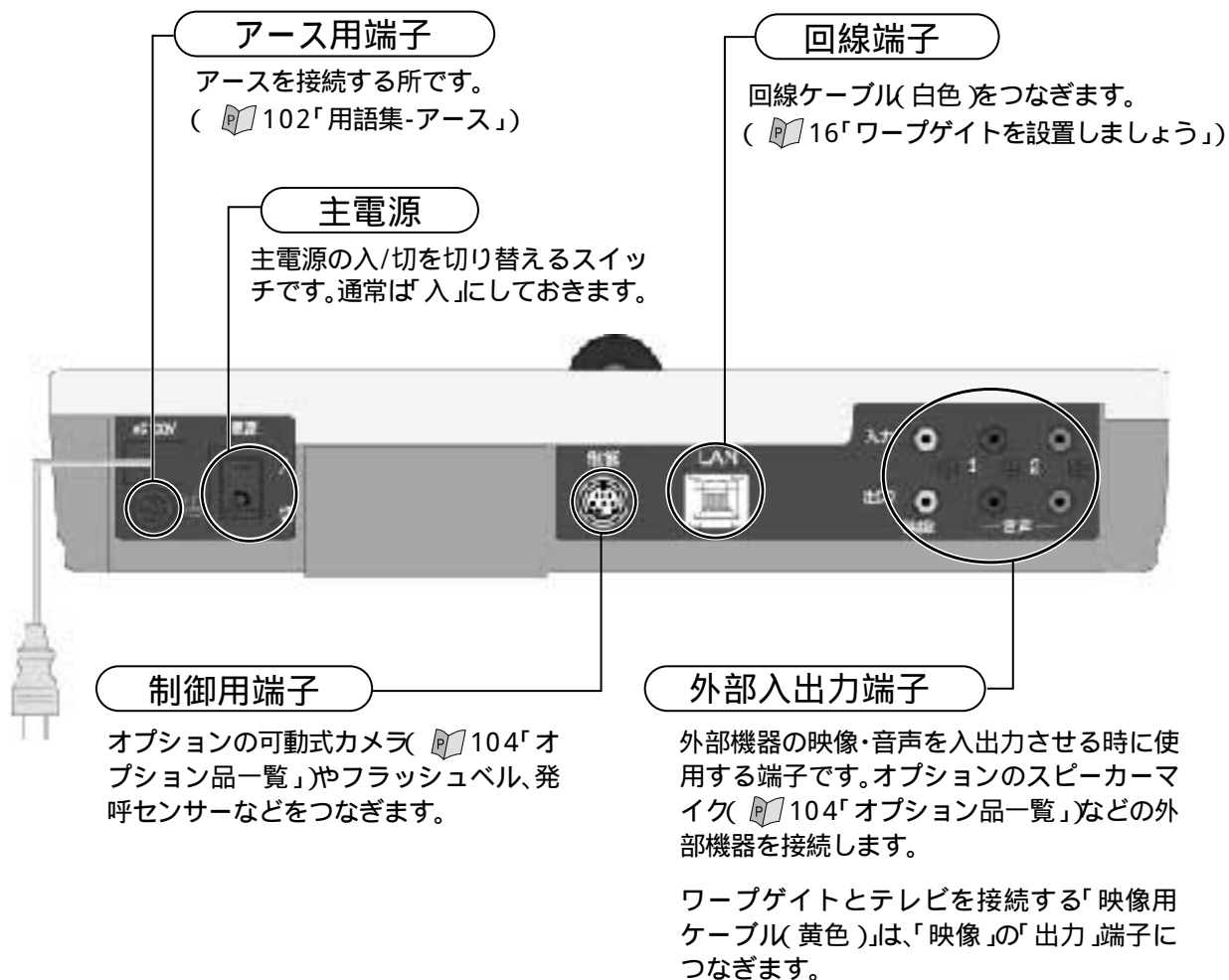
「映像音声設定」-「カメラ調整」にて、設定を行なって下さい。
(66「映像音声設定」-「カメラ調整」)

左側面図



ヘッドセット差込口

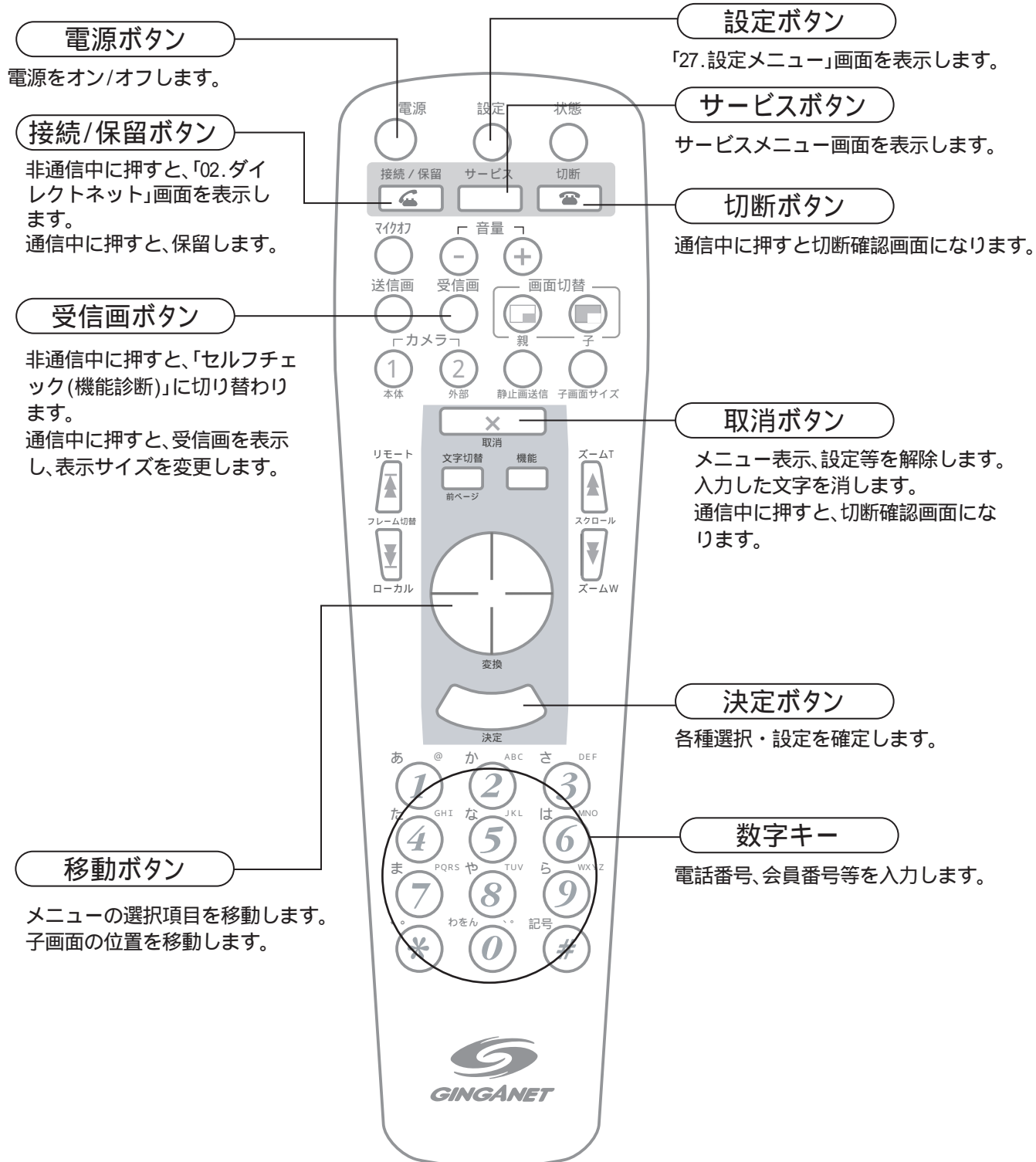
ワープゲイト専用のヘッドセット、またはハンズフリーマイク(104「オプション品一覧」)を接続します。



リモコン

よく使うリモコンボタン

(通信中のリモコン操作について、詳しくは 48「通信中のリモコン操作をマスターする」)



※電池交換の際は、必ず2本同時に行ってください。1本ずつ別々に行うと故障の原因となります。

※リモコン操作は、テレビではなく、ワープゲイト本体の受光部に向けて行って下さい。

※直射日光やインバータ式の照明器具からの影響を受け、リモコンが動作しにくくなることがあります。

(94 「症状を確認する」)

ワープゲイトを設置しましょう

1

映像用ケーブルをつなぎます。

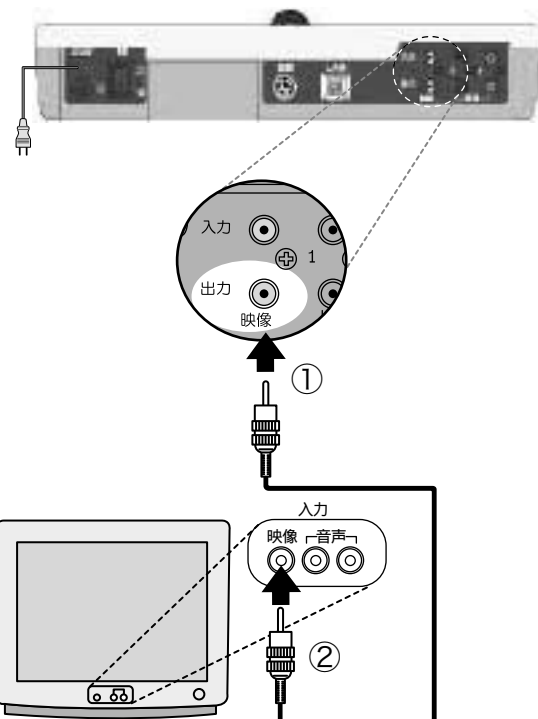
映像用ケーブル(黄色)の片側を本体背面の「映像 出力」に接続します。

反対側を、テレビの外部入力映像端子(黄色)に接続します。

テレビの「外部入力」は、他にも「VIDEO IN」「ビデオ入力」「外部入力映像」等の呼び名があります。詳しくはお持ちのテレビの取扱説明書をお読み下さい。



「ストリーミングサービス」のご利用時など、テレビからステレオ音声を出したい場合は、別途音声ケーブル(赤、白の端子のケーブル)をご自身でご購入下さい。

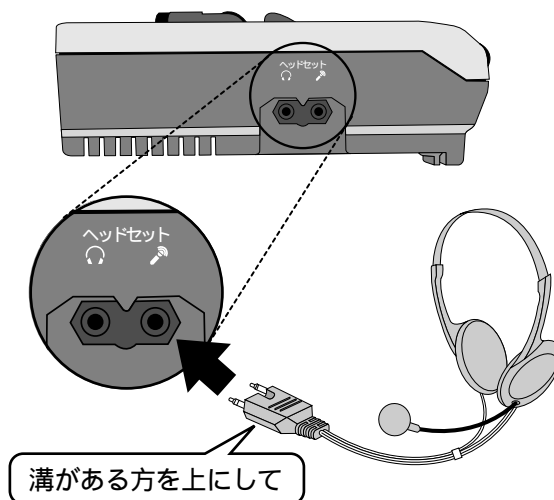


映像ケーブルを頻繁に抜き差しする環境での使用は、映像ケーブルや、接続されている機器の映像端子の故障の原因となることがあります。ワープゲイトとビデオ等をテレビの同じ映像入力端子でご使用になる場合は、AVセレクタ(映像信号を分配する装置)等を利用することをお勧めします。

2

ヘッドセットまたはハンズフリーマイクをつなぎます。

溝のある方を上面に向けて、しっかりと差し込んで下さい。



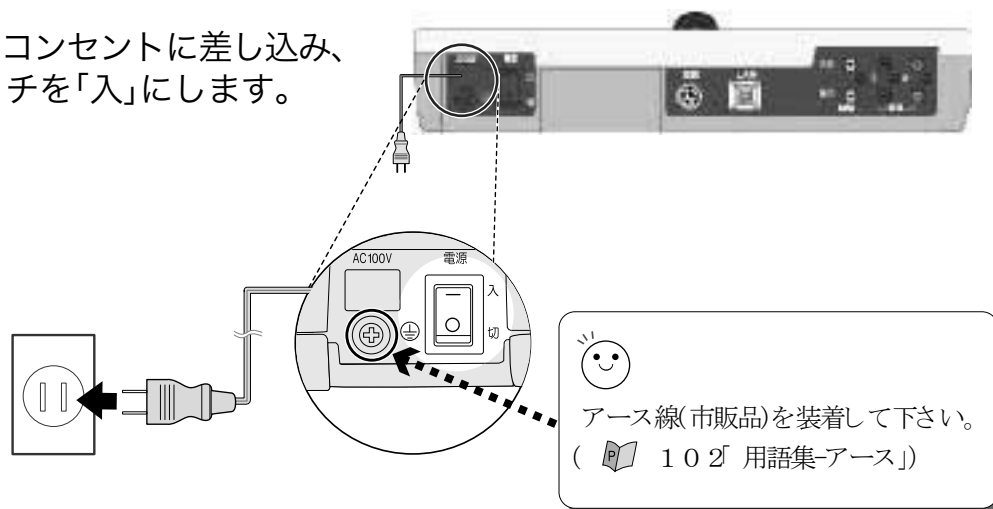
※差し込み方がゆるいと、相手の音声は聞こえるのに、自分の音声相手に届かないことがあります。その場合は、ヘッドセットのプラグを1回抜いて、奥までしっかりと差し込み直して下さい。

※通信中に、ヘッドセットをテレビに近づけると、雑音の原因になります。相手側に迷惑がかかりますのでご注意ください。

※ヘッドセットを本体に接続しておく場合は、接続部分に上下方向からの圧力がかからないように注意して下さい。

3

電源プラグをコンセントに差し込み、
主電源スイッチを「入」にします。



しばらくすると、本体正面の「電源」ランプが緑色に点灯します。



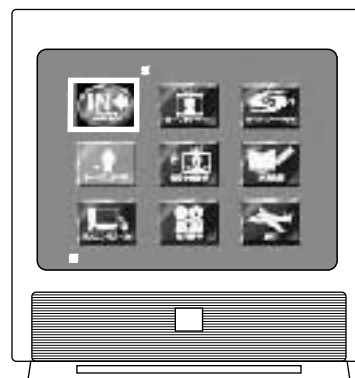
4

テレビの電源を入れ、チャンネルを合わせます。

チャンネルが合うと、画面上に「サービスメニュー」が映ります。

映像用ケーブルが接続されているテレビ側の端子名
と同じチャンネルに合わせます。

例: テレビ側端子 ビデオ1 →チャンネル ビデオ1



😊 画面に何も映らない場合は…

画面が真っ黒(真っ青)になっている
テレビ番組が放送されている
画面が砂嵐のようになっている



テレビ、またはテレビのリモコンで「入力切替」「ビデオ1」「外部入力」等のボタンを押して正しいチャンネルに合わせましょう。
映像用ケーブルの接触がゆるくなっているかを確認しましょう。

※上記を確認しても解決しなければ、ギンガネットテクニカルサポート(☎ 06-7663-3303)までご連絡下さい。

5

回線ケーブルを接続します。

ルータを使用せずにメディアコンバータ(ADSLモデム・ケーブルモデム等)にワープゲイトを接続する場合



A

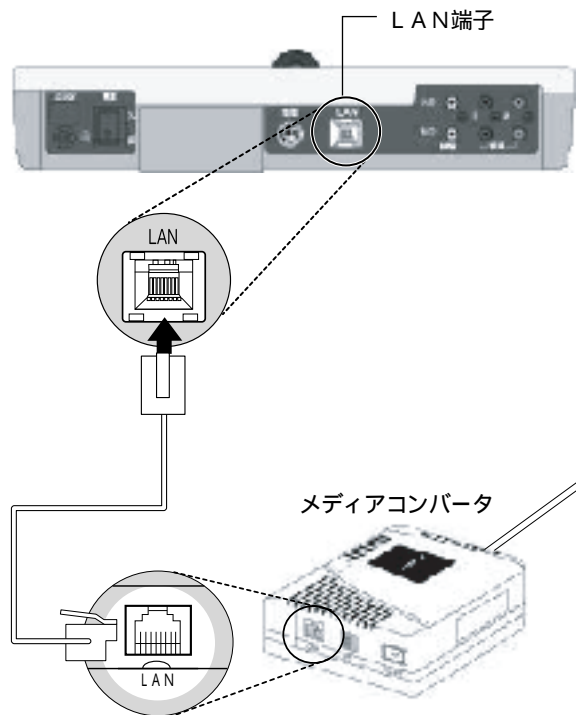
ルータを使用する場合(ルータにワープゲイトを接続する場合)



B

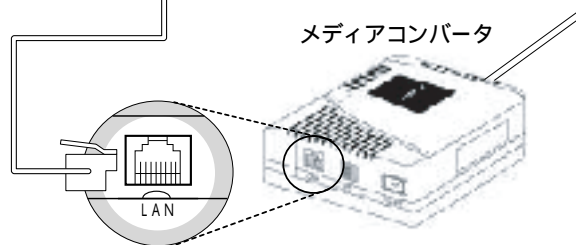
A) ルータを使用しない場合

- ①回線ケーブル(白色)の片側を、本体背面の「LAN」にカチッと音がするまで差し込みます。

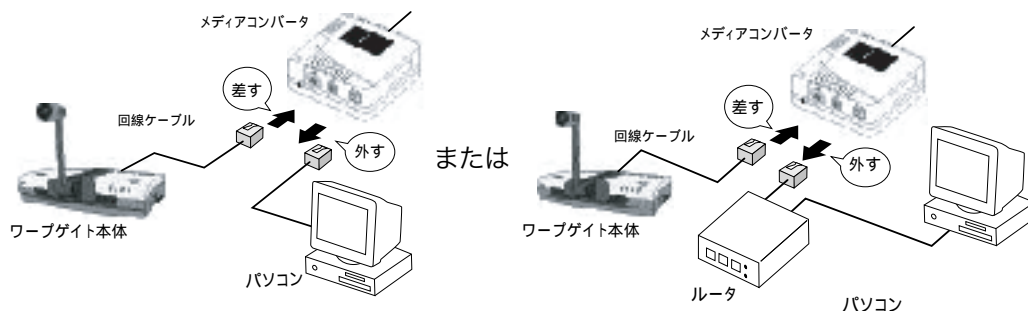


- ②反対側を、メディアコンバータ(もしくは、ADSLモデム、ケーブルモデム等)のLAN端子に差し込みます。

※「LAN端子」は他にも「LANポート」「PC」「イーサポート」「Ether」等の呼び名があります。詳しくは、お持ちのメディアコンバータ等の取扱説明書をお読み下さい。



! パソコン、ルータとワープゲイトを差し替えて使用する場合

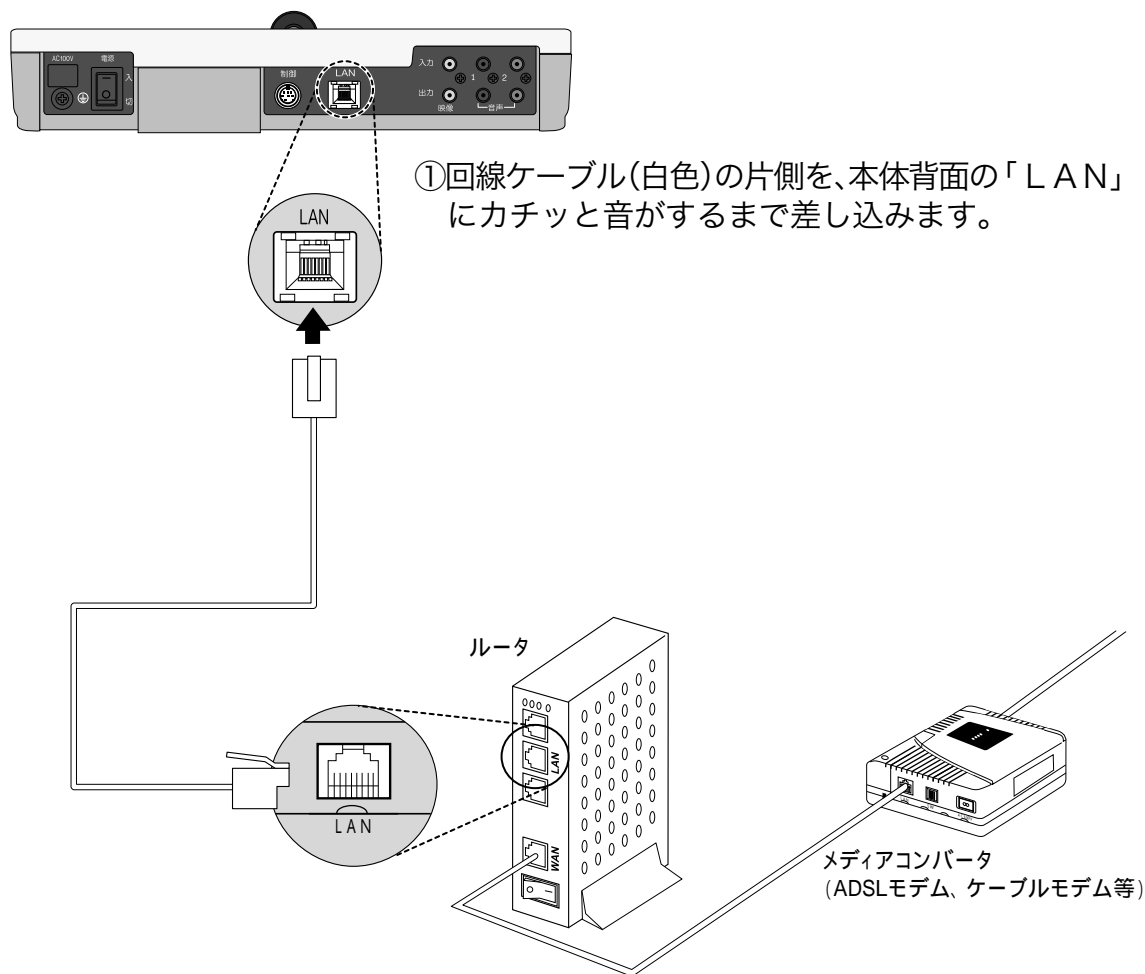


LAN端子が1つしかなく、パソコン、またはルータとワープゲイトを差し替えて利用をする場合、ワープゲイトの差し直しをする前に、まずパソコンでIPアドレスの解放を行って下さい。解放をせずにワープゲイトに差し直した場合、回線事業者もしくはインターネットプロバイダの理由で、数十分間ワープゲイトで通信を行うことができなくなる場合がありますのでご注意ください。

IPアドレスを解放した後、パソコン、またはルータにつながっている回線ケーブルをメディアコンバータ(ADSLモデム・ケーブルモデム等)から外します。最後にワープゲイトの回線ケーブルに差し替えて下さい。

B ルータを使用する場合

※ルータとは、複数の通信機器を同時にインターネットに接続する際に使用する機器です。



①回線ケーブル(白色)の片側を、本体背面の「LAN」にカチッと音がするまで差し込みます。

②もう一方を「ルータのLAN端子」に差し込みます。

※「LAN端子」はルータによって「PC」「イーサポート」「Ether」「LANポート」等の呼び名があります。詳しくは、お持ちのルータ等の取扱説明書をお読み下さい。

※ワープゲイトに付属の回線ケーブルはストレートタイプです。(カテゴリ5・8極8芯)



20 「会員情報の登録をしよう」へ

会員情報の登録をしましょう

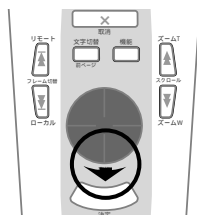


弊社より別送の「登録内容確認票」(黄色の紙)をお手元にご用意下さい。

1

「27. 設定」アイコンを選択します。

リモコンの「移動」ボタンの下部を押し、黄色の選択枠を下へ移動させます。

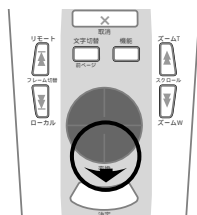


※選択されたサービス名は画面下に表示されます。
※リモコンはテレビではなくワープゲイト本体に向けて操作して下さい。




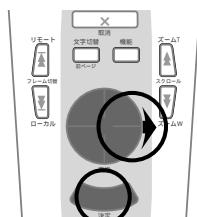
サービスメニュー 1 ページ目 (1/3)

選択枠が画面の 1 番下にある状態でもう 1 度押すと、次のページに移ります。



サービスメニュー 2 ページ目 (2/3)

サービスメニューの 3 ページ目にある「27. 設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。



サービスメニュー 3 ページ目 (3/3)



2

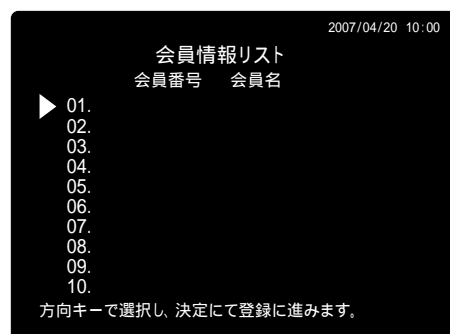
「会員情報設定」アイコンを選択して「決定」ボタンを押します。



3

番号を選択します。

会員情報リストより、登録したい任意の番号に三角のマーク(▶)を合わせ、「決定」ボタンを押します。

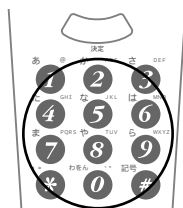


4

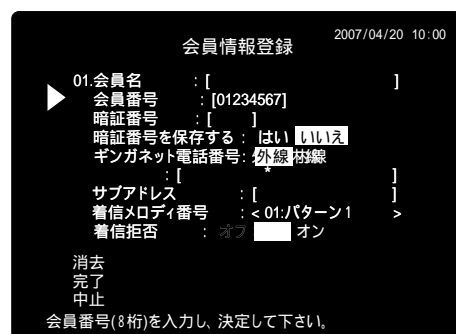
会員番号を入力します。

三角のマーク(▶)を「会員番号」に合わせ、「数字キー」で登録内容確認票に記載の番号を入力します。

同様に暗証番号も入力して下さい。



※暗証番号は、どの数字を入力しても画面には「XXXX」と表示されます。入力間違いにご注意下さい。ご自身で決めた暗証番号を入力しても無効です。



暗証番号を保存しておきたい場合は...

三角のマーク(▶)を「暗証番号を保存する」に合わせ、「移動」ボタンの左右で「はい」を選択します。



ここで暗証番号を入力して保存しておく、チェックインの度に暗証番号を入力する手間が省けるので便利です。ただし、本人以外でもチェックインできてしまいますので、その点をご了承の上、登録して下さい。

5

ギンガネット電話番号を登録します。

「外線」を選択した状態で、下の入力欄に登録内容確認票に記載してあるギンガネット電話番号を「数字キー」で入力して下さい。
(「*」は自動で入力されています。)

2007/04/20 10:00

会員情報登録

01.会員名 : []

会員番号 : [01234567]

暗証番号 : [XXXX]

暗証番号を保存する : はい いいえ

ギンガネット電話番号: 外線 樹線

▶ サブアドレス : [*01234567]

着信メロディ番号 : [< 01:/パターン1]

着信拒否 : オフ オン

消去
完了
中止

項目を選択し、決定して下さい。

ギンガネット電話番号とは・・・

- ・I P通信回線をご利用の場合、ギンガネット電話番号で相手にテレビ電話をかけることが出来ます。
 - ・「内線」ギンガネット電話番号は、自由に数字が設定でき、グループ内でしか通用しない番号の為、セキュリティ面でも安心です(別途登録要/有料)
- (6 5「会員情報設定-ギンガネット電話番号」)



目的別にサブアドレスを変えて別々に登録し、それぞれ違う着信メロディを設定しておけば、サブアドレスによって着信メロディを鳴り分けさせることができます。かける方がギンガネット電話番号の後に「*サブアドレス」を入力してかけます。
通常は入力する必要はありません。

6

登録を完了します。

三角のマーク(▶)を「完了」に合わせ、
決定ボタンを押します。

※ 入力した設定を破棄して設定メニュー画面に戻る場合は、「中止」を選択して決定ボタンを押します。

2007/04/20 10:00

会員情報登録

01.会員名 : []

会員番号 : [01234567]

暗証番号 : [XXXX]

暗証番号を保存する : はい いいえ

ギンガネット電話番号: 外線 樹線

サブアドレス : [*01234567]

着信メロディ番号 : [< 01:/パターン1]

着信拒否 : オフ オン

▶ 消去
完了
中止

リストに自分の会員番号が表示されます。

※ 会員名を入力していない場合は、「会員名」のところにギンガネット電話番号が表示されます。

2007/04/20 10:00

会員情報リスト

会員番号 会員名

▶ 01. 01234567 G電話番号*01234567

02.

03.

04.

05.

06.

07.

08.

09.

10.

01の登録が完了しました。
方向キーで選択し、決定にて登録に進みます。
取消で設定メニューに戻ります。

登録が終了したら、「サービス」ボタンを押して、サービスメニューに戻ります。


バージョンアップをしましょう

1

セ
ッ
ト
ア
ッ
プ

1

「24. バージョンアップ」アイコンを選択します。

サービスメニューの3ページ目にある「24. バージョンアップ」を選択し、「決定」ボタンを押します。

※サービスメニュー画面が表示されていないときは、リモコンの「サービス」ボタンを押して、サービスメニュー画面を表示させます。





サービスメニュー 3 ページ目 (3/3)



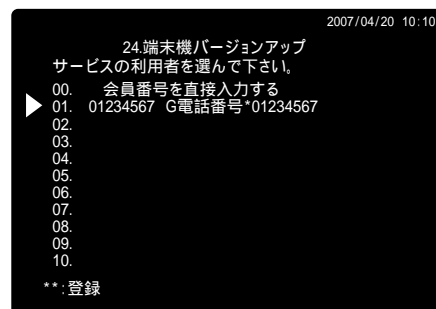
2


サービスの利用者を選択します。

「移動」ボタンで三角のマーク(▶)をご自身の番号に合わせ、「決定」ボタンを押します。

暗証番号を保存している方はそのままバージョンアップ画面が表示されます。

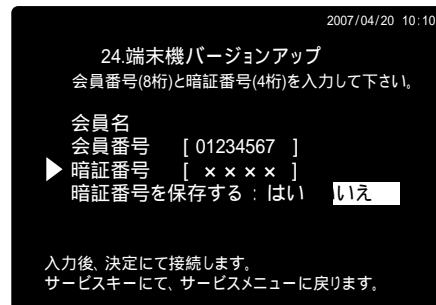
…▶3へ




「会員情報設定」で、暗証番号の保存を行っていない場合は、登録内容確認票に記載の暗証番号を入力して「決定」ボタンを押します。

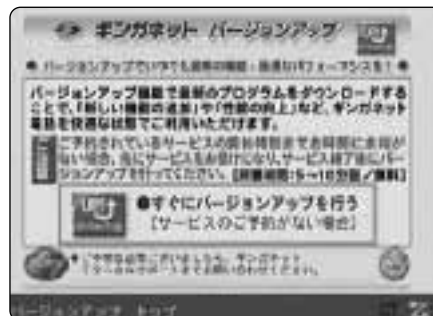
※ご自身で決めた暗証番号を入力しても無効です。

※暗証番号は、どの数字を入力しても「XXXX」と表示されますので、入力間違いにご注意下さい。



3 「ギンガネット バージョンアップ」の画面が表示されます。

バージョンアップを行う場合は「すぐにバージョンアップを行う」を選択し、「決定」ボタンを押して下さい。

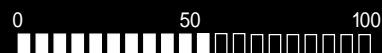


4 表示された画面の案内に従って接続すると、自動的にバージョンアップが始まります。

ダウンロードには
およそ5分から10分弱かかります。

ダウンロード中は主電源を切らないで下さい。
センターより、メンテナンスを行います。
そのままの状態ではしばらくお待ち下さい。

ダウンロード中です。



画

！ 途中で電源を切ったり回線ケーブルを引き抜いたりすると、故障の原因となります。再びサービスメニュー画面に戻るまで、そのままでお待ち下さい。

！ ダウンロードが始まらない場合は …

「センターよりメンテナンスを行います」の画面から上図の画面になかなか切り替わらない場合 30秒以上そのままの場合は、ワークデイト 本体にある ワンタッチ通信ボタン」を2度押して一旦回線を切断し、ギンガネット テクニカルサポート(☎ 06-7663-3303)までご連絡下さい。

■ ダウンロードが不要な場合があります。


お持ちの端末が最新のバージョンの場合は、ダウンロードの必要がありません。その場合、右図のように、画面上に「TV電話は最新のバージョンです」というメッセージが表示されます。

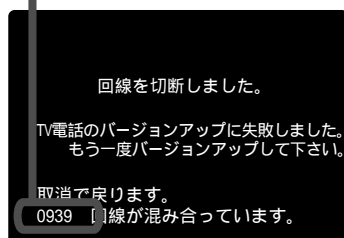
回線を切断しました。

TV電話は最新のバージョンです。
このままご使用いただけます。

取消で戻ります。
0516 正常に切断しました。


！ バージョンアップに接続できない場合や、終了の画面が出る前に回線が切断されてしまう場合

画面左下のエラーコードを確認し、 9 6「エラーコードを確認する」を参照して下さい。



☺ エラーコード横に、「回線が外れています」といったメッセージが出る場合は、まず、配線の差込を再度ご確認ください。

☺ 「3 5 1 7 相手側が話し中(通信中)です」という表示が出て切断された場合は、しばらく待ってから再度おかけ直し下さい。

☺ ご利用の環境によっては「IP接続設定」を行う必要がある場合があります。
 2 9「IP接続設定をしましょう」を参照の上、設定を行って下さい。

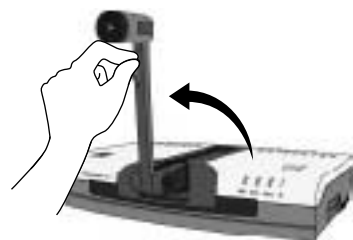
カメラ調整をしましょう

1

セットアップ


1

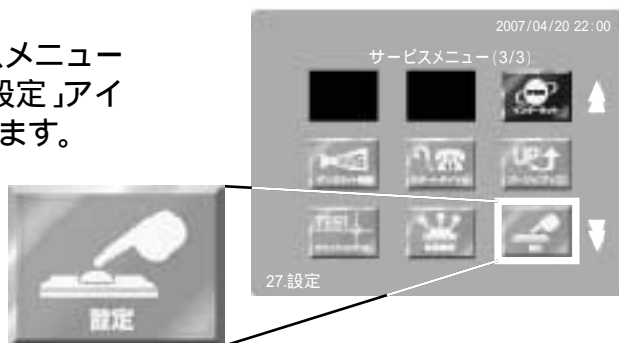
つまみを持ってカメラを起こします。




2

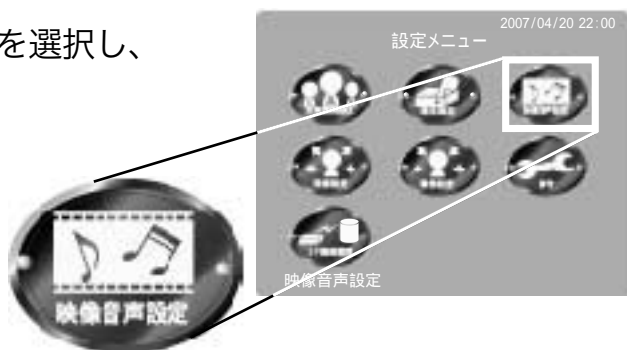
「27. 設定」アイコンを選択します。

サービスメニューの3ページ目(「サービスメニュー (3/3)」と表示されます)にある「27. 設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。




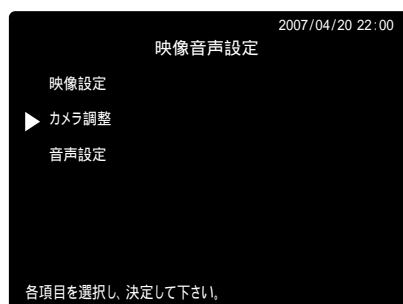
3

設定メニュー画面の「映像音声設定」を選択し、「決定」ボタンを押します。



4

「カメラ調整」に三角のマーク(▶)を合わせ、「決定」ボタンを押します。



5

環境に合わせて設定を調整します。

カメラ映像がぼやけている場合は、レンズキャップを回してピントを調整して下さい。



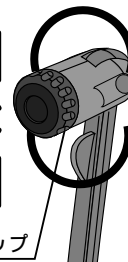
※レンズキャップを回して重くなった位置からは、それ以上同じ方向に回さないで下さい。破損する恐れがあります。

※左方向に2回転以上回さないで下さい。左方向に回しすぎるとレンズキャップが外れたり、破損する場合があります。

右に回すと
ピントが遠くに合います

左に回すと
ピントが近くに合います

レンズキャップ



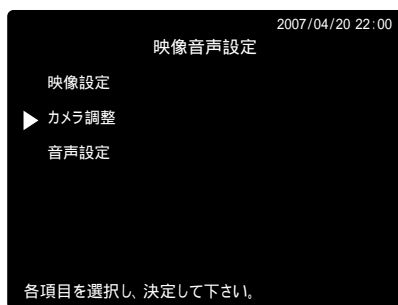
「使用環境」に三角のマーク(▶)を合わせ、カメラ画像を見ながら、「移動」ボタンの左右で「スタンダード」「リビング」「オフィス」の中から最も適した設定を選択します。

明るめの環境には「オフィス」、
暗めの環境には「リビング」が適します。

さらに色みの加減や明るさ等を微調整したい場合は、その他の項目で調整して下さい。それぞれの項目に三角のマーク(▶)を合わせ、「移動」ボタンの左右で調整します。

「戻る」に三角のマーク(▶)を合わせ、「決定」ボタンを押します。

映像音声設定画面に戻ります。



終了したら、「サービス」ボタンを押して、サービスメニューに戻ります。


チェックインテストをしましょう

1

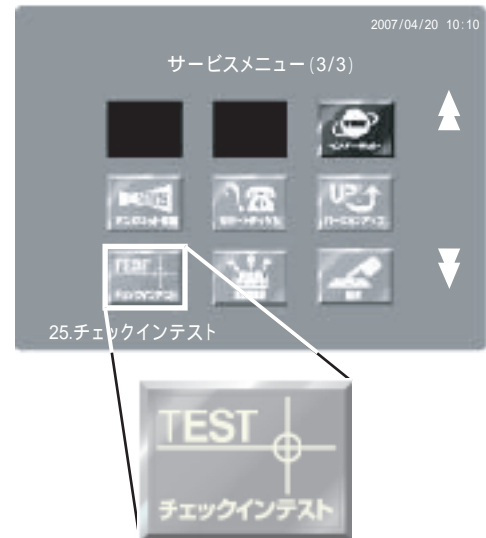
セ
ッ
ト
ア
ッ
プ

1

「25. チェックインテスト」アイコンを選択します。



サービスメニューの3ページ目にある「25. チェックインテスト」を選択し、「決定」ボタンを押します。

※サービスメニュー画面が表示されていないときは、リモコンの「サービス」ボタンを押して、サービスメニュー画面を表示させます。



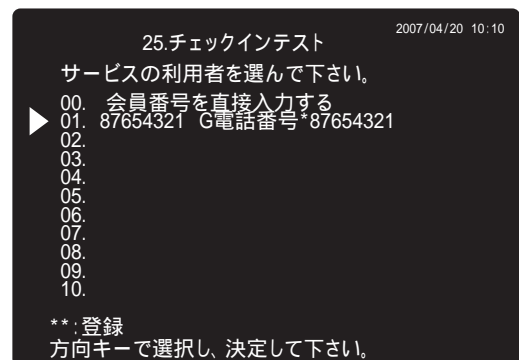
2


サービスの利用者を選択します。

「移動」ボタンで三角のマーク(▶)をご自身の番号を選択し、「決定」ボタンを押します。

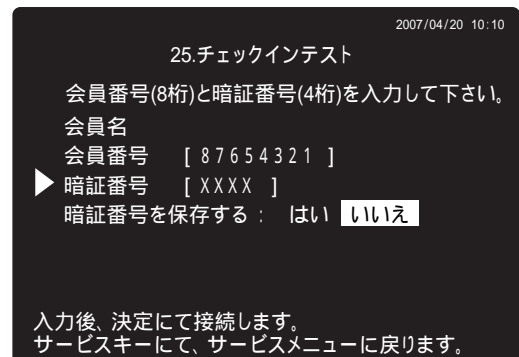
暗証番号を保存している方はそのままチェックインテストが始まります。

…▶3へ



「会員情報設定」で、暗証番号の保存を行っていない場合は、登録内容確認票に記載の暗証番号を入力して「決定」ボタンを押します。

※ご自身で決めた暗証番号を入力しても無効です。
※暗証番号は、どの数字を入力しても「XXXX」と表示されますので、入力間違いにご注意下さい。



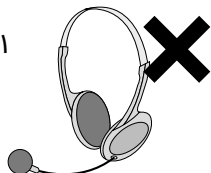
3

チェックインテストのビデオ放映をご覧ください。



チェックインテストは映像、回線、音声のテストを兼ねていますので、ヘッドセット等をつけて、音声正常に聞こえるかどうかの確認も必ず行って下さい。

音が聞こえない場合は…

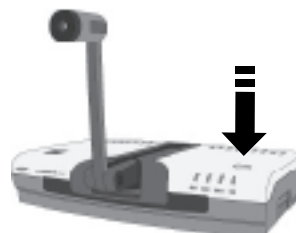


ヘッドセットを着けていますか？
音量は「7」に設定されていますか？
ヘッドセットは本体にしっかりとつながっていますか？
ヘッドセットのプラグの向きは正しいですか？

4

回線を切断します。

すべての項目をご覧になり、「切断して下さい」というメッセージが表示されたら、「ワンタッチ通信ボタン」を続けて2度押してブレイク(切断)します。



■ リモコンで切断する場合は…

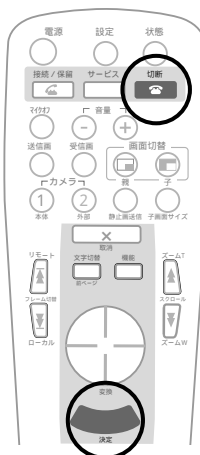
ブラウザの切断とテストビデオの切断をして下さい。

ブラウザの切断

リモコンの「切断」ボタンを押します。

ブラウザ切断確認画面になります。

リモコンの「決定」ボタンを押して切断します。



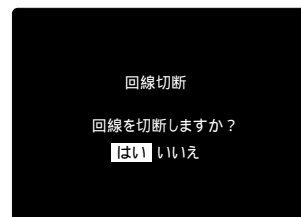
ブラウザ切断確認画面

テストビデオの切断

リモコンの「切断」ボタンを押します。

テストビデオ切断確認画面になります。

リモコンの「決定」ボタンを押して切断します。



テストビデオ切断確認画面



IP通信はベストエフォート型のため、度々回線速度が低下し、音声途切れたり、映像が乱れたりすることがあります。(P.94「症状を確認する」)



自分の音声がきちんと通信相手に届くかどうか確認するためには、セルフチェックを行って下さい。(P.42「チェックインの準備をする-4. セルフチェック(機能診断)」)

IP 接続設定をしましょう (接続できない場合)

初期設定で接続できない場合は、お使いの環境に合わせて設定を行う必要があります。
設定内容については、契約されている回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。
チェックインテストのビデオ放映が正常に終了した場合は、以下の設定は必要ありません。

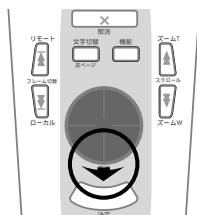
1

セ
ッ
ト
ア
ッ
プ

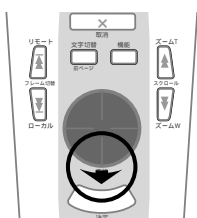
1

「27. 設定」アイコンを選択します。

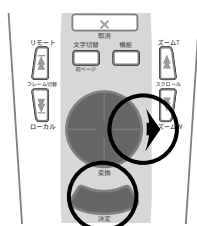
リモコンの「移動」ボタンの下部を押し、黄色の選択枠を下へ移動させます。



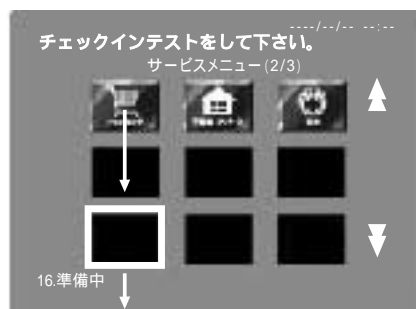
選択枠が画面の1番下にある状態でもう1度押すと、次のページに移ります。



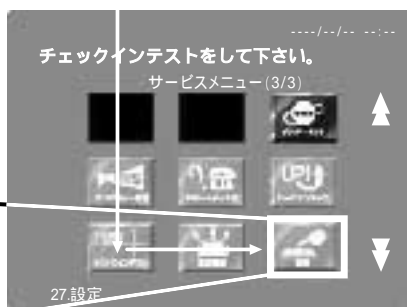
サービスメニューの3ページ目(「サービスメニュー(3/3)」と表示されます)にある「27. 設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。



サービスメニュー1ページ目(1/3)



サービスメニュー2ページ目(2/3)

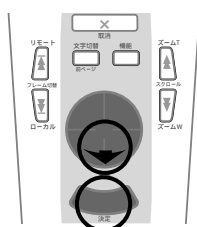


サービスメニュー3ページ目(3/3)

2

「IP 接続設定」アイコンを選択します。

「移動」ボタンで「IP 接続設定」のアイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。



設定メニュー画面

3

IP 接続設定画面が表示されます。
右図は初期出荷時の設定です。

IP 接続設定

PPPoe 機能 : 使う ☒ 使わない ☐

-UPnP 機能 : 使う ☒ 使わない ☐

-着信ポート : < XXXXX >

-ポート対称化 : オフ ☒ オン ☐

DHCP 機能 : 使う ☒ 使わない ☐

-IP アドレス :

-ネットマスク :

-ゲートウェイ :

プライマリDNS : [.....]

セカンダリDNS : [.....]

完了

中止

項目を選択し、決定して下さい。

IP 接続設定画面

IP 接続設定はルータの有無によって異なります。
複数の機器(パソコンとワーブゲイト等)を同時にインターネット回線につなぐ場合は、
ルータ()が必要です。

ルータとは、複数のパソコンや通信機器を同時にインターネットに接続して使用することができる機器です。HUB(ハブ)と形状が似ているものがありますのでご注意ください。

1 台で 1 回線を使う場合

(メディアコンバータ、モデム等に直接
ワーブゲイトを接続する場合)

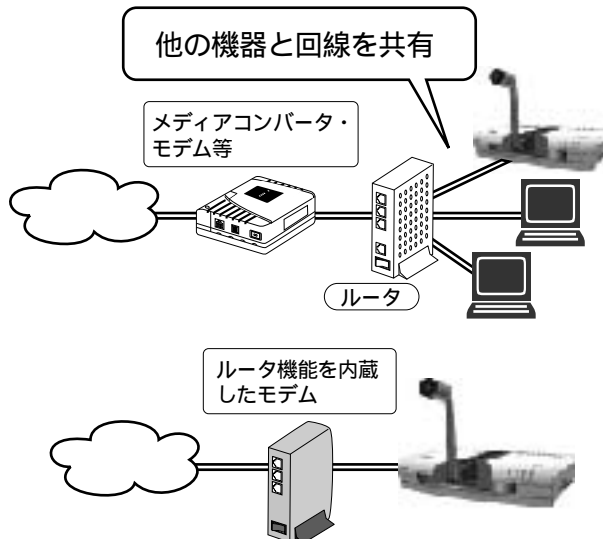


モデムの中にはルータ機能を内蔵しているタイプ
もあります。

モデムのメーカーの取扱説明書等でご確認下さい。
ルータ内蔵の場合は、「ルータを使用する場合の
設定例」を参照の上、の設定を行って下さい。

他の機器と回線を共有する場合

ルータを使用する場合は、ワーブゲイトだけでなく
ルータにも設定が必要です。



3 1「ルータを**使用しない**場合の設定例」
を参照の上、設定を行って下さい。

3 2「ルータを**使用する**場合の設定例」
を参照の上、設定を行って下さい。

ルータを使用しない場合の設定例

(メディアコンバータ、モデム等に直接ワーブゲイトを接続する場合)



モデムの中にはルータ機能を内蔵しているタイプもあります。モデムのメーカーの取扱説明書等でご確認下さい。ルータ内蔵の場合は、次のページの「ルータを使用する場合」の設定を行って下さい。

インターネットプロバイダからユーザ名、パスワードが割り振られている場合 (PPPoE機能を使用するプロバイダの場合の設定例)

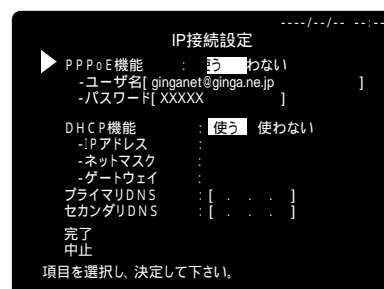
※各項目名は、インターネットプロバイダによって異なります。(P 101「各種読替表」-「プロバイダ読替表」)
詳しくは、契約しているインターネットプロバイダにお問い合わせ下さい。

PPPoE機能・・・「使う」

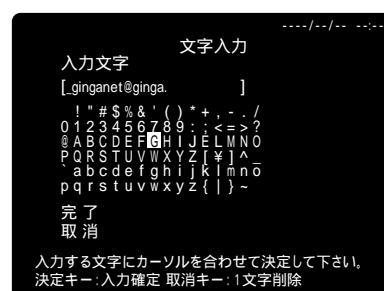
- ーユーザ名
- ーパスワード

インターネットプロバイダから指定されたユーザ名、パスワードを入力します。

- ①三角のマーク (▶) を「ユーザ名」に合わせて **決定** ボタンを押すと、文字入力画面に進みます。
- ② 移動ボタンで文字を選択し、**決定** ボタンで入力ができます。
- (訂正する場合は **×** 取消ボタンを押すと、右端から文字が削除されます。
パスワードは、どの文字を入力しても **×** で表示されます。
入力間違いにご注意下さい。)
- ③入力が終わったら三角のマーク (▶) を **完了** に合わせて **決定** ボタンを押します。



IP接続設定画面



文字入力画面

DHCP機能・・・「使う」

プライマリDNS・・・空欄

セカンダリDNS・・・空欄

※通常は入力の必要はありません。自動的に取得されます。

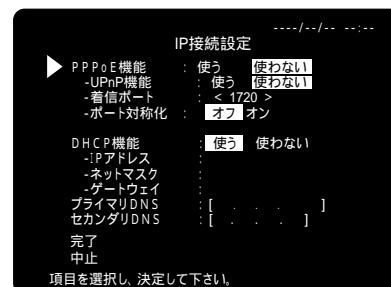
インターネットプロバイダからユーザ名、パスワードが割り振られていない場合 (PPPoE機能を使用しないプロバイダの場合の設定例)

PPPoE機能・・・「使わない」

- ーUPnP機能・・・「使わない」
- ー着信ポート・・・ <1720>
- ーポート対象化・・・ オフ

DHCP機能・・・「使う」

※固定IPアドレスのサービスを利用している場合は、「使わない」を選択し、プロバイダの指定に従い各項目を入力します。それ以外は「使う」を選択します。



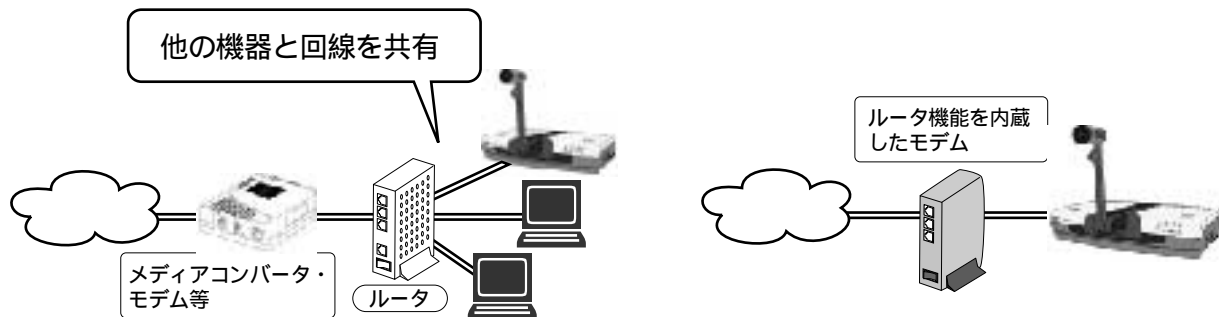
IP接続設定画面

➡ 以上でワーブゲイトのIP接続設定は完了です。

P 23「バージョンアップをしましょう」に戻り、もう一度接続をお試し下さい。

ルータを使用する場合の設定例

ルータを使用する場合は、ワーブゲイトだけでなくルータにも設定が必要です。



ルータを使用している場合、IP接続設定が初期設定のままバージョンアップ、チェックインテストに接続できた場合は、ルータのUPnP機能()が働いています。ルータのUPnPがオンになっていない場合はオンにしてください。

(ネットワークに接続している機器の通信ポートの割り当て等を自動で行う機能です。特別な設定をしなくても、ワーブゲイトをルータにつなぐだけで、ワーブゲイトがルータに対して必要な設定を自動的に行います。)

ルータによってはUPnP機能を使ってもワーブゲイトでうまく通信できない場合があります。

(その場合、ワーブゲイトのIP接続設定の「ポート対称化」をオンに設定することで、一部発信が可能になります。)

UPnP機能が動作せず初期設定では接続ができない、お持ちのルータがUPnP機能に対応していない、「ポート対称化」をオンに設定して接続できない等の場合は、ワーブゲイトを設定後、ご自身でルータに設定する(ポートマッピングやパケットフィルタリング許可設定など)ことで通信を行うことができます。

！ ルータの設定に関する注意点

※当社ではルータの設置・設定サポートは行っておりません。訪問設置サポート業者のサービス(有料)の取り次ぎを行っておりますのでご利用ください。または、お持ちのルータの取扱説明書を参照するか、ルータメーカーにお問い合わせ下さい。

※レンタルのモデムの中には、設定を変更するとメーカーの無償保証が適用されなくなるものもあります。

※ルータ使用時のトラブルで、プロバイダのトラブルサポートセンターからルータの設定リセットの案内を受けることがあります。その際は設定を再度行う必要がありますのでご注意ください。

※ADSLモデムの中にはルータを内蔵しているタイプもあります。メーカーの取扱説明書等でご確認下さい。



ワークゲイトに行く設定

PPPoE機能・・・「使わない」

－UPnP機能・・・「使わない」

－着信ポート・・・ワークゲイトが着信するポートです。
基本的にはお買い上げ時の設定
<1720>のままでお使い頂けます。

※他の通信機器と重複するポート番号を使用することはできません。着信ポートが重なって正常に動作しない場合は、環境に合わせて設定値を変更することができます。三角のマーク(▶)を合わせ、「移動」ボタンの左右を押すと、20ずつ設定値が増えます。(35「高度な設定」)

IP接続設定

▶ PPPoE機能 : 使う ☒ 使わない

-UPnP機能 : 使う ☒ 使わない

-着信ポート : < 1720 >

-ポート対称化 : ☒ オフ ☐ オン

DHCP機能 : 使う ☒ 使わない

-IPアドレス : [192.168. 0. 20]

-ネットマスク : [255.255.255. 0]

-ゲートウェイ : [192.168. 0. 1]

プライマリDNS : [. . .]

セカンダリDNS : [. . .]

完了
中止

項目を選択し、決定して下さい。

IP接続設定画面

－ポート対称化・・・「オフ」

DHCP機能・・・「使わない」

－IPアドレス・・・設定例では「192.168.0.20」を入力しています。

※通常、先頭の3つの数字(例では「192.168.0」)はルータのLAN側のIPアドレス(ゲートウェイ)と同じ数字を入力して下さい。4つめの数字(例では「20」)は1～254の間の数字で、ルータのLAN側のIPアドレスや、他に接続されている通信機器(パソコン等)に割り当てていない好きな数字を入力して下さい。

－ネットマスク・・・設定例では「255.255.255.0」を入力しています。

※ルータのLAN側のIPアドレス(ゲートウェイ)によっては他の数字を入力する場合があります。

－ゲートウェイ・・・設定例では「192.168.0.1」を入力しています。

※ルータのLAN側のIPアドレス(ゲートウェイ)を入力して下さい。
「192.168.1.1」、「192.168.0.254」等、ルータにより値が異なりますのでご注意ください。

プライマリDNS・・・空欄

※通常は入力する必要はありません。自動的に取得されます。

セカンダリDNS・・・空欄

※上記は例です。ネットワーク環境は個々により異なりますので、環境に合わせた設定を行って下さい。



ルータに行く設定



ワークゲイトのブラウザでルータの設定を行うこともできます。
(36「ワークゲイトのブラウザでルータの設定を行う」)

①インターネットプロバイダまたはルータメーカーの案内に従って、
インターネットに接続できる環境を整えて下さい。

②ポートの設定(ポートマッピング)を行います。

プロトコル	ポート番号	転送先IPアドレス
TCP	1720	192.168.0.20 <small>ワークゲイトに割り当てたIPアドレス</small>
TCP	51000～51007	192.168.0.20
UDP	1719	192.168.0.20
UDP	5060	192.168.0.20
UDP	61000～61019	192.168.0.20

※ポート マッピングの呼び名はルータメーカーにより異なります。(101「各種読替表」-「ルータ機能名称読替表」)

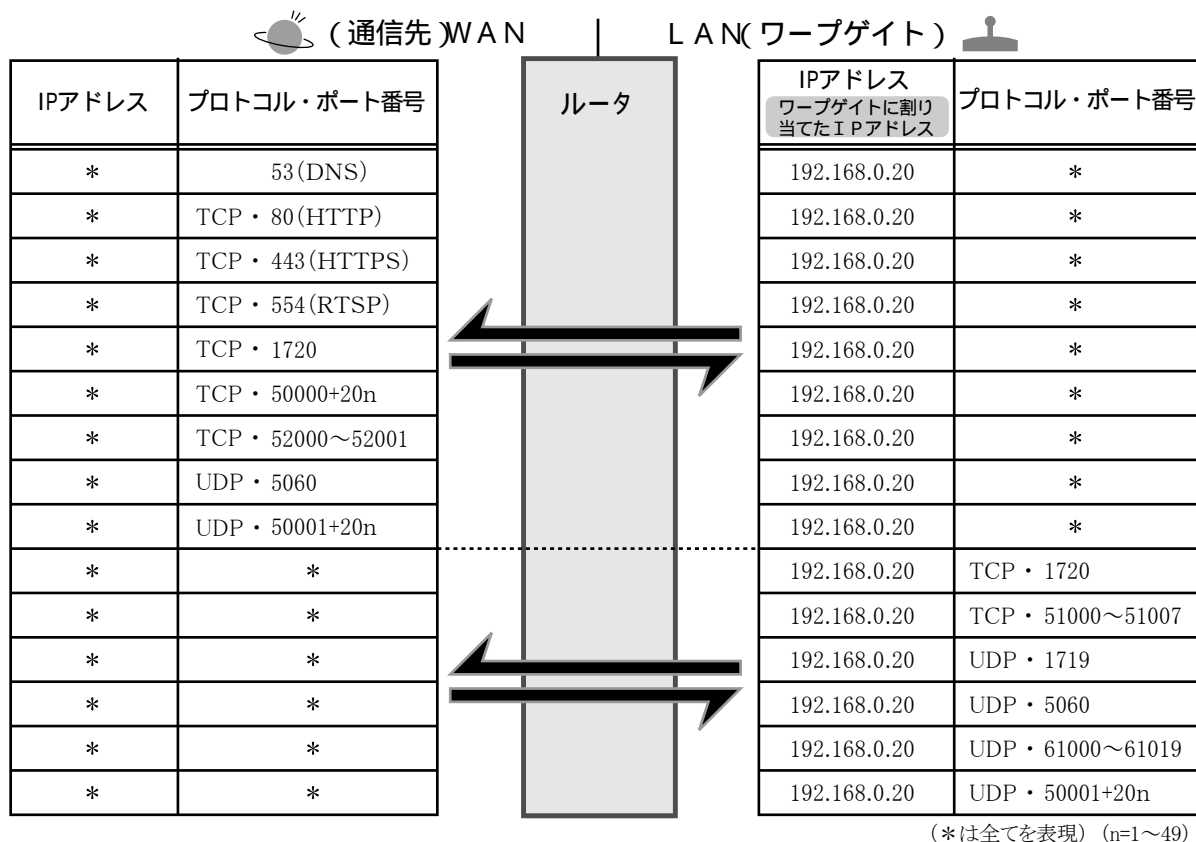
※ポート マッピングの方法はルータにより異なりますので、お持ちのルータの取扱説明書を読みながら設定するか、ルータメーカーに設定方法をお問い合わせ下さい。



23「バージョンアップをしましょう」に戻り、もう一度接続をお試し下さい。

◆ワープゲイトが通信に使用するポート番号

企業でワープゲイトを使用する等、セキュリティの為にルータにフィルタがかかっている場合は、までの設定だけではワープゲイトでの通信ができない場合があります。下図を参照して、パケットフィルタリングを解除するなど、ワープゲイトが使用するポート番号を通信できる状態にしてください。



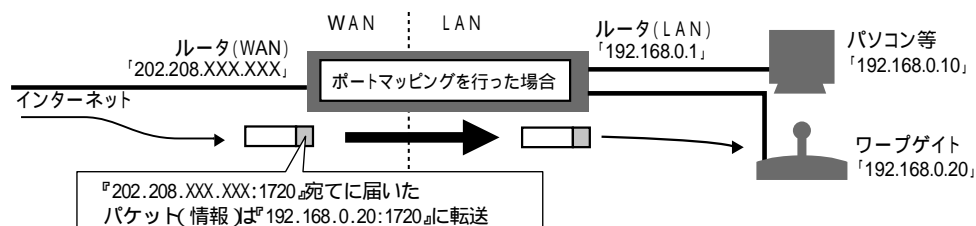
※パケットフィルタリングの呼び名はルータメーカーにより異なります。(101「各種読替表」-「ルータ機能名称読替表」)
 ※パケットフィルタリングの方法はルータにより異なりますので、お持ちのルータの取扱説明書を読みながら設定するか、ルータメーカーに設定方法をお問い合わせ下さい。

P 23「バージョンアップをしましょう」に戻り、もう一度接続をお試し下さい。



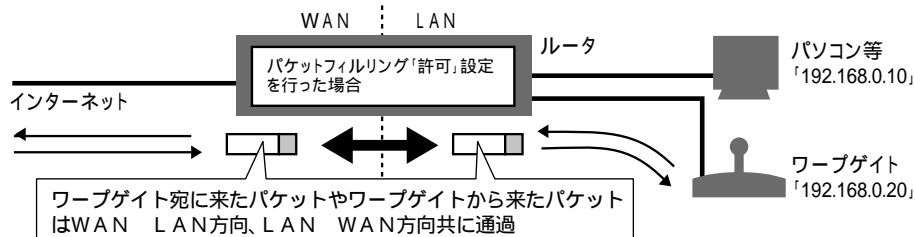
ポートマッピングとは？

WAN (インターネットの世界) からルータへ届いたパケット (情報) を LAN (自宅のネットワーク内) のワープゲイトのIPアドレス宛に転送する機能です。



パケットフィルタリングとは？

ルータのセキュリティ機能のひとつでWAN LAN間のパケット (情報) の通過を禁止・許可します。インターネットからワープゲイトの向き (WAN LAN方向) のパケットとワープゲイトからインターネット (LAN WAN方向) のパケットがルータを通過できるように「許可」に設定して下さい。



ワーブゲイトに設定を行うことで、1つのグローバルIPアドレス配下のネットワーク上にワーブゲイトを最大50台まで同時に設置することができます。

UPnP機能に対応したルータをご使用の場合

ワーブゲイトがルータに対して設定を自動的に行うので、ワーブゲイトはお買い上げ時の設定で通信を行うことができます。UPnP機能を使ってもうまく通信できない、または、UPnP機能に対応していないルータをご使用の場合は下記の手動設定を行って下さい。
※IP通信回線の帯域が小さい場合やルータの性能によっては、正しい設定を行っていても、同時に通信できない場合があります。

UPnP機能に対応していないルータをご使用の場合

1つのグローバルIPアドレスに対して、端末ごとに異なる着信ポートを割り当てることで通信を行うことができます。(1台目:1720、2台目以降:50020~50980)

※IP通信回線の帯域が小さい場合やルータの性能によっては、正しい設定を行っていても、同時に通信できない場合があります。

1 ワーブゲイトに行く設定

「着信ポート」に三角のマーク(▶)を合わせ、「移動」ボタンの左右で設定値を選びます。1台目は「1720」、2台目以降は「50020」、「50040」…のように、必ず重複しないよう異なる着信ポートを割り当て下さい。

※その他のIP接続設定はワーブゲイトを設置するネットワークの環境に合わせて設定して下さい。

▶ -着信ポート: < 1720 >

左右ボタンを押すごとに「1720」「50020」「50040」…と着信ポートの設定値を変更することができます。

2 ルータに行く設定

①インターネットに接続できる環境を整えて下さい。

インターネットプロバイダもしくはルータメーカーの案内に従って、インターネットに接続できる環境を準備して下さい。

②ポートマッピングの設定を行って下さい。

ワーブゲイトに設定した着信ポート(1720、50020~50980)に対して、ポートマッピングとパケットフィルタリングの設定を行います。1台目のワーブゲイトに対しては、34の表に従ってルータの設定を行って下さい。2台目以降のワーブゲイトに対しては、下記表を参考にルータの設定を行って下さい。

プロトコル	ポート番号	転送先IPアドレス
TCP	50000+20n	192.168.0.XXX <small>ワーブゲイトに割り当てたIPアドレス</small>
TCP	51000+20n~51007+20n	192.168.0.XXX
UDP	50001+20n	192.168.0.XXX
UDP	60000+20n	192.168.0.XXX
UDP	61000+20n~61019+20n	192.168.0.XXX

◆ワーブゲイトが使用するポート番号


(通信先) WAN		LAN(ワーブゲイト)	
IPアドレス	プロトコル・ポート番号	IPアドレス	プロトコル・ポート番号
*	53(DNS)	192.168.0.20	*
*	TCP・80(HTTP)	192.168.0.20	*
*	TCP・443(HTTPS)	192.168.0.20	*
*	TCP・554(RTSP)	192.168.0.20	*
*	TCP・1720	192.168.0.20	*
*	TCP・50000+20n	192.168.0.20	*
*	TCP・52000~52001	192.168.0.20	*
*	UDP・5060	192.168.0.20	*
*	UDP・50001+20n	192.168.0.20	*
*	*	192.168.0.20	TCP・50000+20n
*	*	192.168.0.20	TCP・51000+20n~51007+20n
*	*	192.168.0.20	UDP・50001+20n
*	*	192.168.0.20	UDP・60000+20n
*	*	192.168.0.20	UDP・61000+20n~61019+20n

(※は全てを表現) (n=1~49)

※2台目:n=1、3台目:n=2…のように「n」に数字を入れた場合の数値を設定して下さい。



ワープゲイトのブラウザで ルータの設定を行う

以下の条件に当てはまる場合、「IP接続設定」からワープゲイトの操作でルータの設定を行うことができます。

ブラウザで設定できるルータであること。



PPPoE機能を「使う」以外の設定であり、かつLAN通信が可能な状態である。

ゲートウェイに設定しているIPアドレス(DHCP機能で取得したものを含む)が、プライベートIPアドレスである。

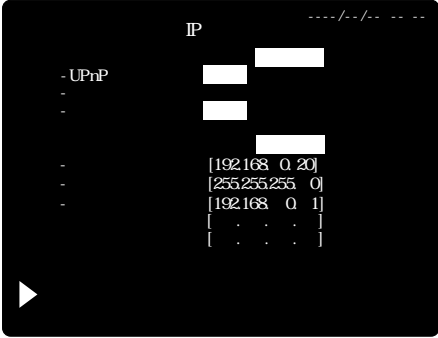


上記に当てはまらない場合は、パソコンで設定する等、他の方法でルータの設定を行って下さい。

使用方法


- ① 「移動」ボタンで三角マーク(▶)を「ルータ設定」に合わせ、「決定」ボタンを押します。

※ワープゲイトがルータに接続され、上記の条件に当てはまる場合のみ、「ルータ設定」がIP接続設定画面に表示されます。それ以外のときは画面には「ルータ設定」の項目は表示されません。



IP接続設定	
PPPoE機能	: 使う <input checked="" type="radio"/> 使わない
-UPnP機能	: <input checked="" type="radio"/> 使う <input type="radio"/> 使わない
-着信ポート	: < XXXXX >
-ポート対称化	: <input checked="" type="radio"/> オフ <input type="radio"/> オン
DHCP機能	
-IPアドレス	: [192.168. 0. 20]
-ネットマスク	: [255.255.255. 0]
-ゲートウェイ	: [192.168. 0. 1]
プライマリDNS	: [. . .]
セカンダリDNS	: [. . .]
完了	
中止	
▶ ルータ設定	
項目を選択し、決定して下さい。	

- ②ルータの設定画面にて、リモコンで操作しながら必要な設定を行います。

( 77「文字の入力方法～インターネット編～」)



※お持ちのルータによって、設定画面や設定方法は異なります。

設定の仕方については、お持ちのルータの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせ下さい

2 基本的な使い方

セットアップが済み、使用できる状態になったら、実際にワープゲイトを使ってみましょう。
この項目では、ギンガネットのサービス体系と、基本的な操作方法を説明しています。

ギンガネットのサービス	38
サービスメニュー画面について	39
主なサービスメニューアイコン	40
チェックインの準備をする	42
テレビ電話をかける (ダイレクト ネット サービス).....	43
着信を受ける	45
ミーティングネットサービスを利用する	46
プラザネットサービスを利用する	47
通信中のリモコン操作をマスターする	48

ギンガネットのサービス

サービスご利用の前に

ギンガネットクラブの会員には、必ず会員番号(IDナンバー)と暗証番号(パスワード)が発行されます。これらの記載された「登録内容確認票(黄色の用紙)」がワープゲイト本体とは別に送付されます。この用紙がお手元に届き次第、サービスをご利用いただけます。

❗ 暗証番号は、この「登録内容確認票」にのみ記載されております。紛失等にご注意下さい。

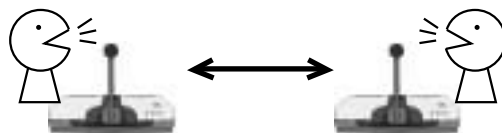
ギンガネットの3つのサービス

ギンガネットのサービスは、「ダイレクトネット」「ミーティングネット」「プラザネット」の3つから成り立っています。すべてのサービスには、サービスメニュー画面のアイコンを選択してチェックイン(接続)することができます。

ダイレクトネット

ワープゲイト同士をつなぎ、1対1の会話を楽しむことのできるサービスです。

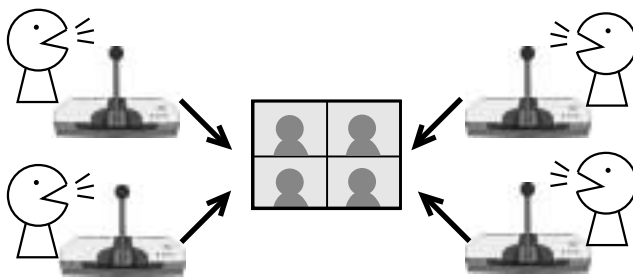
ギンガネット電話番号で手軽に、気軽に、お顔を見ながらテレビ電話をお楽しみ下さい。



ミーティングネット


複数地点をつなぎ、多人数で会話を楽しむことのできるサービスです。

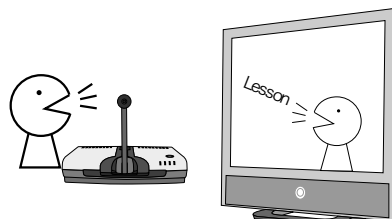
離れてお住まいの家族で集まって話したいときや、各地に支店を持つ会社の会議等、3地点以上でギンガネット電話での会話をしたい場面でご利用ください。なお、ISDN回線のみを利用したギンガネット電話とでも、ミーティングネットを利用すればテレビ電話で会話することが可能です。



プラザネット

ワープゲイトを利用して楽しめるいろいろなコンテンツサービスです。

詳しいサービス内容は、サービスメニュー「 04.サービスガイド」からご覧頂くか、別送の「プラザネットサービスのご案内」をご覧ください。



サービスメニュー画面について

サービスメニューページ移動

ウェブゲートの電源を入れると、GINGANETのロゴが表示された後、サービスメニュー画面が表示されます。

サービスメニューにあるアイコンから、各サービスを利用することができます。



サービスメニュー 1 ページ目の最上段のアイコンが選択されている状態でリモコンの「移動」ボタンの上を押す、または、サービスメニュー 3 ページ目の最下段のアイコンが選択されている状態でリモコンの「移動」ボタンの下を押すと、オンラインメニュー「GINGACITY」の画面に切り替わります。



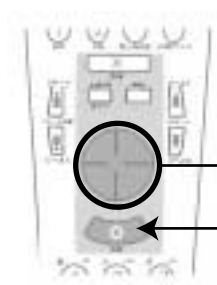
GINGACITY画面

※「GINGACITY」ページの情報、アイコンは不定期に変更されることがあります。



IP通信回線の設定が正しくない場合、「GINGACITY」は表示されません。IP接続設定画面にて、設定に間違いがないかご確認下さい。

アイコンの選び方



リモコンの「移動」ボタンで利用したいサービスのアイコンを選びます。

リモコンの「決定」ボタンを押します。

主なサービスメニューアイコン

バージョンアップ



ワープゲイトは、通信回線を通じて最新のプログラムをダウンロードすることができます。

画面上に「バージョンアップが必要です」と表示された場合は、新しいバージョンのプログラムがリリースされております。その時はバージョンアップをして下さい。(23「バージョンアップをしましょう」)

購入後、初めてお使いの際には、必ずお持ちの端末をバージョンアップして下さい。
(最初のバージョンアップの際には、別紙の クイックセット アップガイド(カラー折込み)をご覧ください。)

チェックインテスト



チェックインテストでは、お持ちのワープゲイトが正常に映像と音声を受信できているかを確認して頂くテストビデオを連続再生しています。

ビデオの内容は、ワープゲイトの使用法説明となっております。初めてチェックインテストのテストビデオをご覧になる方は、すべての項目をよくご覧下さい。



チェックインテストが必要な時

- A. 画面上に「チェックインテストをして下さい」というメッセージが表示された時
メッセージが表示されているにも関わらずチェックインテストを行わなかった場合、通信中に切斷されることがあります。
- B. 時計が合わなくなった時
チェックインテストにはワープゲイトの時計合わせ機能も付いています。
画面右上に表示される時計が合わなくなった時は、チェックインテストを行って下さい。
- C. 使用環境が変わった時
ルータを買い替えた時、回線を変更した時、お部屋の模様替えや大掃除の後など、使用環境が変化した時には、必ずチェックインテストで正常な通信ができるかどうかを確認して下さい。
- D. バージョンアップの直後

※正常な通信ができない、すぐに切斷される等の問題が生じた場合は、
ギンガネットテクニカルサポート(06-7663-3303)までお問い合わせ下さい。

インターネット



ワープゲイトでインターネット上のホームページを見ることができます。また、ホームページを閲覧しながら、ギンガネットのサービスを利用することもできます。(72「インターネットに接続する」)

サポートダイヤル



ワープゲイトの使用方法を始め、ギンガネットクラブに関するご質問等に、サポートスタッフがギンガネット電話にて対応いたします。

ギンガネット情報



ギンガネットクラブ会員の皆様にお届けする、お知らせビデオを放映しています。
新たなサービスや、バージョンアップのお知らせ等を随時更新していますので、定期的にご覧下さい。

拡張機能



別売りのオプションカードを使用します。ワープゲイト本体側面の「拡張機能スロット」(P12「各部の名称と役割-右側面図」)にオプションカードを差し込むと、新たな機能を追加できます。

設定



設定メニュー画面

ワープゲイトはお客様の使用状況に合わせて様々な設定をすることができます。
より快適な環境で使用できるよう自由に設定を行って下さい。

詳しくは P65「設定メニュー」へ



よく使う設定リスト

1. 使っていない時、自動的に電源をオフにするには…………… P66「端末設定」-「自動スタンバイ」
2. 音質を調節するには…………… P67「映像音声設定」-「音声出力モード」
3. 相手に、自分の電話番号や名前を通知してかけるには…… P68「発信設定」-「発信者番号通知」
4. ワンタッチ通信ボタンの接続先を設定するには…………… P68「発信設定」-「ワンタッチ発信」
5. かかってきた電話に自動的に応答するには…………… P68「着信設定」-「自動応答」
6. 着信音量を調節するには…………… P68「着信設定」-「着信音量」
7. ワープゲイトの機能をテストするには…………… P69「保守」-「機能診断」
8. 登録済の設定をすべて消去するには…………… P69「保守」-「登録データ全消去」

チェックインの準備をする

1 リモコンの「電源」ボタンを押して電源を入れます。

電源ランプの色

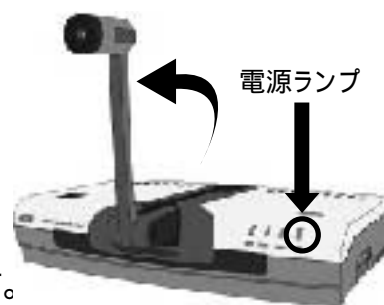
緑色……………電源がオンの状態です。

オレンジ色……電源がオフの状態です。

リモコンの「電源」ボタンを押します。

ついていない…主電源が「切」の状態です。

本体背面の主電源を「入」にします。



2 カメラアーム部を起こし、レンズをご自身に向けます。

- ※カメラを起こす場合は、必ずアーム部の「つまみ」を持って起こして下さい。
- ※通信中は、カメラを起こした時から相手側に映像が送られていますのでご注意ください。
- ※カメラの向きを調整する時はアームのつけ根を持って左右に動かします。

3 テレビの電源を入れ、チャンネルを合わせます。

※真っ青や真っ黒の画面、または、テレビ番組や砂嵐等が映る場合はチャンネルを間違えている可能性があります。



サービスメニュー

4 セルフチェック (機能診断) をします。

サービスメニューが映っている状態で「受信画」ボタンを押すと、簡単な機能診断ができます。



映像の確認

画面で、ご自身のカメラ映りを確認します。

カメラのピントを合わせる場合は、レンズキャップを回して調整します。右に回すとピントが遠くに合い、左に回すと近くに合います。

(P 13「各部の名称と役割-カメラのピント調整方法」)



音声の確認

適切な音量で相手に声が届くように、マイクの向きと位置を調整します。

リモコンの「音量」ボタンで音量を標準値の「7」に合わせます。

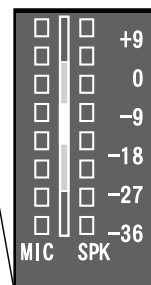
自然な大きさと発声しながら、左下に表示される音声レベルメーター (P 50「音声レベルメーター」) を確認します。

左側のメーターが、マイク音量を示しています。

緑のゾーンが適正值ですので、その付近を目盛りが行き来するように、マイクの向きと、口元からの距離を調節します。



セルフチェック画面



音声レベルメーター



✕ 「取消」ボタンを押して終了すると、サービスメニューに戻ります。

テレビ電話をかける(ダイレクトネットサービス)




最初に 42「チェックインの準備をする」の手順で、ご自身の音声と映像を確認して下さい。

1

リモコンの  「移動」ボタンで「02.ダイレクトネット」アイコンを選択し、 「決定」ボタンを押します。

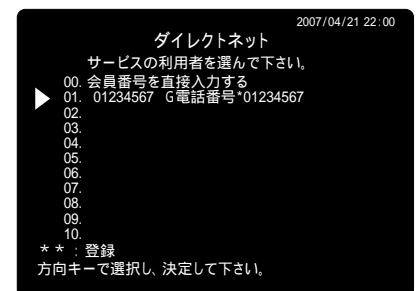



2

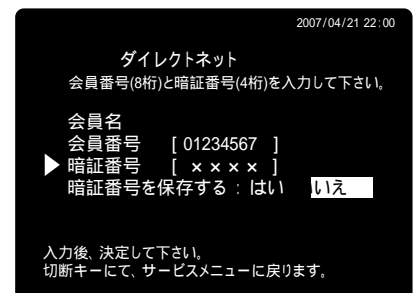
三角のマーク(▶)をご自身の番号に合わせ、 「決定」ボタンを押します。

暗証番号を保存している方は3のダイヤル画面に移ります。

※「内線」でご利用の場合は、相手と同じ内線グループに登録されている会員番号を選択して下さい。



「会員情報設定」で、暗証番号の保存を行っていない場合は、登録内容確認票に記載の暗証番号を入力して  「決定」ボタンを押します。

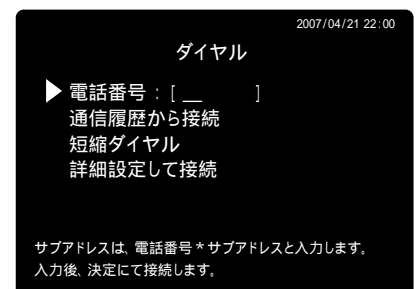


3

「電話番号」入力欄に、リモコンの「数字キー」で、先頭に「*」を入力してから相手先のギンガネット電話番号を入力します。

例: 「*87654321」

※「内線」でご利用の場合は、「**」の後に相手の内線ギンガネット電話番号を入力します。(65「会員情報設定ーギンガネット電話番号」)



本機と、IP通信回線回線を利用しているギンガネット電話とは、ギンガネット電話番号で通信が可能です。

ご自身も相手側も、会員情報設定にギンガネット電話番号が登録されていないと接続できませんのでご注意ください。

ダイレクトネットサービスの場合、ISDN回線のみを利用しているギンガネット電話にはつながりません。

ミーティングネットサービスを利用すれば、ISDN回線のみを利用しているギンガネット電話とIP通信回線を利用している本機とで会話することが可能です。

本機からアナログ回線の一般電話や、携帯/PHSにはかけられません。
(2007年4月現在)

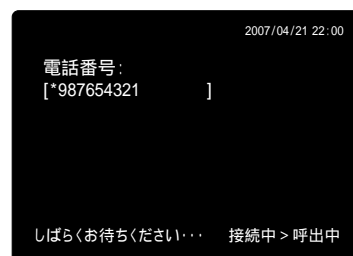
2

基本的な使い方

4

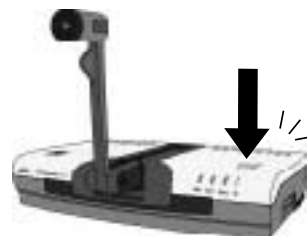
「決定」ボタンを押して接続します。
相手の方が応答するのをお待ち下さい。

相手の方が応答したら、ヘッドセットを着けて通話をお楽しみ下さい。



5

通信が終わったら、ワンタッチ通信ボタンを続けて2回押して、ブレイク(切断)します。



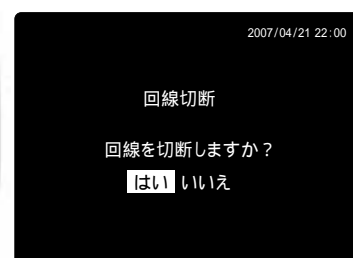
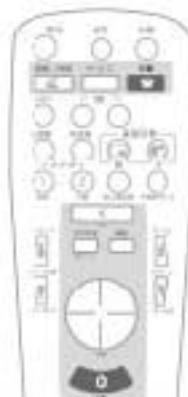
■ リモコンで切断する場合は・・・

リモコンの 「切断」ボタンを押します。

切断確認画面になります。

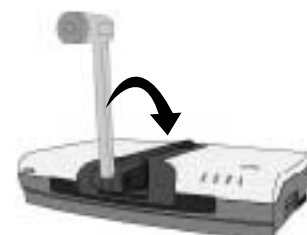
リモコンの 「決定」ボタンを押して切断します。

切断したくなければ、 「移動」ボタンで「いいえ」を選んで 「決定」ボタンを押します。



6

カメラを収納し、リモコンの「電源」ボタンで電源を切ります。



※本体の主電源を切った場合は、通信できる環境かを確認するために、次回使用前に再度チェックインテストが必要となります。

※内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶついたり、落としたりした際に破損する恐れがあります。アームの「つまみ」を持って収納して下さい。

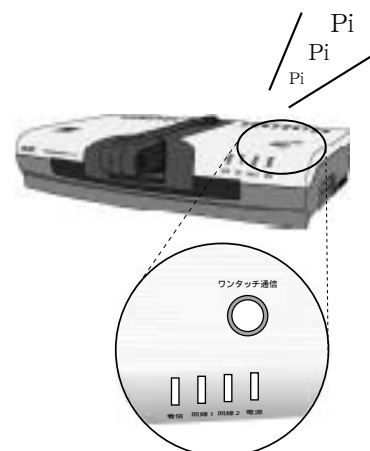
着信を受ける

ワープゲイトに着信があると、着信音が鳴ります。





着信音の設定 → 65「会員情報設定」

着信音量の設定 → 68「着信設定」



1 「ワンタッチ通信ボタン」を押します。

(リモコンの  「決定」ボタンを押しても、同じように応答できます。)

※着信を拒否する場合は、リモコンの  「取消」ボタンを押して下さい。この時、相手には「着信を拒否されました」というメッセージが表示されます。

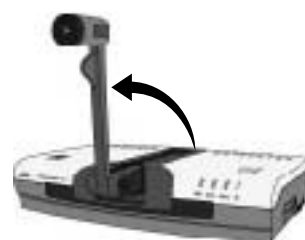
2 ヘッドセットをつけ、準備をします。



3 テレビの電源を入れ、チャンネルを合わせると、相手が映ります。

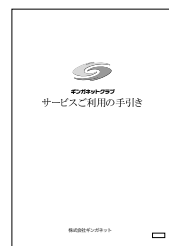


4 相手にご自身の映像を送信して通話する場合は、カメラを起こし、レンズをご自身の方へ向けます。




ミーティングネットサービスを利用する


1 ミーティングネットの予約を取ります。



2 42「チェックインの準備をする」を参照し、予約時間前にチェックインの準備をします。

3 時間通りにチェックインします。

サービスメニューで「01. 予約済サービスへワンタッチでチェックイン」を選択し、「決定」ボタンを押します。

サービスの利用者を選択し、「決定」ボタンを押してチェックインします。

※「03. ミーティングネットサービス」アイコンを選択しても同様にチェックインできます。





サービスメニュー画面



※予約時刻よりも早すぎると、前にご予約の方が使用中の為つながりません。画面右上の時計を基準にして、必ず時間通りにチェックインしましょう。

※画面左下に4桁の数字(エラーコード)が出てチェックインできない場合は、

 96「エラーコードを確認する」を参照して下さい。それでも解決しない場合は、ギンガネットテクニカルサポート( 06-7663-3303) まですみやかにご連絡下さい。



ミーティングネット中の話者表示機能について



音声切替え機能により、音声に反応して画面上に映る人が自動的に切り替わります。分割されている画面数以上の地点で利用中、ご自分の姿を画面に表示させたい場合は、声を大きめ且つ長めにお話し下さい。



例えば・・・ ●フルスクリーンを利用中に、 3地点以上で接続する場合

●4分割を利用中に、 5地点以上で接続する場合



●4+3分割を利用中に、 8地点以上で接続する場合

●12+1分割を利用中に、 14地点以上で接続する場合

●16分割を利用中に、 17地点以上で接続する場合

挙手機能を使えば、マイクオフ( 48)解除時の挙手音で、画面に表示させることができます。( 67「映像音声設定」+ ③音声設定 + 挙手機能)

4 時間通りにブレイク（切断）しましょう。

ワンタッチ通信ボタンを2回押すか、リモコンの  「切断」ボタン を押し、 「決定」ボタンを押します。



接続しているすべての会員が切断しないと、次の時間の予約を取った別の会員が利用出来ない恐れがあります。サービス終了後は、速やかにブレイクして下さい。

プラザネットサービスを利用する

予約制のプラザネットサービスを利用する

1

予約を取ります。

予約の取り方は、各コンテンツプロバイダの案内に従ってください。

2

42 「チェックインの準備をする」を参照し、予約時間前にチェックインの準備をします。

3

時間通りにチェックインします。

サービスメニューで「01. 予約済サービスへワンタッチでチェックイン」を選択し、「決定」ボタンを押します。

サービスの利用者を選択し、「決定」ボタンを押してチェックインします。



サービスメニュー画面



※予約時刻よりも早すぎると、前にご予約の方が使用中の為つながりません。画面右上の時計を基準にして、必ずコンテンツプロバイダに決められた時間通りにチェックインしましょう。

※画面左下に4桁の数字(エラーコード)が出てチェックインできない場合は、

96 「エラーコードを確認する」を参照して下さい。

それでも解決しない場合は、ギンガネットテクニカルサポート(☎ 06-7711-0707)までご連絡下さい。

4

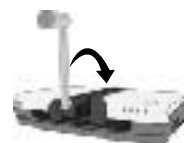
時間通りにブレイク(切断)しましょう。

ワンタッチ通信ボタンを2回押すか、リモコンの「切断」ボタンを押し、「決定」ボタンを押します。



※接続しているすべての会員が切断しないと、次の時間の予約を取った別の会員が利用出来ない恐れがあります。サービス終了後は、速やかにブレイクし

※内蔵カメラは使用後に必ず元通りに収納するようにして下さい。起こしたままにすると、ぶついたり、落としたりした際に破損する恐れがあります。収納する際は、アームの「つまみ」を使用します。



非予約制のプラザネットサービスを利用する

サービスメニューから、利用したいサービスのアイコンを選択し、チェックインします。様々なサービスをお楽しみ下さい。

2

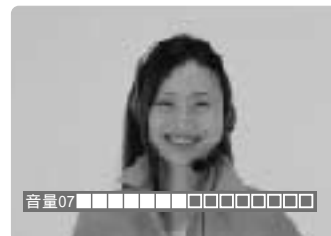
基本的な使い方

通信中のリモコン操作をマスターする

音量を調節する

「音量」ボタン で聞こえる音量を調節します。

(標準的な音量は「7」です。)



※自分側のマイクの音量は固定されていますので、このボタンで調節することはできません。

※音量が大きすぎると、エコーが発生する場合があります。相手の声が聞きづらい場合はまず、相手のマイク位置を調節してもらいましょう。

マイクオフにする

「マイクオフ」ボタン で相手へ音声がかえなくなります。

画面左下に、「マイクオフ」と表示されます。

再度「マイクオフ」ボタンを押すと解除されます。



子画面を表示する

「子画面サイズ」ボタン で子画面の表示・サイズを変更します。

受信画 送信画



大サイズ

ボタンを1回押すと、自分側の映像(送信画)が子画面に表示されます。




小サイズ

ボタンを2回押すと、子画面が小さくなります。



子画面なし

ボタンを3回押すと、子画面が消えます。

表示させた子画面の位置は、「移動」ボタンで上下左右に動かすことができます。



相手に送っている自分の映像を表示する

「送信画」ボタンを押すと、相手に送っている自分の映像を、親画面で表示します。

「子画面」ボタンを押すと、子画面には相手側の映像(受信画)が表示されます。
(48「子画面」を表示する)

「受信画」ボタンを押すと元の画面に戻り、相手側の映像が表示されます。

送信画(自分)



受信画(相手)

受信画(相手)



送信画(自分)

相手から送られてくる映像を表示する

「受信画」ボタンを押すと、相手から送られてくる映像を表示します。

このボタンを押すと、相手側の映像(受信画)が表示されます。「子画面」ボタンを押すと、ご自分の映像(送信画)が、子画面に表示されます。

受信画(相手)



送信画(自分)



相手が誤って「静止画送信」ボタンを押してしまった等の理由で表示画面の様子が通常と異なってしまった場合は、このボタンを押すと、正常な画面に戻ります。

「受信画」ボタンを押すごとに受信画のサイズが変わります。



ボタンを1回押すと受信画が中サイズで表示されます。



ボタンを2回押すと受信画が小サイズで表示されます。



ボタンを3回押すと元のサイズに戻ります。

通信状態の確認をする

通信状態の概要が表示されます。

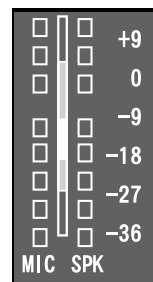
「状態」ボタン を1回押すと、左上に表示画面の種類、右上に時刻、左下に音声レベルメーターが表示されます。



音声レベルメーター

「MIC (マイク)」にヘッドセットのマイクや外部入力からのボリューム、「SPK (スピーカ)」にヘッドホンからのボリュームが表示されます。メーターの緑色の部分が適正值です。ご自身のマイク音量が大き過ぎたり小さ過ぎたりする場合は、マイクの向きと口元からの距離を調節して下さい。

※チェックインテストは、回線と音声と映像のテストです。マイクのチェックはセルフチェック 機能診断)で行って下さい。



通信状態の詳細が表示されます。

「状態」ボタン を2回押すと、チェックイン先や通信状態の詳細が表示されます。

リモコンの「移動」ボタンの左右で、
送信モード
受信モード
ブラウザモード
設定モード
が切り替わります。

もう一度「状態」ボタンを押すと、表示は消えます。



ホームページを表示する

「サービス」ボタン を押すと、テレビ電話での通信をしたまま、インターネットに接続され、ホームページが表示されます。

子画面には相手側の映像が表示されます。
(P.79「ダイレクトネット利用中にホームページを表示させる」)



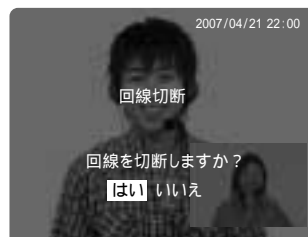
電源を切る

「電源」ボタンを押すと、切断確認画面が表示されます。

(通信中に「電源」ボタンを押しても、すぐには電源オフになりません。)

切断する場合は「決定」ボタン、
そうでなければ「いいえ」を選択して
「決定」ボタンを押します。

「はい」を選んだ場合は、回線が切断され、
その後電源がオフになります。



切断確認画面

設定メニューを表示する

「設定」ボタンを押すと、設定メニューアイコンが表示されます。

サービスメニュー3ページ目にある
「27.設定」アイコンを選んだ時と同じ
設定メニューアイコンが表示されます。



※ただし、通信中は「IP接続設定」は決定ボタンを押しても設定画面を開くことはできません。

保留する

「接続/保留」ボタンを押すと、下図のような保留画面が相手に表示されます。

保留中は...

ダイレクトネットの場合は相手に保留音が聞こえます。
こちらの音声は相手側には聞こえません。相手からの音声は聞こえます。

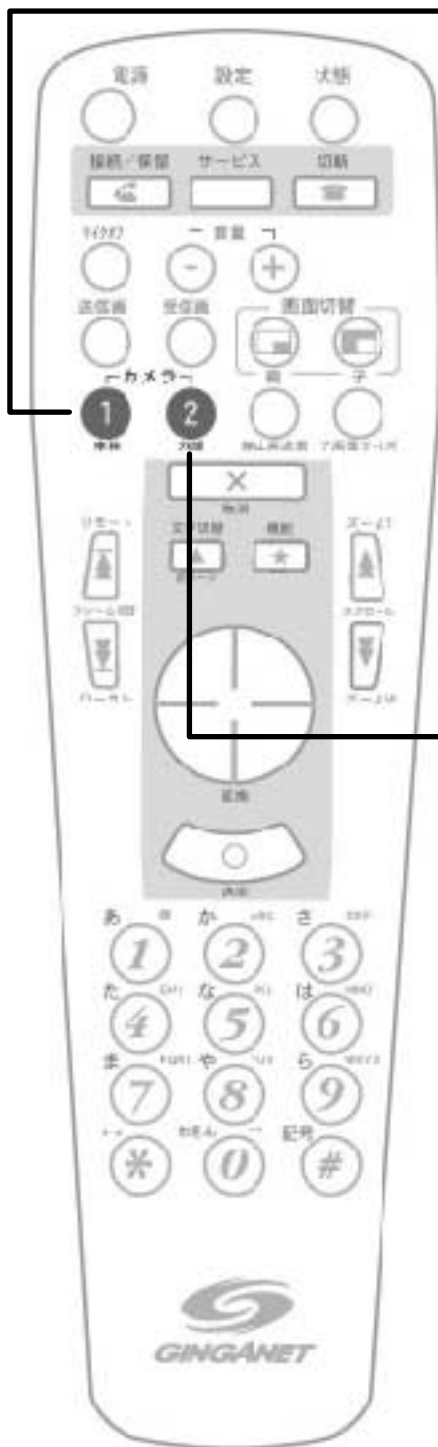


保留画面

(相手側に映る画面です。)

保留画面でもう一度「接続/保留」ボタンを押すと、
保留が解除されます。

内蔵カメラの映像を表示する



「カメラ」

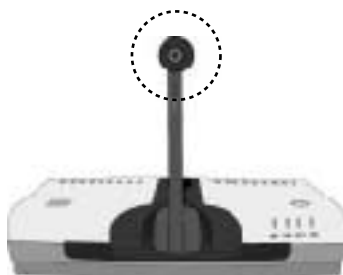
1

本体

2

外部

「カメラ1」ボタンを押すと、ワープゲイトの内蔵カメラからの映像を表示します。



外部カメラの映像を表示する

「カメラ」

1

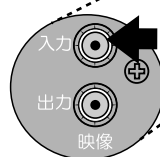
本体

2

外部

「カメラ2」ボタンを押すと、ワープゲイトの外部カメラからの映像を表示します。

ワープゲイト背面の映像入力端子に外部カメラが接続されている状態でこのボタンを押すと、外部カメラからの映像を表示します。外部カメラが接続されていない状態でこのボタンを押すと、真っ黒な画面になります。



「映像入力」端子

映像出力のできる
映像機器の例



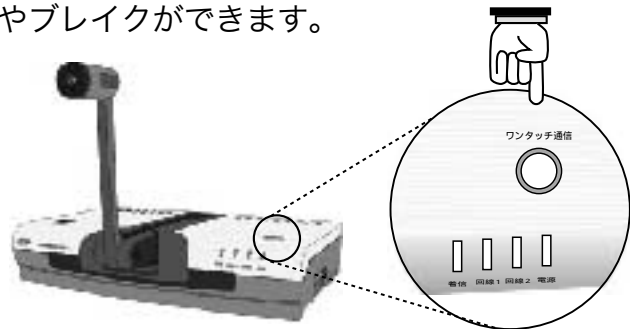
3 活用する

ボタンひとつでチェックインできる設定や、静止画の活用、便利なテレビ電話のかけ方等、様々なワープゲイトの活用法を紹介しています。

ワンタッチ通信ボタンを活用する	54
静止画を活用する	56
着信メロディを使い分ける	58
着信を拒否するには	59
相手のワープゲイトを操作する	60
相手の画面構成を変更する	61
通信履歴からかける	62
詳細設定してかける	62
短縮ダイヤルからかける	63
短縮ダイヤルの登録	63
文字の入力方法	64
設定メニュー	65

ワンタッチ通信ボタンを活用する

本体上面右側の「ワンタッチ通信」ボタンを押すだけで、リモコンを使わず、手軽にチェックインやブレイクができます。



予約済サービスへチェックインします。



非通信中にワンタッチ通信ボタンを押すと、「01. 予約済サービスへワンタッチでチェックイン」(47「プラザネットサービスを利用する」) につながります。
(お買い上げ時の設定)

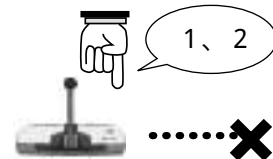


特定の相手にワンタッチで接続します。

予め短縮ダイヤル番号を設定しておけば(63「短縮ダイヤルの登録」)、ワンタッチ通信ボタンを押すことで、特定の相手に接続することができます。(68「発信設定」-「ワンタッチ発信」)



通信中に2回続けて押すと、ブレイク(切断)します。



着信時に押すと、応答します。

相手先から着信があった時にワンタッチ通信ボタンを押すと、応答できます。(45「着信を受ける」)



ご自身の映像を見られたくない場合は、カメラを起こさないで下さい。

ボタンを押して応答した時点からカメラの映像は相手に送られています。
テレビの電源を切っていて相手の画像が見えない状態でも、カメラがセットされていればこちら側の映像は相手には見えています。
応答しても相手にご自分の映像を見られたくない場合、カメラを収納して下さい。
相手側には黒い画面で映ります。

ワンタッチ通信ボタンでの接続方法

ここではお買い上げ時の設定(下記)の場合の動作を説明しています。



「発信設定 - ワンタッチ発信」

発信先種別：サービスメニュー

発信先：01（「予約済サービスへワンタッチでチェックイン」）

発信者：00（好きなサービス利用者を選択できます。）

1



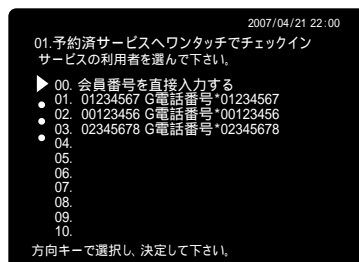
本体上面

ワンタッチ通信ボタンを押します。

ワンタッチ通信ボタンを1回押すごとに、「01」の会員「02」の会員の順に三角のマーク(▶)が1つずつ下がっていきます。ご自身の番号の横に三角のマーク(▶)が来るまでワンタッチ通信ボタンを複数回押して下さい。

※予め特定の利用者に設定しておくこともできます。

(P 68「発信設定」-「ワンタッチ発信」)



2

選択したいサービス利用者の横に三角のマーク(▶)がある状態で3秒以上あけると、選択しているサービス利用者で自動的に接続を行います。

※サービスを何も予約していない場合はつながりません。

※チェックインするサービス先は、「サービスメニュー/短縮ダイヤル/発信履歴」の中から選んで設定することができます。

(P 68「発信設定」-「ワンタッチ発信」)



上記設定は、「発信設定」にて変更することができます。

P 68「発信設定」-「ワンタッチ発信」

(例) ワンタッチ通信ボタンを1回押すだけで、(会員情報リスト「01」に登録した)ご自身の会員番号で、短縮ダイヤルに登録している特定の相手にかける
発信先種別：短縮ダイヤル、発信先：01、発信者：01

ワンタッチ通信ボタンを1回押すだけで、(会員情報リスト「01」に登録した)ご自身の会員番号で、予約したサービスにチェックインする
発信先種別：サービス、発信先：01、発信者：01

(会員情報リスト「01」に登録した)ご自身の会員番号で、通信履歴の中から発信先を選択して接続する
発信先種別：通信履歴、発信先：00、発信者：01

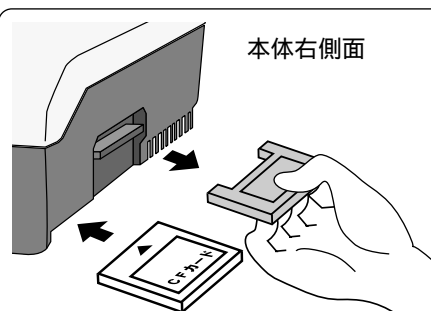
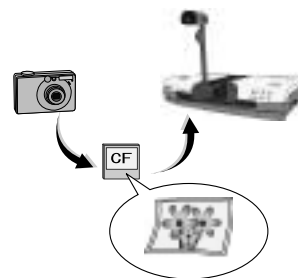
3

活用する

静止画を活用する

ワープゲイトで静止画を撮影し、通信相手に送信したり、保存したりすることができます。

デジタルカメラで撮影して、カードに保存してある画像を呼び出したり、ワープゲイトで撮影した画像をカードに保存したりすることもできます。コンパクトフラッシュカードを差し込まなくても、本体内蔵メモリに1枚分の画像を保存できます。



本体右側面

本体右側面には拡張機能スロットがあり、コンパクトフラッシュカードを差し込むことができます。

拡張機能スロットにはプラスチックの保護カードが差し込んであります。保護カード下側に指を引っかけて抜き取ってから、コンパクトフラッシュカードを差し込んで下さい。

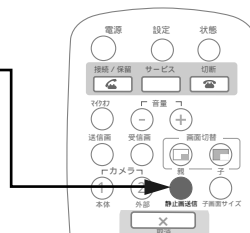
※コンパクトフラッシュカードを差し込む向きに注意して下さい。

※ワープゲイトにはコンパクトフラッシュカードは付属しておりません。別途電器店等でご購入下さい。

※「SunDisk」と「TDK」にて動作確認済です。

1 リモコンの「静止画送信」ボタンを押します。

カメラ画像が静止画で撮影され、下図のように、画面左下【静止画メニュー】が表示されます。



2 静止画メニューの中から、利用したい項目を選択し、「決定」ボタンを押します。



【静止画メニュー】

- ▶ 1.送信
- 2.保存
- 3.呼出
- 4.消去
- 5.中止

①送信……… 静止画を通信相手に送信します。
※非通信中は、「送信」ではなく「撮り直し」になります。



②保存……… 静止画を保存します。コンパクトフラッシュカードを差し込んでいない場合は、一枚のみワープゲイト本体の内蔵メモリに保存します。
※保存される画像はJPEG形式です。



③呼出……… コンパクトフラッシュカードの中に保存されている画像データを読み出します。

④消去……… コンパクトフラッシュカード、または本体内蔵メモリに保存されている画像データを消去します。

⑤中止……… 操作を中止します。



コンパクトフラッシュカードの中に、複数のフォルダを作成して、画像を保存している場合でも、リモコンの移動ボタンの左右を押せばフォルダが切り替わります。見たいフォルダが表示されたら、今度は「移動」ボタンの上下で画像を選択します。

静止画を受信したら・・・

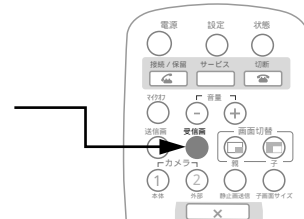
通信中の相手が静止画を送信し、ご自身が受信した場合、送信された静止画が大画面に表示され、ご自身の画面に静止画メニューが表示されます。

静止画メニューの中から、利用したい項目を選択し、決定して下さい。

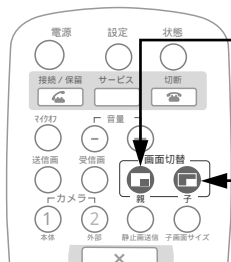
静止画



静止画を受信した画面から元の通信中の画面に戻る場合は、静止画メニュー「5.中止」を選択して静止画メニューを消し、受信画ボタンを押します。



画面切替ボタンで、静止画の表示を切り替えられます。



静止画を大画面に表示します。

子画面に受信画(通信相手)を表示します。

※静止画が保存されていない場合は、静止画送信ボタンを押した時と同じ動作をします。

静止画を、子画面に表示します。

相手側の映像(受信画像)を大画面に表示し、子画面に静止画を表示します。

※静止画を受信も送信もしていない場合は、画面は変化しません。



静止画

受信画



受信画

静止画



※リ モコンの「受信画」ボタンを押して静止画表示を解除しても、この「画面切替」ボタンで再度表示することができます。


※一旦回線を切断すると、同じ静止画を表示させることはできません。
(ワープゲイト 本体のメモリ やコンパクト フラッシュカード に保存をした静止画であれば、呼び出すことができます。)


着信メロディを使い分ける


♪「誰宛ての着信か」によってメロディを変更する


☺ 複数の会員でギンガネット電話を共有する場合、着信メロディの鳴り分けをすることで「誰宛て」の電話かを識別することができます。

1 鳴り分けをさせたい会員の会員情報登録画面を表示させます。


サービスメニュー(3 / 3 ページ目)にある「27.設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。


設定メニューにある「会員情報設定」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

会員情報リストの中から、鳴り分けをさせたい会員を選び、「決定」ボタンを押します。

( 20「会員情報の登録をしましょう」)



2 三角のマーク(▶)を「着信メロディ番号」に合わせ、「移動」ボタンの左右で選択したいメロディ番号を選びます。

3 三角のマーク(▶)を「完了」に合わせ、「決定」ボタンを押します。

会員情報登録 2007/04/21 22:00

01.会員名 : []

会員番号 : [01234567]

暗証番号 : []

暗証番号を保存する : ☒ はい ☐ いいえ

ギンガネット電話番号 : 外線 内線

サブアドレス : [*01234567]

▶ 着信メロディ番号 : < 01:パターン1 >

着信拒否 : ☒ オン

消去
完了
中止

番号を選択し、決定して下さい


会員情報登録画面

☺ ひとつの端末を一人の会員が利用する場合でも、サブアドレスを目的別に決めて会員情報設定に別々に登録し、違う着信メロディを設定しておくことで、サブアドレスの違いで鳴り分けさせることもできます。仕事の用事でかけてくる相手には仕事用のサブアドレスをつけてかけてもらい、家族には家族用に決めたサブアドレスをつけてかけてもらえば、着信音で区別できます。

♪「誰からの着信か」によってメロディを変更する

☺ かかってくる相手によって着信メロディを鳴り分けさせることで、「誰から」の着信かを識別することができます。



鳴り分けさせたい会員を、短縮登録します。
 63「短縮ダイヤルの登録」を参照して下さい。

短縮ダイヤルの登録画面で、着信メロディを設定して下さい。

03.トモミ

電話番号 : [*987654321*0515]

低 - - - 高

▶ 通信速度 : < >



着信メロディ : < 01:パターン1 >


サブアドレスは、電話番号 * サブアドレスと入力します。番号を入力し、決定して下さい。

短縮ダイヤル登録画面

着信を拒否するには


全ての着信を拒否する


- 1 設定メニューの  「着信設定」アイコンを選択し、 「決定」ボタンを押します。

設定メニューは、サービスメニュー(3/3ページ目)にある「27.設定」アイコンを選択し、 「決定」ボタンを押して表示します。

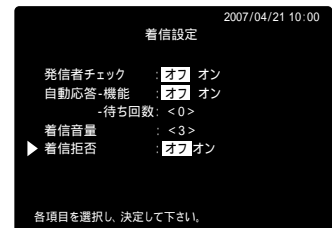


設定メニュー画面

- 2 着信拒否「オン」を選択し、 「決定」ボタンを押します。



「決定」ボタンを押した後、 「取消」を押すと設定メニュー画面に戻ります。


着信拒否を解除したい場合は、着信拒否を「オフ」に戻します。




着信設定画面

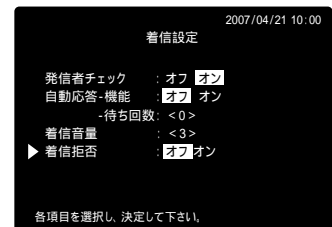
短縮登録している会員以外からの着信を拒否する

- 1 上記 1 と同じ要領で、設定メニューの  「着信設定」アイコンを選択し、 「決定」ボタンを押します。

- 2 発信者チェック「オン」を選択し、 「決定」ボタンを押します。

「決定」ボタンを押した後、 「取消」を押すと設定メニュー画面に戻ります。




解除したい場合は、発信者チェックを「オフ」に戻します。



着信設定画面


特定の会員宛にかかってきた着信を拒否する

- 1 着信を拒否させたい会員の会員情報設定画面を表示させます。

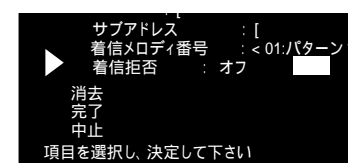
- ① サービスメニュー(3/3ページ目)にある「27.設定」アイコンを選択し、 「決定」ボタンを押します。
- ② 設定メニューにある「会員情報設定」アイコンを選択し、 「決定」ボタンを押します。
- ③ 会員情報リストの中から、拒否させたい番号に三角のマーク(▶)を合わせ、 「決定」ボタンを押します。



会員情報設定画面

- 2 着信拒否「オン」を選択し、「完了」に三角のマーク(▶)を合わせて 「決定」ボタンを押します。

着信拒否を解除したい場合は、着信拒否状態「オフ」を選択し、着信拒否を解除して下さい。



会員情報設定画面

3

活用
する

相手のワープゲイトを操作する



通信相手のワープゲイトを操作できるのは、ダイレクトネットサービスでの通信中です。

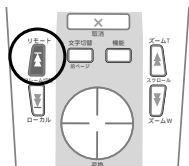
1

ご自身も通信相手も、「相手カメラ制御」をオンにします。

(66「映像音声設定」－「映像設定」－「相手カメラ制御」)

2

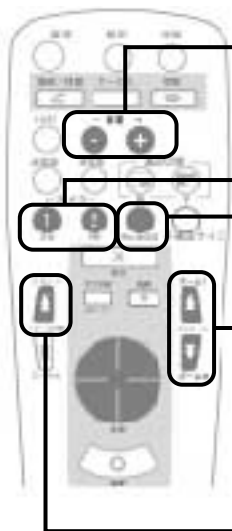
制御する側は、「リモート」ボタンを押します。



リモート制御モードになり、
相手のワープゲイトを遠隔で操作できる状態になります。

3

リモコンで相手のワープゲイトを遠隔操作します。



「音量」ボタンで通信相手の音量を調節できます。
「相手音量」と表示が出ます。



相手のカメラの映像を切り替えられます。

カメラ1を押せば相手のワープゲイトの内蔵カメラの映像、相手が外部カメラを接続している場合はカメラ2で外部カメラの映像に切り替わります。

「静止画送信」ボタンを押すと、相手のカメラ画像が静止画で写され、その画像がご自身側に送信されてきます。(56「静止画を活用する」)

「ズーム」ボタンで通信相手のカメラのズームの調整、ズームで画像を拡大した場合は「移動」ボタンで画像の表示位置の調節ができます。

リモート制御モードのときにさらにリモートボタンを押すと、通信相手の画面が、ご自身と同じ画面構成(子画面のサイズ・位置、表示しているホームページ等)になります。(61「相手の画面構成を変更する」)

※相手が可動式カメラ(104オプション品一覧)を接続している場合は、「ズーム」ボタンで可動式カメラのズーム、「移動」ボタンでカメラの向きを調節します。



4

「ローカル」ボタンを押すと、リモート制御モードを解除します。

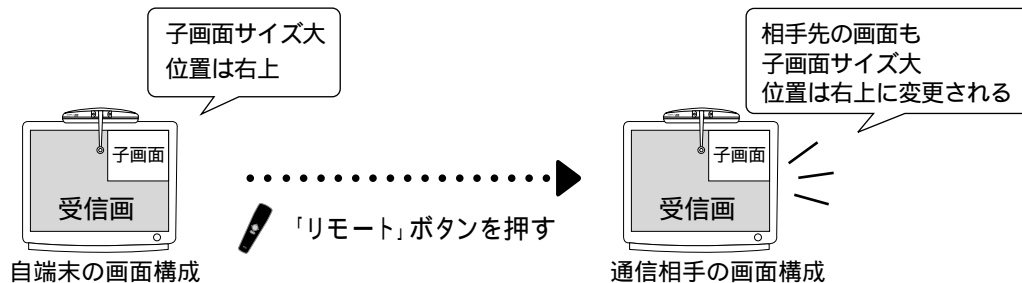


相手の画面構成を変更する



通信相手の画面構成を変更できるのは、ダイレクトネットサービスでの通信中です。

「リモート」ボタンで、通信相手の画面を、ご自身の画面と同じ画面構成に変更することができます。また、IP通信回線でご自身も通信相手もホームページを表示している場合、この操作により今ご自身が見ているのと同じホームページを通信相手に表示させることができます。



3

活用
する

1

自分の画面を、相手画面に表示させたい画面構成にします

子画面サイズ、子画面の位置、ホームページ(※)等、お好みの画面構成にしてください。

※ご自身も、通信相手もホームページを表示させている場合は、ご自身の見ているホームページと同じページを相手に表示できます。

相手カメラ制御が

ご自身「オン」
相手「オン」

の場合

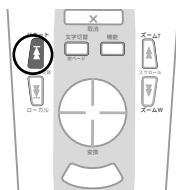
相手カメラ制御が

左の設定以外

の場合

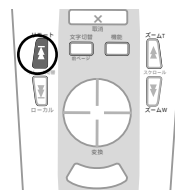
2

「リモート」ボタンを2回押します



2

「リモート」ボタンを押します




相手端末の画面構成が変わります


「相手カメラ制御」が、ご自身…オン、相手…オンの場合、リモートを2回押して相手画面構成を変更した後は、「リモート制御」モード(60参照) になっている状態です。

「ローカル」ボタンを押すと、リモート制御モードを解除し、元の通信状態に戻ります。

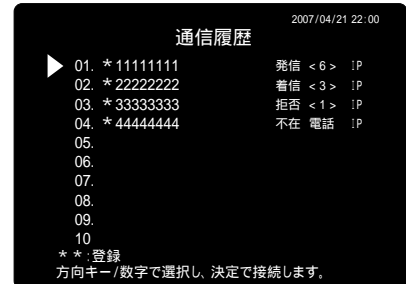
通信履歴からかける

「通信履歴」には、発信、もしくは着信した通信相手の電話番号が残ります。
履歴に残った番号にかけたり、番号を短縮ダイヤルに登録することができます。

1 ダイレクトネット画面より「通信履歴から接続」を三角のマーク(▶)で選択し、「決定」ボタンを押します。


2 通信履歴表示画面から、発信したい相手先の番号に三角のマーク(▶)を合わせ、「決定」ボタンを押します。

3 相手が応答するのをお待ち下さい。




通信履歴表示画面




※着信時に 「取消」ボタンを押すと、通信履歴には「拒否」の履歴が残ります。
※通信履歴に残った番号を三角のマーク(▶)で選択し、「*」を2回押すと、その番号を短縮ダイヤルに登録できます。通信相手が会員情報登録で会員名を入力している場合は、着信履歴の名前をそのまま短縮ダイヤルに登録できます。(P.63「短縮ダイヤルの登録」)

詳細設定してかける

通信速度を変更してテレビ電話をかけたいときに利用します。※この設定はダイレクトネットサービスでのみ有効です。

1 ダイレクトネット画面より「詳細設定して接続」を三角のマーク(▶)で選択し、「決定」ボタンを押します。

2 「電話番号」に三角のマーク(▶)を合わせ、「*」の後に相手のギンガネット電話番号を入力します。

3 「通信速度」に三角のマーク(▶)を合わせ、「移動」ボタンの左右で、< >内の通信速度を設定します。


■の数が多いほど速度が速く、少ないほど遅くなります。「電話」の場合は音声のみの通信です。

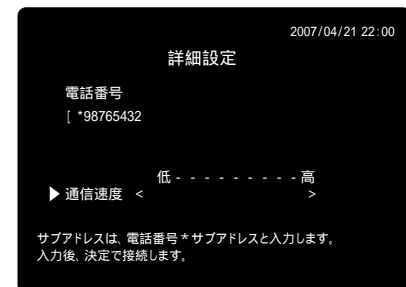
※本機から一般電話(加入電話)や携帯電話、P.H.S.にはかけられません。(2007年4月現在)

※詳細設定で速度を変更せずにダイレクトネットサービスを利用する場合は、最高速度(■の数が最大数の状態)で発信します。



通信中画像が乱れたり、音声途切れたりする場合は、お持ちのIP通信回線の帯域が狭く、通信が不安定になっている可能性があります。こういった場合には通信速度を遅く設定します。(■の数を減らします。)映像と音声の品質を落とすことで、通信の安定性を保ちます。


4 「決定」ボタンを押し、相手が応答するのをお待ち下さい。




詳細設定画面

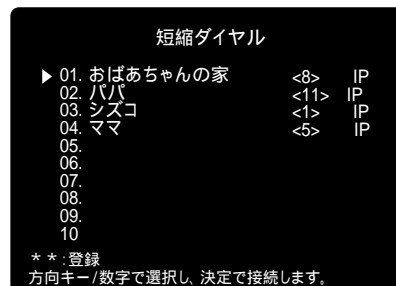
短縮ダイヤルからかける

短縮ダイヤルによくかける相手を登録しておけば、簡単な操作でかけられます。

1 ダイレクトネット画面より「短縮ダイヤル」を選択し、「決定」ボタンを押します。

2 短縮ダイヤル画面から発信したい相手先の番号に三角のマーク(▶)を合わせます。

3 「決定」ボタンを押し、相手が応答するのをお待ち下さい。




短縮ダイヤル画面

3

活用する


短縮ダイヤルの登録


①ダイレクトネット画面より「短縮ダイヤル」を選択し、「決定」ボタンを押します。


②短縮ダイヤル画面で、「移動」ボタンで短縮登録したい番号に三角のマーク(▶)を合わせ、「*」を2回押します。

③名前を入力します。(P64「文字の入力方法」)

(1)文字種を選択し、「決定」ボタンを押します。


(2)文字を選択し、「決定」ボタンを押して入力します。

(3)名前の入力が終わったら、「完了」を選択し、「決定」ボタンを押します。

※入力した設定を破棄して設定メニューに戻る場合は「中止」を選択し、「決定」ボタンを押します。

④「電話番号」の欄に、先頭に「*」を入力してから、登録する相手のギンガネット電話番号を入力します。


※サブアドレスがある場合には「*ギンガネット電話番号*サブアドレス」と入力します。

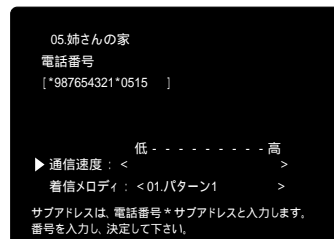
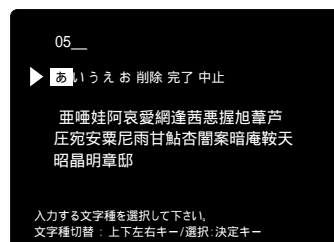
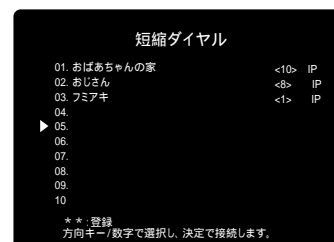
※「取消」ボタンを押すと右端から一文字ずつ消すことができます。

⑤その他の項目を選択します。

通信速度・・・登録した番号へかけるときの速度を設定します。(通信速度の設定について詳しくは(P62「詳細設定してかける-3」)を参照して下さい。)

着信メロディ・・・登録した番号からかかってくるときは、どの着信メロディが鳴るようにするか選択します。ここで会員ごとに違う着信メロディを設定しておく、「誰から」の電話かをメロディによって識別することができます。(P58「着信メロディを使い分ける」)

⑥ 「決定」ボタンを押して登録を完了します。





文字の入力方法

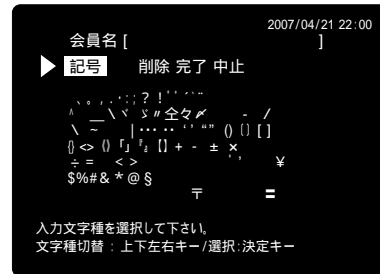
会員情報設定の会員名や、短縮ダイヤルに登録する相手の名前を入力しておく、
分かります。分かりやすくなります。
会員情報設定で会員名を登録しておく、通信中相手端末に表示されます。

●文字を入力する

①「移動」ボタンで文字種を選択します。

上下移動をさせると「記号」→「英、数字」→「ひらがな」→
「カタカナ」→「ギリシャ文字」→「ロシア文字」→「漢字入力」
あ行」→「か行」…の順で切り替わります。

入力したい文字種を選択し、「決定」ボタンを押します。



文字種選択画面

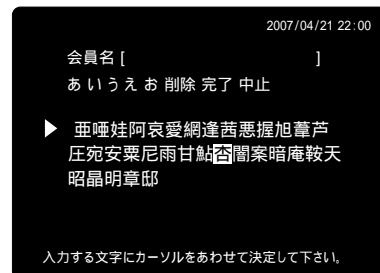
②文字を「移動」ボタンで選択します。

カーソルを移動させて文字を選択し、「決定」ボタンを押すと入力できます。

③入力を完了します。

①と②を繰り返して入力し終えたら、「移動」ボタンで「完了」を選択し、「決定」ボタンを押します。

※入力した設定を破棄して設定メニューに戻る場合は「中止」を選択し「決定」ボタンを押します。

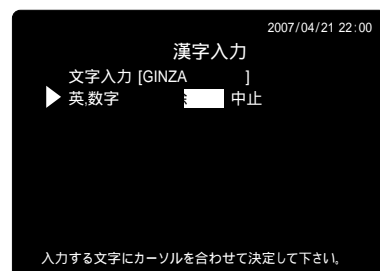


入力文字選択画面

●入力した文字を訂正する

①「移動」ボタンで「削除」を選択し、「決定」ボタンを押すごとに、後ろから一文字ずつ消えていきます。

②正しい文字を入力し直します。



設定メニュー

お客様のご使用環境、用途に応じて様々な設定をしていただくことができます。
より快適な環境でお使いいただけますよう、以下の設定方法をご参照下さい。



設定メニュー画面は、サービスメニュー（3/3）の「27.設定」アイコンを選択・決定して表示させます。

通信中でも、リモコンの「設定」ボタンで設定メニューを表示させ、設定を変更することができます。ただし通信中の場合は、「IP接続設定」画面は表示できないようになっています。



会員情報設定

3

活用する

会員名

登録したい会員の名前を入力します。

（ 64「文字の入力方法」）

この項目に名前を入力しておくと、会員リスト 上に表示されるので分かりやすくなります。会員名を登録しておくと通信中、相手端末に表示されます。

会員番号

登録したい会員の会員番号（IDナンバー）を入力します。

暗証番号

登録内容確認票に記載の暗証番号（パスワード）を入力します。

暗証番号を保存する

入力した暗証番号を保存するか否かを選択します。

※保存した場合、暗証番号をチェックインの度に入力する必要がないので便利です。ただし、登録している会員以外の方でもサービスを利用することができますので、その点をご了承の上保存して下さい。

ギングネット電話番号

登録内容確認票に従って、「外線 内線」の選択と、「ギングネット電話番号」の入力を行います。
ダイレクトネットサービスを利用する場合は、ギングネット電話番号で相手にテレビ電話をかけることができます。

「内線」ギングネット電話番号（別途登録要/有料）・・・LANやVPN（Virtual Private Network）のような私的なネットワークを使用して通信を行う場合や、オフィス内で使用している内線と同じ番号でギングネット電話番号を登録したい場合に便利です。また内線ギングネット電話番号を使った通信は、グループ登録してあるワーゲイト同士でのみ接続が可能である為、セキュリティ面でも安心です。グループ内で重複しない番号であれば自由に設定できます。ご希望の方は、ギングネットセンター（ 06-7663-3303）までお問合せ下さい。

サブアドレス

一台のワーゲイトを一人の会員が色々な目的で利用する場合に、サブアドレスを目的別に決めて別々に会員情報設定に登録してそれぞれ違う着信メロディを設定しておくと、サブアドレスの違いで鳴り分けさせることができます。（ 58「着信メロディを使い分ける」）

着信メロディ番号

ひとつの端末を一人の会員が利用する場合でも、サブアドレスを目的別に決めて会員情報設定に別々に登録し、違う着信メロディを設定しておくと、サブアドレスの違いで鳴り分けさせることもできます。
仕事の用事でかけてくる相手には仕事用のサブアドレスをつけてかけてもらい、家族には家族用に決めたサブアドレスを付けてかけてもらえば、着信音で区別できます。（ 58「着信メロディを使い分ける」）

着信拒否

「オン」に設定すると、上記で登録したギングネット電話番号にかかってくる着信を拒否します。
（ 59「着信を拒否するには」）

会員情報登録

01. 会員名 : []
会員番号 : [01234567]
暗証番号 : []
暗証番号を保存する : ☒ はい ☐ いいえ
ギングネット電話番号 : 外線 内線
サブアドレス : []
着信メロディ番号 : < 01:パターン1
着信拒否 ☐ オフ ☒ オン

消去
完了
中止

会員番号(8桁)を入力し、決定して下さい。



端末設定

短縮ダイヤル登録

短縮ダイヤル登録の許可もしくは禁止を設定します。
(お買い上げ時の設定では「許可」)

漢字相手先登録

短縮ダイヤル等、相手先の名前を登録する際、漢字の使用許可もしくは禁止を設定します。
(お買い上げ時の設定では「許可」)

自動スタンバイ

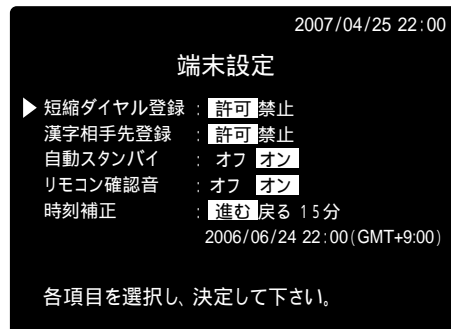
「オン」にしておく、何も操作をせずに一定時間(5分)が経過すると、自動的に電源がオフになります。
(お買い上げ時の設定では「オン」)

リモコン確認音

リモコンを押した時に、ヘッドセットから確認音を鳴らすか否かを選択します。確認音は、正しいときには「ピッ」、間違えて押したときには「ブッ」と鳴ります。(お買い上げ時の設定では「オン」)

時刻補正

海外で使用する場合等で時刻表示を変えたいとき、1時間ごと、15分ごとに調節できます。
表示を1時間進める場合は「進む」、1時間戻す場合は「戻る」、15分単位で調節する場合は「15分」を選択して、「決定」ボタンを押して調整します。



映像音声設定

それぞれの項目に三角のマーク(▶)を合わせ「決定」ボタンを押すと、設定画面が表示されます。

映像設定 (右図 1)

映像モード

映像の4つのモードを切り替えます。
左へ行くほど高画質に、右へ行くほど動きがスムーズになります。(お買い上げ時の設定は標準)

相手カメラ制御

通信相手のワープゲイトの音量調節、相手のカメラ画像のコントロールの可もしくは不可を切り替えます。相手側もオンにする必要があります。相手側で、オプションの可動式カメラを付けている場合は、その向きやズームのコントロールも可能です。(お買い上げ時の設定はオフ)
(▶ 60「相手のワープゲイトを操作する」)

カメラ調整 (右図 2)

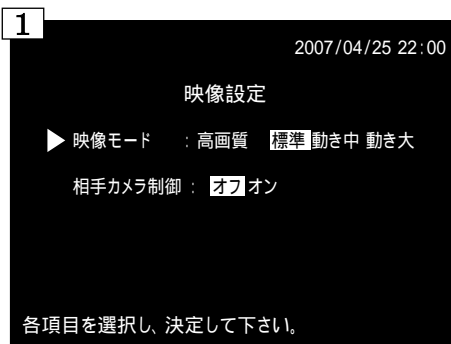
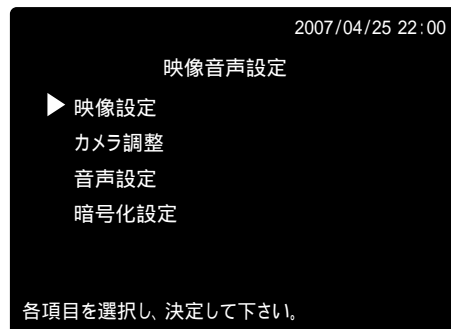
カメラ映りを調整します。

※外付けカメラのカメラ映りを調整をする場合は、カメラ1調整画面でリモコンの「カメラ2」ボタンを押して、カメラ2調整画面を表示します。

- 調整したい項目に三角のマーク(▶)を合わせ、
⊕「移動」ボタンの左右で設定値を変更します。
(各設定値: -16~+16※電子ズームは00~+16)

※「標準に戻す」に三角のマーク(▶)を合わせて
⊕「決定」ボタンを押すと、すべての値が00に戻ります。

- 調整が終わったら、「戻る」を選択し、⊕「決定」ボタンを押すと映像音声設定画面に戻ります。



カメラ1調整画面

調整できる項目は、以下の6項目です。(カメラを外付けした場合の、カメラ2の調整は「使用環境」以外の5項目です。)

使用環境.....スタンダード、リビング、オフィスの中から、映りの良い設定を選んでください。ご利用の環境の明るさに合わせてカメラ映りを自動で調整します。(お買い上げ時の設定では「スタンダード」)さらに映りを調整したい場合は、下記の項目で微調整をして下さい。

明るさ.....値が増えるほど明るくなります。＜-16～+16＞

コントラスト...被写体の明暗の差を設定します。値が増加するほど差がはっきり映ります。＜-16～+16＞

色の濃さ.....値が増加するほど色が濃くなり、減少するほど色が薄くなります。＜-16～+16＞

色合い.....色合いの調整をします。＜-16～+16＞

電子ズーム.....値が増えるほど画像が拡大します。＜00～+16＞

音声設定

音声

音声の質を優先させるか、映像の質を優先させるか、次の4つの設定の中から選べます。

音声なし／自動／音声優先／映像優先

(お買い上げ時の設定では「自動」...通信回線速度によって音声優先⇄映像優先が自動で切り替わります。)

音声出力モード

出力音質を選択できます。標準／高／中／低

(お買い上げ時の設定では「標準」)

音声送信

「遅延」に設定すると、映像の動きに音声が合うように音声送信を遅延します。スピーチや講演等、ひとりの人が話す場合にお勧めします。(お買い上げ時の設定では「標準」)

外部スピーカ

なし:外部スピーカを使用しない場合。(ヘッドセットで音声を聞く場合。)

あり: 音声出力端子にテレビなど外部スピーカを接続し、スピーカから音声を出力する場合、エコーキャンセラがオンになります。(102「用語集—エコーキャンセラ」)(お買い上げ時の設定では「なし」)

外部マイク

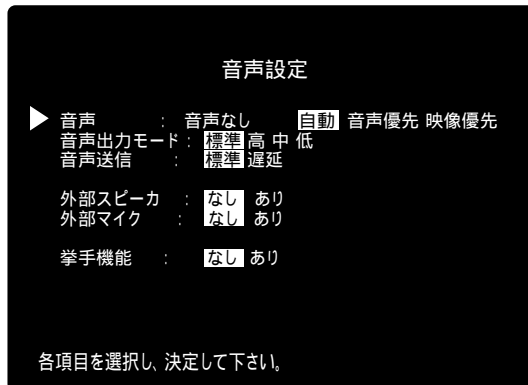
なし:ヘッドセット、またはハンズフリーマイクを使用する場合。

あり: 音声入力端子に外部マイクを接続して使用する場合。(お買い上げ時の設定では「なし」)

挙手機能

「あり」に設定すると、マイクオフ解除時(マイクオフ状態からマイクオフボタンを押すと)、ポーンという挙手音が鳴ります。(お買い上げ時の設定は「なし」)

ミーティングネットサービス等で話者切り替え機能を採用している場合がありますが(46)、手話でのミーティングネット利用でも、リモコン操作でご自身の映像を他の相手の画面へ表示させることが可能です。(話したい人が意思表示するのにも有効)



各項目を選択し、決定して下さい。



ハンズフリーマイクや外部マイクを使い、音声を外部スピーカから出力させる場合

自分の音声がエコーして自分のスピーカから聞こえてくる場合

相手の方にワープゲイトの音量設定値を上げてもらいましょう。相手側でエコーキャンセラが強く働きます。

(上記の操作により、相手側で音が大きくなり過ぎてしまう場合は、相手の方にテレビなど外部スピーカの音量を下げて調節してもらって下さい。)

※相手にエコーが聞こえている場合、上記の操作をご自身側で行いましょう。

...ご自身側のワープゲイトの音量設定値を上げ、必要に応じてテレビなど外部スピーカの音量を下げて調節して下さい。

相手からの音声が途切れて聞こえる場合

エコーを抑制する機能が強く働きすぎている可能性があります。相手の方にワープゲイトの音量設定値を下げてもらいましょう。

(上記の操作により、音が小さくなり過ぎて聞こえづらい場合は、テレビなど外部スピーカの音量を上げて調節してもらって下さい。)

※ご自身からの音声が相手側で途切れて聞こえる場合は、上記の操作をご自身側で行いましょう。

...ご自身側のワープゲイトの音量設定値を下げ、必要に応じてテレビなど外部スピーカの音量を上げて調節して下さい。



発信設定

発信制限

発信方法の制限を行うことができます。制限方法は以下3種類あります。(お買い上げ時の設定では「制限なし」)

制限なし

短縮のみ可…短縮ダイヤルでの発信のみ許可します。

直接禁止…電話番号を入力しての発信を禁止します。

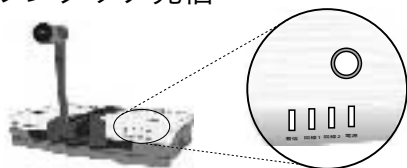
発信者番号通知

通信時、相手側に会員名を通知するか否かを選択できます。(お買い上げ時の設定では「通知する」)

呼出音

呼出音のオンもしくはオフを切り替えます。(お買い上げ時の設定は「オン」)

ワンタッチ発信



ワンタッチ通信ボタンを押した時に、発信する先を設定できます。(54「ワンタッチ通信ボタンを活用する」)

発信先種別… サービス／短縮ダイヤル／通信履歴の中から選択します。
(お買い上げ時の設定は「サービス」)

発信先…… 「発信先種別」で選択した項目の中の、どの番号に発信するかを選択します。
(お買い上げ時の設定では「発信先種別: サービス<01> 予約済サービスへワンタッチでチェックイン」)

※<00>に設定した場合は、ワンタッチ通信ボタンを押すごとに、発信先種別で指定した設定(サービス、短縮ダイヤル、通信履歴)の項目を「01」、「02」…の順に選ぶことができます。実行したい項目を選択した状態で3秒間待つと、項目を実行します。

発信者…… 会員情報リストより、どの会員から発信するかを選択します。
※<00>に設定した場合は、ワンタッチ通信ボタンを押すごとに「01」、「02」…の順にサービス利用者を選ぶことができます。



着信設定

発信者チェック

オンにすると、短縮ダイヤルに登録している会員からの着信にのみ応答できます。それ以外は、自動的に拒否します。(お買い上げ時の設定は「オフ」)

自動応答一機能

オンにすると、ダイレクトネット利用時、相手からの着信に自動で応答する機能です。オフの場合は手動応答です。
(お買い上げ時の設定はオフ)

自動応答一待ち回数

自動応答時に鳴らす着信音の長さを設定します。設定値を1上げるごとに着信音が3秒間ずつ長く鳴ります。
(お買い上げ時の設定は「0」)

着信音量

着信音量を選択し、設定します。(お買い上げ時の設定は「3」)

着信拒否

オンにすると、ワークゲイト宛の着信を全て拒否します。(お買い上げ時の設定は「オフ」)

発信設定

▶ 発信制限	: 制限なし 短縮のみ可 直接禁止
発信者番号通知	: 通知する 通知しない 契約に従う
呼出音	: オフ オン
ワンタッチ発信	
- 発信先種別	: サービス 短縮 通信履歴
- 発信先(サービス番号から選択)	: <01>
- 発信者(登録リスト番号から選択)	: <00>

各項目を選択し、決定して下さい。

着信設定

▶ 発信者チェック	: オフ オン
自動応答一機能	: オフ オン
- 待ち回数	: <0>
着信音量	: <3>
着信拒否	: オフ オン


各項目を選択し、決定して下さい。



保守

機能診断

ご自身の映像・音声・回線の状態をチェックできます。

(1)「映像」「音声」「LAN」のチェックしたい項目を選択し、
「決定」ボタンを押します。

(2)別の項目をチェックする場合は、一旦「停止」を選択・決定してから、次の項目を選択します。

「映像」:相手側に送信するご自身の映像が表示されます。

「音声」:相手側に送信するご自身の音声ヘッドセットから聞こえます。

「LAN」:実際の通信中の映像と音声を併せて確認できます。

※回線ケーブルが接続されていない場合は、「回線は
ずれ」のメッセージが表示されます。

管理者コード

管理者コードを登録すると、正しい管理者コードを入力した場合だけ、各種設定画面が表示されます。

※コードを入力しないと、各種設定画面が表示されません。

登録データ全消去

会員情報・短縮ダイヤル・通信履歴・端末情報等、ご自身で入力したデータすべてを消去します。

端末リセット

端末の設定をすべて初期状態に戻します。

Warp Gate 情報

ワープゲイトに関する情報が記載されています。

保 守

▶ 機能診断 : ☒ 停止 映像 音声 LAN
 管理者コード : []
 登録データ全消去
 端末リセット

Warp Gate 情報
 ソフトウェア : Ver. 04. 06
 ハードウェア : Ver. 04. 01
 シリアル番号 : 0000920001
 MACアドレス : 0007B900ABD
 製造元 : 株式会社 GINGANET


各項目を選択し、決定して下さい。

3

活用する



IP 接続設定

※設定の仕方は  29「IP接続設定しましょう」を参照して下さい。

PPPoE 機能

「使う」を選択するとユーザ名とパスワードの入力欄が表示されます。「使わない」を選択すると、ユーザ名とパスワードの入力欄が消え、UPnP機能欄と着信ポート欄が表示されます。

UPnP 機能

ルータを経由して接続する場合に設定をします。

着信ポート

ルータを経由して接続する場合に設定をします。

ポート対称化

ご利用のルータの種類によっては、ルータにポートマッピング(自動、手動どちらも)の設定をしなくても、この機能をオンに設定するだけで発信が可能になります。

DHCP 機能

「使う」を選択するとIPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイが自動で設定されます。「使わない」を選択するとIPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイの入力欄が表示されます。

プライマリDNS/セカンダリDNS


インターネットプロバイダから「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」の指定がされている場合は入力します。通常は自動的に取得されます。

ルータ設定

特定の条件の下であれば、ワープゲイトのブラウザでルータの設定を行うことができます。

※ワープゲイトがルータに接続されていて、条件に当てはまる場合のみ「ルータ設定」が表示されます。

それ以外のときは画面には表示されません。

( 36「ワープゲイトのブラウザでルータの設定を行う」)

IP接続設定

▶ PPPoE 機能 : ☒ 使う ☐ 使わない
 -UPnP機能 : ☒ 使う ☐ 使わない
 -着信ポート : < XXXXX >
 -ポート対称化 : ☒ オフ ☐ オン

DHCP 機能 : ☒ 使う ☐ 使わない
 -IPアドレス :
 -ネットマスク :
 -ゲートウェイ :
 プライマリDNS : [. . .]
 セカンダリDNS : [. . .]
 完了
 中止
 ルータ設定

項目を選択し、決定して下さい。





4 インターネットを楽しむ

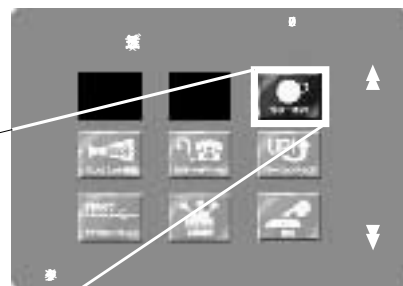
ウェブゲイトでホームページの閲覧ができます。
ホームページを見ながらテレビ電話での通信をすることも可能です。

インターネットに接続する	72
ツールバーの機能一覧	73
好きなホームページにアクセスする	74
検索サイトで目当てのページを見つける	74
URLを直接指定して、見たいページにアクセスする	74
ブックマークから、見たいページにアクセスする	75
表示履歴から、見たいページにアクセスする	75
ブックマークの登録	76
文字の入力方法 ～インターネット編～	77
ホームページを閲覧しながら ダイレクトネットサービスを利用する	78
ホームページ閲覧中にテレビ電話をかける	78
ダイレクトネット利用中にホームページを表示させる	79
ホームページ閲覧中に着信を受ける	80
自分の見ているホームページを通信相手に見せる	80
ホームページ画面の表示を切り替える	81
テレビ電話画面とホームページ画面を切り替える	81
メニューアイコン	82

インターネットに接続する


1

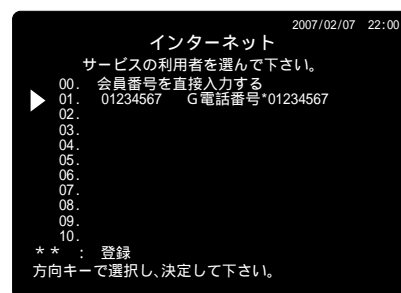
リモコンの「移動」ボタンで「21. インターネット」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。




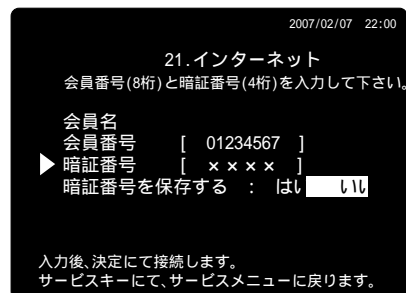
サービスメニュー 3 ページ目(3/3)

2

三角のマーク(▶)をご自身の会員番号に合わせ、「決定」ボタンを押します。



「会員情報設定」で、暗証番号の保存を行っていない場合は、登録内容確認票に記載の暗証番号を入力し、「決定」ボタンを押します。



3

右図のようにホームページが表示されます。



※画面に何も変化がない場合は、I P 接続設定にて設定が間違っていないか確認して下さい。

それでも接続ができない場合は症状とエラーコードを確認した上で、

ギンガネットテクニカルサポート(☎ 06-7663-3303)までご連絡下さい

ツールバーの機能一覧













「設定」ボタンを押すと、画面中央にツールバーが表示されます。

もう一度「設定」ボタンを押すと、ツールバーが隠れます。



4


インターネットを楽しむ

- 
 戻る 前のページに戻ります。
- 
 進む 次のページに進みます。
- 
 再読み込み 現在のページを更新します。
- 
 読み込み中止 ページの読み込みを中止します。
(ページ読み込み時のみ、「再読み込み」のアイコンの位置に表示されます。)
- 
 ホームページ 登録したホームページに移動します。
- 
 アドレスの入力 URL (ホームページのアドレス) を直接入力し、指定します。
- 
 ブックマーク ブックマークに登録したページを一覧表示します。
- 
 ブックマークに登録 表示しているページをブックマークに登録します。
- 
 表示履歴 過去に表示したページの履歴を一覧表示します。
- 
 メニュー 接続の設定や、ブラウザなどの各種設定を行います。

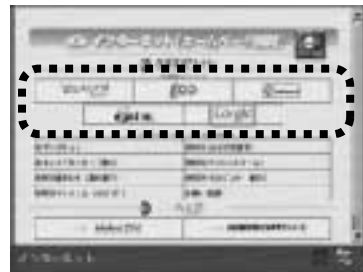
好きなホームページにアクセスする

検索サイトで目当てのページを見つける

様々なホームページの情報をジャンル別に整理して並べてあるホームページのことを、「検索サイト」、「サーチエンジン」などと呼びます。莫大な数のホームページの中から、自分の見たいページを検索するために使います。

ページ上にある、おすすめサイト(検索サイト)へのリンクを選択し、リモコンの  「決定」ボタンを押します。

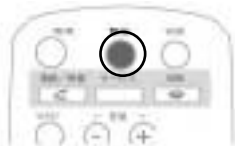
検索サイトのページが表示されます。



URL を直接指定して、見たいページにアクセスする


「友達がホームページを作った!」「お気に入りのアーティストの公式サイトができた!」など、見たいホームページのURL(ホームページのアドレス)が予め分かっている場合は、直接URLを指定して、目的のページをすぐに見ることができます。

- 1 リモコンの「設定」ボタンを押して、ツールバーを表示させます。





- 2 ツールバーの「 アドレスの入力」アイコンを選択し、リモコンの  「決定」ボタンを押します。



- 3 アドレス入力欄を選択し、再度  「決定」ボタンを押します。




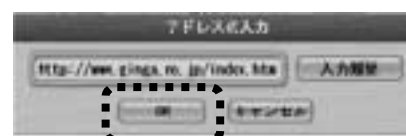
- 4 画面上のキーボードでURLを入力し、キーボード右下の「終了」を選択して  「決定」ボタンを押します。

( 77「文字の入力方法～インターネット編～」)



URL入力画面(キーボード画面)

- 5 「OK」を選択して  「決定」ボタンを押します。
ページが表示されます。



ブックマークから、見たいページにアクセスする

お気に入りのホームページを「ブックマーク」に登録して、簡単にアクセスすることができます。

※事前にブックマークの登録が必要です。(76「ブックマークの登録」)


- 1 リモコンの「設定」ボタンを押して、ツールバーを表示させます。



- 2 ツールバーの「ブックマーク」アイコンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。

ツールバー



- 3 「ブックマーク」画面上で、見たいページを選択し、「決定」ボタンを押します。

ページが表示されます。

※ブックマークに何も登録していない場合は「ブックマークはありません」と表示されます。




表示履歴から、見たいページにアクセスする

過去に見たホームページをもう一度見たいときに、表示履歴の一覧から選択して、そのページを表示させることができます。


- 1 リモコンの「設定」ボタンを押して、ツールバーを表示させます。



- 2 ツールバーの「表示履歴」アイコンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。

ツールバー

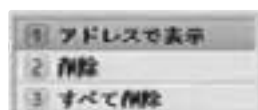


- 3 「表示履歴」画面上で、見たいページを選択し、「決定」ボタンを押します。

ページが表示されます。

表示履歴の一覧をすべてURLで表示することもできます。

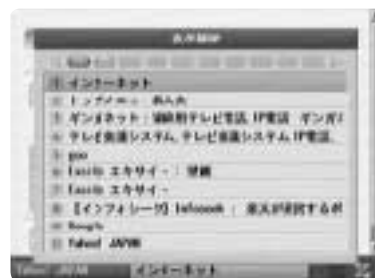
「表示履歴」画面上で、リモコンの「設定」ボタンを押します。



「表示履歴」画面上で、リモコンの「設定」ボタンを押すと、左図のウィンドウが表示されます。

「アドレスで表示」を選択し、「決定」ボタンを押します。

表示履歴の一覧がすべてURLで表示されます。



4

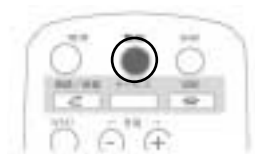
インターネットを楽しむ





ブックマークの登録

ブックマークにページを登録するには...

追加したいページを表示した状態で、リモコンの「設定」ボタンを押しツールバーを表示させます。





ツールバーの「ブックマークに登録」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

ページがブックマークに追加されます。



ブックマークのタイトルやURLを編集するには...

ツールバーの「ブックマーク」アイコンを選択し、リモコンの  「決定」ボタンを押します。




ブックマークの中から編集したいページを選択し、「設定」ボタンを押します。

右のようなウィンドウが表示されます。





「編集」を選択し、 「決定」ボタンを押します。

編集したい項目を選択し、 「決定」ボタンを押します。

文字入力画面になります。

( 77「文字の入力方法～インターネット編～」)



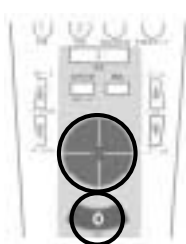
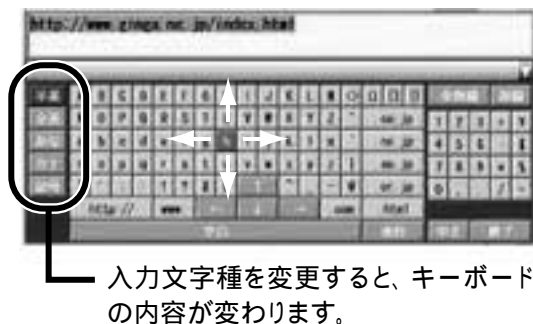
ページを削除したいときは、上記 のところで「削除」を選択し、 「決定」ボタンを押します。





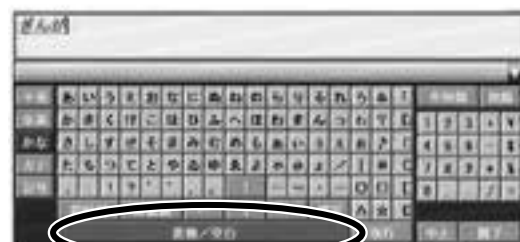
文字の入力方法 ～ インターネット編 ～

1 文字を入力する



リモコンの「移動」ボタンを押して、入力する文字を選択し、「決定」ボタンで決定します。

※一文字消去する場合は、リモコンの「×」ボタンを押すか、キーボードの「削除」を選択し「決定」ボタンを押します。



「かな入力」で漢字変換をしたい場合は、**変換 / 空白**して「決定」ボタンを押します。

「決定」ボタンを連続で押すと、変換候補が順に表示されます。変換したい文字が表示されたら、**確定**択して「決定」ボタンを押します。



※変換中に、キーボードの「←」「→」を選択して、リモコンの「決定」ボタンを押すと文節の区切りを変更できます。その後、上記と同じ要領で漢字変換を行ない確定すると、次の文節へ移ります。

2 文字入力を終了する



文字の入力を終えたら **終了** 択して「決定」ボタンを押します。入力した文字が反映されます。

※文字入力をすべて取り消してキーボードを終了させる場合は、「中止」を選択して「決定」ボタンを押します。

ホームページを閲覧しながら ダイレクトネットサービスを利用する



ホームページが大画面に表示されている場合は、リモコンの「サービス」ボタンを押し、サービスメニューを表示してから下記の操作を行って下さい。

ホームページ閲覧中にテレビ電話をかける

1 「02.ダイレクトネット」アイコンを選択します。

※サービスメニュー画面が表示されていないときは、「サービス」ボタンを押して、サービスメニュー画面を表示させます。

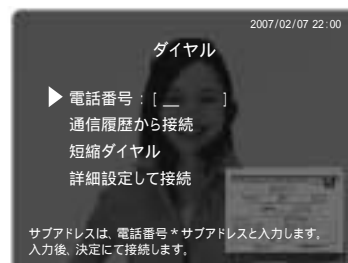
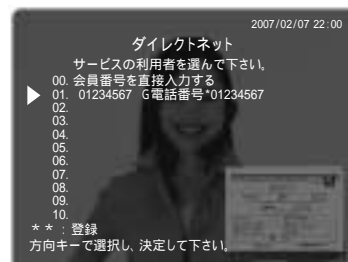


2 サービス利用者を選択・決定します。 「移動」ボタンで三角のマーク(▶)をご自身の番号に 合わせ、「決定」ボタンを押します。

電話番号の欄に、「*」を入力してから相手のギンガネット電話番号を入力します。

例：「* 87654321」

※「内線」でご利用の場合は、「**」の後に相手の内線ギンガネット電話番号を入力します。(P.43「テレビ電話をかける(ダイレクトネットサービス)」)



ダイヤル画面

3 「決定」ボタンを押して接続します。 相手が応答するのをお待ち下さい。

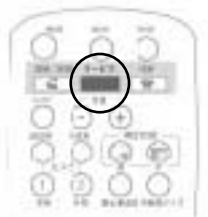
相手が応答すると、子画面にホームページが表示された状態で会話が出来ます。



ホームページを親画面に切り替える場合は、リモコンの「画面切替一親」ボタンを押します。
(P.81「ホームページ画面の表示を切り替える」)

ダイレクトネット利用中にホームページを表示させる

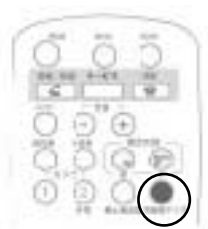
ダイレクトネット利用中に、リモコンの「サービス」ボタンを押します。



親画面にホームページが表示されます。



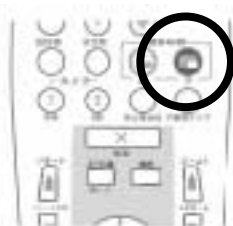
※ホームページ表示中に、通信相手の映像を確認したいときは、リモコンの「子画面サイズ」ボタンを押します。子画面に通信相手(受信画)が表示されます。



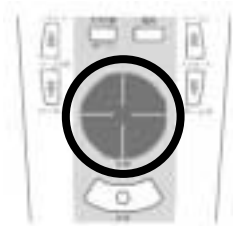
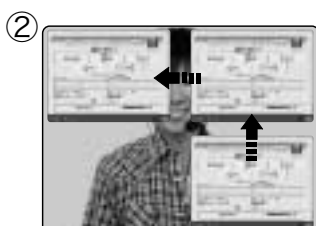
😊 子画面の位置を変更したい場合は

右下が見たい

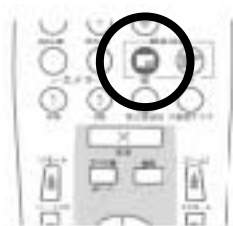
ホームページ画面の见たい部分が子画面で隠れて见えないから位置を変えたい、という場合は、以下の操作で変更します。



リモコンの「画面切替 - 子」ボタンを押し、ホームページを子画面、通信相手を親画面に表示します。




リモコンの「移動」ボタンで子画面の位置を変更します。



リモコンの「画面切替 - 親」ボタンを押して、ホームページ表示を親画面に戻します。

ホームページ閲覧中に着信を受ける

1 ホームページ閲覧中に着信があると、画面に「着信があります。応答しますか?」と表示されます。

応答する場合は、「はい」を選択しリモコンの
「決定」ボタンを押します。



2 応答すると相手につながります。

通信相手が親画面に、
表示していたホームページが子画面に表示されます。



自分の見ているホームページを通信相手に見せる

※通信相手もIP通信回線で、ホームページを表示させている必要があります。

1 親画面にホームページを表示させます

79「ダイレクトネット利用中にホームページを表示させる場合」

81「ホームページ画面の表示を切り替える」



2 リモコンの「#」ボタンを押します。
通信相手にも同じホームページが表示されます。
子画面の位置・サイズも同じになります。



ホームページ画面の表示を切り替える

親画面にホームページを表示する



リモコンの「画面切替－親」ボタンを押します。

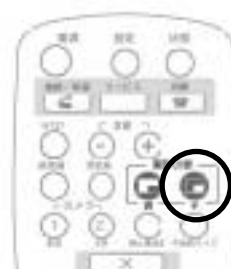
ブラウザ(ホームページ)



受信画(相手の画像)



子画面にホームページを表示する



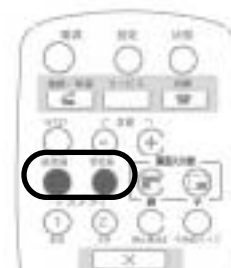
リモコンの「画面切替－子」ボタンを押します。



ブラウザ(ホームページ)

テレビ電話画面とホームページ画面を切り替える

テレビ電話画面に切り替える



リモコンの「受信画」ボタン、または「送信画」ボタンを押します。

「受信画」ボタン:

相手からの映像が大画面に、
自分の映像が子画面に表示されます。

「送信画」ボタン:

自分の映像が大画面に、
相手からの映像が子画面に表示されます。

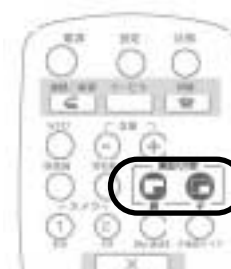
受信画(相手の画像)



送信画(自画像)



ホームページ画面に切り替える



リモコンの「画面切替－親」ボタン、または「画面切替－子」ボタンを押します。

ホームページが親画面、または子画面に表示されます。



ブラウザ(ホームページ)



受信画(相手の画像)


メニューアイコン





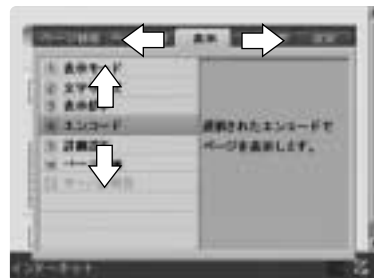
ツールバーの「メニュー」アイコンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押すと、メニュー画面が開きます。メニュー画面で、インターネットをより快適にお使い頂く為の高度な操作や設定を行うことができます。

！ メニューの基本的な操作方法

メニュー画面は、5種類のタブとそれぞれタブごとの項目で構成されています。

リモコンの「移動」ボタンの左右で、タブの選択を変更できます。(選択されているタブは銀色で表示されます。)

また、「移動」ボタンの上下でタブ内の項目を選び、「決定」ボタンを押すと、各操作や設定変更を行うことができます。(選択されている項目はオレンジ色で表示されます。)



< ページ移動 >

戻る

一つ前のページに戻ります。


進む

一つ先のページに進みます。


ホームページ

登録されているホームページに移動します。


アドレスの入力

URLを直接入力してホームページにアクセスします。過去の入力履歴一覧から選択することもできます。( 74「URLを直接指定して、見たいページにアクセスする」)

ブックマーク

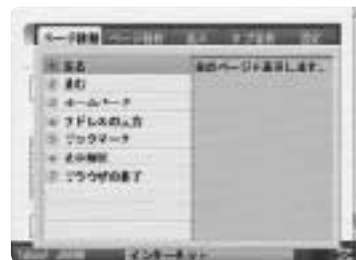
ブックマークに登録してあるページの一覧から、見たいホームページを選んだり、ブックマークを編集することができます。( 75「ブックマークから、見たいページにアクセスする」)

表示履歴

過去に表示したページの一覧から、見たいホームページを選ぶことができます。( 75「表示履歴から、見たいページにアクセスする」)

ブラウザの終了

ブラウザを閉じ、インターネットを終了します。



< ページ操作 >

読み込み中止

ページの読み込みを中止します。


再読み込み

現在表示されているページを最新の状態に更新します。

ホームページに設定

現在表示されているページをホームページに設定します。

ブックマークに登録

現在表示されているページをブックマークの一覧に登録します。( 76「ブックマークの登録」)

検索

現在表示されているページの中から、特定のキーワードを探したいときに、語句を指定して検索を行うことができます。(ページの上部に、右図のような検索バーが表示されます。)

フレームの切り替え

複数のフレームがあるページを表示しているときに、フレームの選択をします。



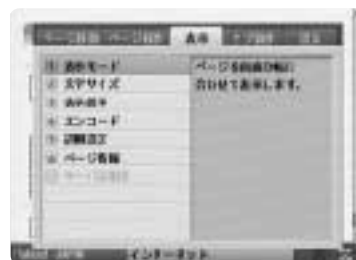
▲ 検索バー

<表示>

表示モード

ページの表示モードを以下の3種類から選択をします。

- ・通常
- ・Just-Fit Rendering...ページの幅をワーブゲイトの画面の横幅に合わせて表示します。
- ・Smart-Fit Rendering...WARGATEの画面サイズに最適化したレイアウトにページを調整して表示します。



文字のサイズ

文字のサイズを以下の5種類から選択します。

「最大」「大」「中」「小」「最小」

表示倍率

ページの表示を拡大・縮小します。倍率は、以下の6種類から選択します。

「200%」「150%」「125%」「100%」「75%」「50%」

エンコード

ページ内の文章が正しく表示されないときに、エンコード(文字コード)を変更します。対応しているエンコードは、以下の5種類になります。

- ・日本語(Shift-JIS) ・日本語(ISO-2022-JP) ・日本語(EUC-JP)
- ・西ヨーロッパ言語(ISO-8859-1) ・Unicode(UTF-8)

詳細設定

表示に関する設定を行います。以下の項目の ☐ にチェックを入れると、設定が有効になります。

- ・画像 ページに含まれる画像ファイル(GIF、JPEG形式等)の表示を有効にします。
- ・アニメーション ページに含まれるアニメーション(GIF動画)の表示を有効にします。
- ・テーブル テーブルタグを有効にします。
- ・JavaScript JavaScript(ホームページ上で動くプログラム)を有効にします。
- ・CSS スタイルシートを有効にします。
- ・ワードラップ 英単語が行の末尾に収まりきらないときに、その単語をまるごと次の行に改行します。
- ・禁則処理 句読点や記号など特定の文字が行頭や行末に表示されないように、自動的に調節します。
- ・Rapid-Render ページの表示をテキスト 画像の順で段階的に行なうことで、表示を高速化します。
- ・ポップアップウィンドウ ... ポップアップウィンドウの表示を有効にします。

ページ情報

現在表示されているページの情報を表示します。

サーバ証明書

ご利用のサーバが信頼できることを確認するためのデジタル証明書を表示します。

<タブ操作>

新しいタブの作成

現在表示されているページを消さずに、別のページを見たいときに新しいタブ(ウィンドウ)を開きます。

新しいタブで開く

リンク先のページを新しいタブで開きます。

右のタブに切り替え

複数のタブがあるとき、一つ右のタブに表示を切り替えます。

左のタブに切り替え

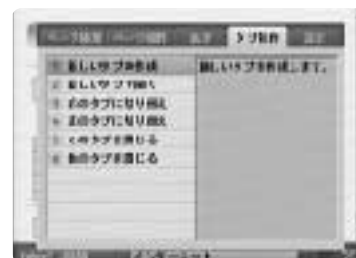
複数のタブがあるとき、一つ左のタブに表示を切り替えます。

このタブを閉じる

現在表示されているタブを閉じます。

他のタブを閉じる

現在表示されているタブ以外のタブをすべて閉じます。



<設定>

セキュリティ

セキュリティに関する設定を行います。

保護あり/なしのページ間の移動時に通知する

…セキュリティ保護のあるページから移動するときに、メッセージを表示して通知します。

使用するSSLバージョン

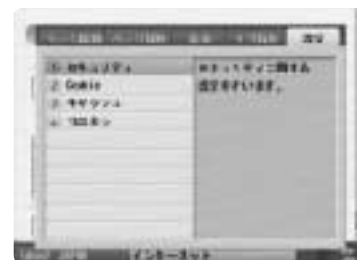
…SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0を使用するか選択します。

ルート証明書、CA証明書

…サーバ証明書の発行機関(認証局)の確認をしたいときに、各種証明書の内容確認を行なえます。

クライアント証明書

…第三者機関から発行されたクライアント証明書をお持ちの場合は、インポートすることができます。



Cookie

Cookie(※1)に関する設定や操作を行います。

受信する …チェックを入れると、Cookieの受信を許可します。

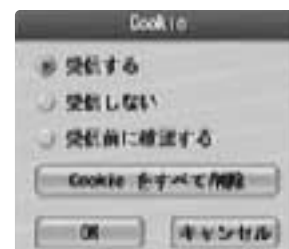
受信しない …チェックを入れると、Cookieの受信を拒否します。

受信前に確認する

…チェックを入れると、Cookieを受信のたびにメッセージを表示して、受信の可否を確認します。

Cookieをすべて削除 …過去に受信したCookieをすべて削除します。

※1…Cookieとは、端末内にユーザ情報などを受信・記録し、サーバと情報をやり取りするための仕組みやファイルのことです。ユーザ情報の受信は、すべてサーバからの指示で行なうため、端末側で受信の可否を決定することが可能です。



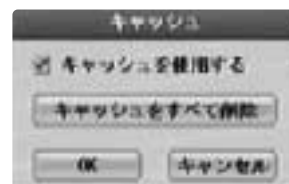
キャッシュ

キャッシュ(※2)に関する設定や操作を行います。

キャッシュを使用する …チェックを入れると、キャッシュの使用を許可します。

キャッシュをすべて削除 …過去に保存したキャッシュをすべて削除します。

※2…キャッシュとは、一度表示したファイルを端末内に保存し、次回同じファイルを表示するときに、高速にファイルを表示できるようにする機能のことです。



プロキシ

プロキシ(企業などの内部ネットワークをご利用で、直接インターネットに接続できない場合に、「代理」としてインターネットとの接続を行なうコンピュータ)に関する設定を行います。

プロキシを使用する、プロキシ接続でHTTP/1.1を使用する

…チェックを入れると、プロキシの使用およびプロキシ接続の際HTTP/1.1の使用が可能になります。

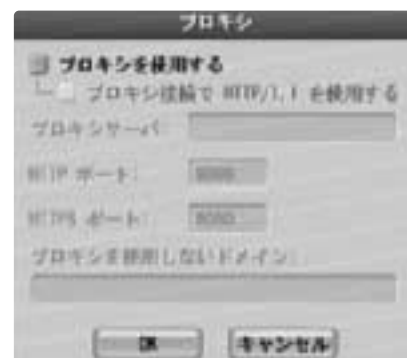
プロキシサーバ …プロキシ接続を行なうサーバを指定します。

HTTPポート、HTTPSポート

…外部へアクセスするポート番号を設定します。(HTTPS接続を利用する時は、HTTPSポートの設定が必要です。)

プロキシを使用しないドメイン

…プロキシを使用しないドメインを設定します。
複数のドメインを指定する場合は、「,」(カンマ)で区切ります。



5 議長機能を利用する

ミーティングネットに参加している会員の中から議長役を決め、議長がミーティングネット参加各端末の画面構成や画面分割数の変更等を行えるサービスです。



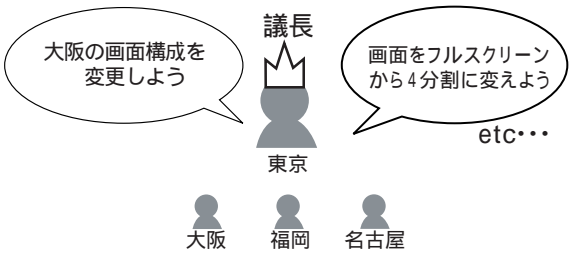
このサービスを利用するには、ミーティングネットオプションサービス「議長機能」サービスにお申し込みいただく必要があります。サービス内容や料金については別紙「通信回線インフォメーション」をご参照下さい。

議長機能サービスについて	86
会議モード	87
受信選択	88
同報送信	89
画面構成	90
予約延長 / 議長権	91
自室送信	92

議長機能サービスについて

議長機能サービスとは・・・

ミーティングネットに参加している会員の中から議長役を決め、議長がミーティングネット参加各端末の画面構成や画面分割数の変更等を行えるサービスです。



1

<ミーティングネットご利用前>

ミーティングネットサービスの予約時に「議長機能」サービスを申し込む。

2

<ミーティングネットご利用中>

ミーティングネットサービスに接続した参加端末の中から、ミーティングネットの設定等を変更できる権限を持った「議長」端末を決定します。議長権の取得方法 (91 「議長権」)

議長機能には議長のみが使用可能な機能と、議長以外の端末でも使用できる機能があります。

	受信選択	同報送信	画面構成	会議モード	議長権	予約延長	自室送信
議長	○	○	○	○	○	○	
議長以外の参加端末	○				○		○ (※)

(※) 参加端末のいずれかが議長権を取得した状態では、全ての参加端末で自室送信機能は使えません。

議長機能メニュー画面

1

リモコンの「設定」ボタンを押します。
設定メニューが表示されます。



2

もう一度リモコンの「設定」ボタンを押します。
議長機能メニューが表示されます。

非通信中や「議長機能」サービスに申し込みしていない時は、議長機能メニューは表示されません。





会議モード




議長のみ操作可能

こんなときに使います

ミーティングネットサービスの画面分割数や、モードを変更をしたいとき。

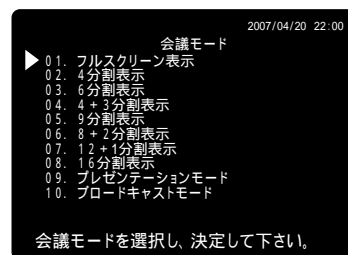
使用方法

1 議長機能メニュー画面から、「会議モード」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

2 会議モードを選び、「決定」ボタンを押します。



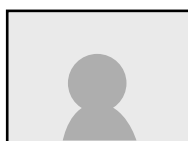
※ご予約時にお申し込み頂いたモードにのみ変更できます。



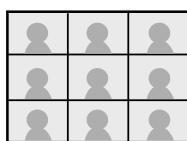
会議モード画面

会議モードの種類

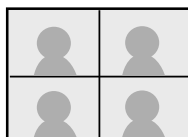
音声切替え機能により、音声に反応して画面上に映る人が自動的に切り替わります。分割されている画面数以上の地点で利用中、ご自分の姿を画面に表示させたい場合は、声を大きめ且つ長めにお話し下さい。12+1分割や6分割のような画面分割の場合、声を発した人が大きい画面に表示されます。



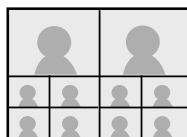
フルスクリーン表示



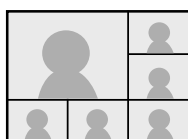
9分割表示



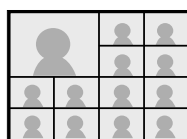
4分割表示



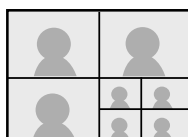
8+2分割表示



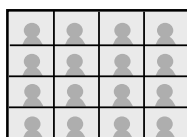
6分割表示



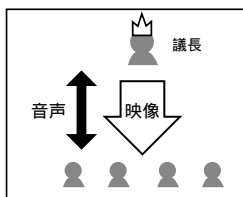
12+1分割表示




4+3分割表示

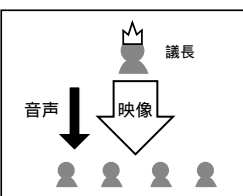


16分割表示




プレゼンテーション

議長以外の端末には議長の送信画がフルスクリーンで表示されます。
音声のやりとりは全員ができ、議長の受信画には声を発した人の送信画がフルスクリーンで表示されます。
※議長は受信選択機能を利用することにより、議長の受信画を変更することが可能です。
( 88「受信選択」)



ブロードキャスト

議長以外の端末には議長の送信画がフルスクリーンで表示されます。
音声も議長の音声のみ聞くことができます。
議長の受信画には議長以外の参加会員の送信画が20秒ごとにフルスクリーンで切り替わります。
※議長は受信選択機能を利用することにより、議長自身の受信画を変更することが可能です。
( 88「受信選択」)

議長機能を利用する

5



受信選択



議長 /



議長以外の端末

どちらも操作可能

会議モードがプレゼンテーションモード、ブロードキャストモードの時、または議長が同報送信(89)機能を行っている時は、議長以外の端末は受信選択を行うことができませんのでご注意ください。


こんなときに使います

選択した端末のカメラからの映像を、ご自身の端末にだけフルスクリーンで表示させることができます。

他の地点の端末の画像は変わりません。

使用方法

1

「受信選択」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。



2

ご自身の画面にフルスクリーンで表示させたい端末を選択します。

解除

画面構成を元の状態に戻します。

4画面合成

フルスクリーンから4分割の画面に変更することができます。

※12+1分割画面、16分割画面サービスご利用の際にはこの機能を利用することができません。

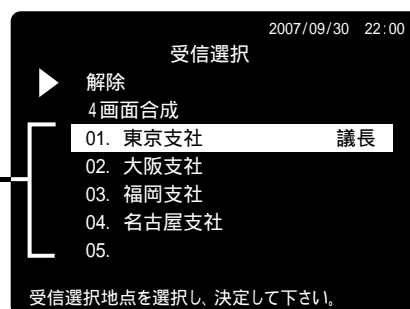
端末の選択(フルスクリーン表示時)

自分の端末に表示させたい相手を選びます。

01.は自分の端末になります(反転表示されます。)

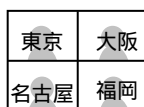
02.以降はミーティングネットの他の参加者が順に表示されます。

※会員情報登録にて会員名を登録している場合は、数字の横に会員名が表示されます。会員名を入力していない場合は空欄となります。





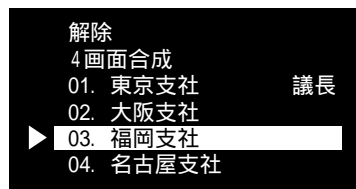
受信選択画面

使用例



ご自身(東京)、大阪、名古屋、福岡の4地点の会員が順に接続してミーティングネット利用中、福岡の画像をフルスクリーンで見たい場合、以下の操作をします。

リモコンの  「移動」ボタンで三角のマーク(▶)を「03.福岡支社」に合わせ、 「決定」ボタンを押します。



受信選択画面(拡大図)

東京支社の受信画面には、福岡支社の映像がフルスクリーンで表示されます。



ご自身(東京)の受信画



同報送信




議長のみ操作可能

こんなときに使います

選択した会員の送信画を、
参加者全員にフルスクリーンで表示させることができます。
※画像の送信元の端末の受信画は変更されません。

使用方法

1 議長機能メニュー画面から、「同報送信」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

2 参加者全員の画面にフルスクリーンで表示させたい端末を選択します。

解除

画面構成を元の状態に戻します。

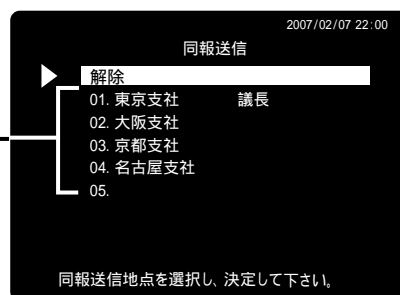
端末の選択

画像の送信元となる端末を選択します。

01. は自分の端末になります(反転表示されます。)

02. 以降はミーティングネットの他の参加者が順に表示されます。

※会員情報登録にて会員名を登録している場合は、数字の横に会員名が表示されます。会員名を入力していない場合は空欄となります。



同報送信画面

使用例




東京、大阪、京都、名古屋の4地点の会員が順に接続し、ミーティングネット利用中

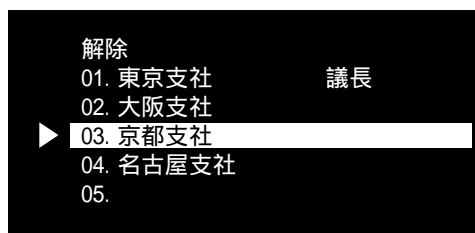


京都の画面を京都以外の全端末にフルスクリーンで表示させたい場合、
議長である東京の会員が以下の操作をします。



「移動」ボタンの上または下を押して三角のマーク(▶)を「03. 京都支社」に合わせ、「決定」ボタンを押します。

京都の映像(送信画)が京都以外の参加端末にフルスクリーンで表示されます。



同報送信画面(拡大図)



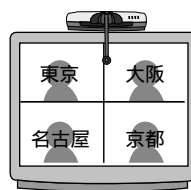
東京



名古屋



大阪



京都

同報送信元以外の会員の受信映像 受信画)

※同報送信元(京都)の端末の
受信画は変更されません。

5

議長機能を利用する



画面構成




議長のみ操作可能

こんなときに使います

遠隔で参加者の画面構成を変更したいときや、ご自身が表示しているホームページと同じホームページを他の参加者に見せたいとき。

使用方法

1 議長機能メニュー画面から、「画面構成」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。



2 画面構成を決めます。

表示画選択

選択した端末の画面に表示させる映像の種類を決めます。

送信画/受信画/変更なし/静止画大/静止画小/
静止画+受信小/ブラウザ大/ブラウザ小/
ブラウザ+受信小

子画面サイズ

選択した端末の子画面のサイズを決めます。

大(1/4サイズ) / 小(1/9サイズ) / 変更なし

子画面表示位置

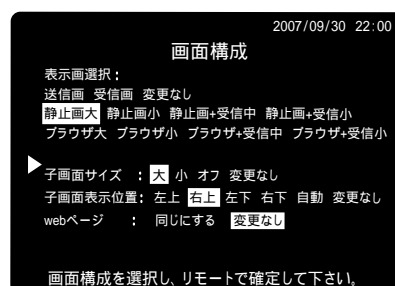
選択した端末の子画面の位置を決めます。

左上 / 右上 / 左下 / 右下 / 自動 / 変更なし


webページ

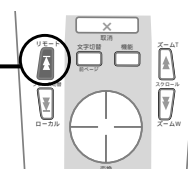
議長の見ているのと同じホームページを、選択した端末に表示させることができます。
(※相手もブラウザを起動している場合のみ)

同じにする / 変更なし



画面構成画面(1)

3 上記①～④の画面設定を選択し、「リモート」ボタンを押すと、右下図[画面構成画面(2)]になります。



4 画面構成を変更したい端末を選択します。

全端末

議長以外の全端末の画面構成を変更します。

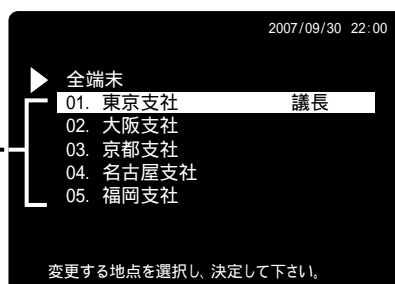
端末の選択

選択した端末の画面構成を変更することができます。

01.は自分の端末です。(反転表示されます。)

02.以降はミーティングネットの他の参加者が順に表示されます。

※会員情報登録にて会員名を登録している場合は、数字の横に会員名が表示されます。会員名を入力していない場合は空欄になっています。



画面構成画面(2)



予約延長




議長のみ操作可能

こんなときに使います


予約したミーティングネットの終了時間を延長したいとき。
30分の延長ができます。

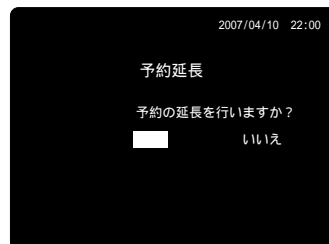
使用方法

1

議長機能メニュー画面から、「予約延長」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

2

予約を延長する場合「はい」を選択し、「決定」ボタンを押します。



[予約延長画面]




※予約状況によっては延長できない場合がありますので予めご了承ください。
※端末からできる予約延長操作は1会議につき1回のみです。2回以上の延長を希望される場合は、ミーティングネット予約ダイヤル(06-7663-3303)へお電話にてご連絡下さい。



議長権



議長 /  議長以外の端末 どちらも操作可能


こんなときに使います

議長機能を利用できる端末の中から1台のみ議長の権利を取得することができます。議長のみが操作可能な議長機能メニューを使用する場合に議長権を取得して下さい。


また、議長のみ議長権を解除することができます。

使用方法


1

議長機能メニュー画面から、「議長権」アイコンを選択し、「決定」ボタンを押します。

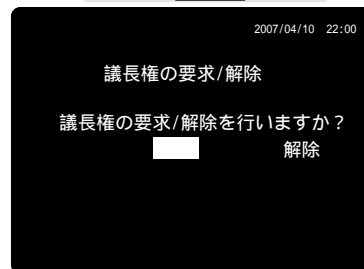
2

議長になりたい場合・・・「要求」を選択して「決定」ボタンを押します。

※他の参加端末が議長権を取得している場合は、議長権を取得することはできません。

議長権を解除したい場合・・・「解除」を選択して「決定」ボタンを押します。

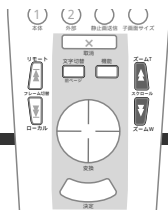
※この操作を行うと、ミーティングネットに参加している他の端末が議長権を要求できるようになります。



議長権画面

5

議長機能を利用する



自室送信

全参加端末で操作可能

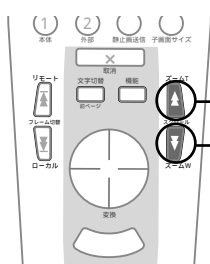
参加端末のいずれかが議長権を取得した状態では、全ての参加端末で自室送信機能は使えません。

こんなときに使います

他の参加者全員の画面に、ご自身の映像をフルスクリーンで映したいときに使います。
送信も解除もボタンひとつでできるため便利です。



使用方法



リモコンの ▲ 「ズームT」ボタンを押します。
自分以外の参加端末にカメラ映像(送信画)がフルスクリーンで表示されます。

リモコンの ▼ 「ズームW」ボタンを押します。
自室送信機能を解除します。

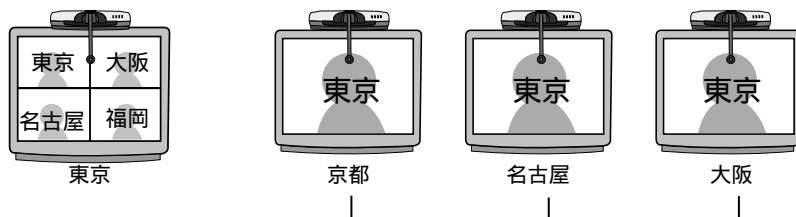
使用例

東京	大阪
名古屋	福岡

ご自身(東京)、大阪、名古屋、福岡の4地点の会員が順に接続してミーティングネット利用中、ご自身(東京)の映像を自分以外の端末にフルスクリーンで表示せたい場合以下の操作をします。

▲ 「ズームT」ボタンを押します。

ご自身の映像(送信画)が東京以外の参加端末にフルスクリーンで表示されます。



※送信元となるご自身の受信画は変更されません。

自室送信元以外の会員の受信画

6 困ったときは

症状を確認する	94
エラーコードを確認する	96
画面表示を確認する	98
よくある質問とその回答	99

付録

各種読替表	101
用語集	102
オプション品一覧	104
主な仕様	105
保証書	107








症状を確認する



ご確認ください

本機の調子がおかしい時は、修理に出す前に以下の項目を一度点検して下さい。
それでも正常な動作をしない時は、裏表紙のお問い合わせ先までご連絡下さい。

症状	原因
画面全体が真っ暗	テレビの電源は入っていますか？入っていなければ、電源を入れて下さい。
	テレビのチャンネルは合っていますか？ 映像用ケーブル(黄色)を接続したテレビの端子と同じチャンネルに合わせて下さい。
	映像用ケーブル(黄色)はしっかりと接続されていますか？ テレビ側とワープゲイト側の映像用ケーブルを、しっかりと差し込み直して下さい。
	ワープゲイト側の映像ケーブルの(黄色)の差込口は合っていますか？ 映像用ケーブル(黄色)をワープゲイト背面の「映像-出力」にしっかりと差し込み直して下さい。
	ワープゲイトの電源は入っていますか？入っていなければ、電源を入れて下さい。
	ワープゲイト本体の電源ランプがオレンジ色(オフの状態)になっていませんか？ リモコンの「電源」ボタンを押し、緑色に点灯させて下さい。
背景が真っ暗	リモコンの「カメラ2」ボタンを押した状態になっていませんか？ リモコンの「カメラ1」ボタンを押して、内蔵カメラの映像に切り替えて下さい。
	カメラを収納したままではありませんか？ カメラを起こして、ご自身にレンズを向けて下さい。
	ルータを使っていませんか？設定等が正しくないと、映像が映らないことがあります。 ※ルータを経由する場合はワープゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要な場合があります。(P.32「ルータを使用する場合の設定例」)
画面が真っ青	テレビのチャンネルは合っていますか？テレビのチャンネルは映像用ケーブル(黄色)を接続したテレビの端子と同じチャンネルに合わせて下さい。
リモコンが効かない	リモコンをテレビに向けて操作していませんか？ ワープゲイト本体のリモコン受光部(P.12)に向けて下さい。
	リモコンの電池が切れていませんか？ 電池を交換する際は、2本同時に正しい向きに入れて下さい。
	直射日光やインバータ式の照明器具からの影響を受け、リモコンが動作しにくくなることがあります。直射日光を遮り、設置場所を変更する等の対処を行って下さい。
画像が乱れている	映像用ケーブル(黄色)はしっかりと接続されていますか？ テレビ側とワープゲイト側のケーブルを、しっかりと差し込み直して下さい。
	IP通信回線はベストエフォート型のため、下記のような理由で度々通信速度が低下し、通信中に画像が途切れたり、止まったりすることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・他の人が同時に通信して回線が混み合った場合 ・異なる回線事業者やインターネットプロバイダに加入しているワープゲイト間で接続した場合 ・IP通信回線の回線事業者またはインターネットプロバイダが保守作業中の場合 ADSLやケーブルテレビは、「下り」(＝相手から情報を受け取る方向)の通信速度に比べて、「上り」(＝自分から相手に情報を届ける方向)の通信速度が遅く設定されています。テレビ電話通信は「上り」の通信速度が重要なため、ADSLやケーブルテレビの場合、通信中に映像や音声の乱れ、途切れ、回線が切断されたりする可能性が高くなります。「上り」の通信速度も速い光ファイバーのご利用をお勧めします。

症状	原因
画面の端が切れている	テレビ画面の表示位置がずれている可能性があります。 テレビ側の設定で、画面の表示位置の調節を行って下さい。
こちらの音声が相手に届かない	ルータを使っていませんか？設定等が正しくないと、音声が聞こえないことがあります。 ※ルータを経由する場合は、ワープゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要な場合があります。  3 2「ルータを使用する場合の設定例」)
	通信相手、もしくはご自身のヘッドセットの差し込みがゆるくなっていませんか？ ヘッドセットを本体から一度抜き、溝のある方を上面に向けてしっかりと差し込み直して下さい。
	ご自身のマイクの向きや、マイクと口元の距離は正しいですか？ 音声レベルメーターで適正値になるように調整して下さい。  5 0「状態」ボタン)
カメラ画像がぼやけている	画面上に「マイクオフ」というメッセージが表示されていませんか？ リモコンの「マイクオフ」ボタンをもう一度押して、マイクオフを解除して下さい。
	ピントは合っていますか？ワープゲイトのカメラにはピント調整機能があります。 カメラのレンズキャップを右に回すとピントが遠くに合い、左に回すと近くに合います。 ( 2 5「カメラ調整をしましょう」)
相手の音声が乱れたり途切れたりする	カメラのレンズが汚れたり曇っていませんか？ レンズを拭く場合は、柔らかい布で優しく拭いて下さい。
	I P 通信回線はベストエフォート型のため、下記のような理由で度々通信速度が低下し、通信中に音声が乱れたり、途切れたりすることがあります。 ・他の人が同時に通信して回線が混み合った場合 ・異なる回線事業者やインターネットプロバイダに加入しているワープゲイト間で接続した場合 ・I P 通信回線の回線事業者またはインターネットプロバイダが保守作業中の場合 ADSL やケーブルテレビは「下り」(＝相手から情報を受け取る方向)の通信速度に比べて、「上り」(＝自分から相手に情報を届ける方向)の通信速度が遅く設定されています。テレビ電話通信は「上り」の通信速度が重要なため、ADSL やケーブルテレビの場合、通信中に映像や音声が乱れたり、途切れたり、回線が切断されたりする可能性が高くなります。「上り」の通信速度も速い光ファイバーのご利用をお勧めします。
相手の音声が聞こえない	通信相手のマイクの向きや、マイクと口元の距離は正しいですか？ 音声レベルメーターで適正値になるように調整して下さい。  5 0「状態」ボタン)
	音量が小さ過ぎませんか？標準音量は「7」です。リモコンの音量ボタンを押して、音量を上げて下さい。ヘッドセットを着けている場合、音声がテレビからではなくヘッドセットから聞こえます。
	画面の左下にエラーコードが表示されていますか？ ( 9 6「エラーコードを確認する」)
	画面の左上に「バージョンアップが必要です」と表示されていませんか？ 最新バージョンにバージョンアップして下さい。  2 3「バージョンアップをしましょう」)
画面が静止画で、子画面に4(16)分割画面のご自身が映っている	通信相手、もしくはご自身が、リモコンで静止画送信をした可能性があります。 リモコンの「受信画」ボタンを押して、元の画面に戻して下さい。
4(16)分割画面にご自身の映像がない	4 分割画面に5 人以上、または1 6 分割画面に1 7 人以上接続している場合に起こります。 音声に応じて画面に映る人が切り替わりますので、声を大きめ、かつ長めに出して下さい。
4 分割画面にご自身が2 人映っている	子画面が表示されている可能性があります。 リモコンの「子画面」ボタンを押して、元の画面に戻して下さい。

上記を確認しても解決しない場合は、

ギンガネットテクニカルサポート(☎06-7663-3303)までご連絡下さい。

エラーコードを確認する

自動的に切断されてしまう時は...

各サービスにチェックインしようとして回線が切断されると、画面左下に必ず4桁の数字(エラーコード)が表示されます。手順に従って確認して下さい。

エラーコード	メッセージ	確認事項
0028	番号に誤りがあります。	①ギンガネット電話番号は合っていますか？ ②ギンガネット電話番号の前に「*」を付けるのを忘れていませんか？
0516	正常に切断しました。	通常、ご自分で正しく切断した時に表示されます。繰り返しこのコードで自動的に切断される場合には、ギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。
0939	ただいま回線が混み合っています。	①ルータを使用している方は、お使いのルータによってはワープゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要な場合があります。(P 32「ルータを使用する場合の設定例」) ②IP通信回線の通信速度が低下しています。IP通信回線はベストエフォート型のため、度々このように通信速度が低下して回線が切断される場合があります。
1920 3920	回線が外れているかまたは異常です。	①ワープゲイトの「LAN」端子とメディアコンバータ(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)側の「LAN」端子に回線ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ②メディアコンバータ(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)と壁のモジュラージャックが正しく接続されているかどうか確認して下さい。
1921 3921	PPPリンク異常です。	①「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」の設定に間違いがないかを確認して下さい。(P 29「IP接続設定をしましょう」) 設定内容については、契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。 ②回線事業者、またはインターネットプロバイダが保守作業中ではありませんか？ ③ワープゲイトで通信を行う直前まで、パソコンなど他の機器で同じIP接続環境に接続していませんでしたか？パソコンなど直前まで使用していた機器からIPアドレスを解放するか(※1)、お持ちのモデムまたはルータの電源を入れ直して下さい(※2)。 (※1)IPアドレスの解放の仕方は各機器やパソコンの種類によって異なります。方法については発売元メーカーにご確認下さい。 (※2)他の通信機器等に影響が出ないかどうか確認のうえ行って下さい。
1922 3922	PPP認証異常です。	①「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」に入力した「ユーザ名」「パスワード」に間違いがないか確認して下さい。(P 31「ルータを使用しない場合の設定例」) ②ワープゲイトで通信を行う直前まで、パソコンなど他の機器で同じIP接続環境に接続していませんでしたか？パソコンなど直前まで使用していた機器からIPアドレスを解放するか(※1)、お持ちのモデムまたはルータの電源を入れ直して下さい(※2)。 (※1)IPアドレスの解放の仕方は各機器やパソコンの種類によって異なります。方法については発売元メーカーにご確認下さい。 (※2)他の通信機器等に影響が出ないかどうか確認のうえ行って下さい。
1924	自局IPアドレスが未取得です。	①「IP接続設定」の「PPPoE機能」と「DHCP機能」が、お使いの環境に合わせて正しく設定されているかを確認して下さい。詳細は契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。(P 29「IP接続設定をしましょう」) ②ワープゲイトで通信を行う直前まで、パソコンなど他の機器で同じIP接続環境に接続していませんでしたか？お持ちのモデムまたはルータの電源を入れ直し(※)、しばらくたってからご利用下さい。※他の通信機器等に影響が出ないかどうか確認のうえ行って下さい。 ③ケーブルテレビのインターネット回線をご利用の場合等で、MACアドレスを登録した機器しか接続できない場合があります。詳しくは契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。
1928 3928	DNSサーバーに接続できませんでした。	①「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」と「DHCP機能」の設定を確認して下さい。設定内容については、契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。(P 29「IP接続設定をしましょう」) ②お使いのモデム、ルータのランプの点き方は正常ですか？ ③回線事業者、またはインターネットプロバイダで保守作業後でこのエラーコードが出る場合は、ワープゲイトの主電源を入れ直してから接続を試して下さい。その際は、リモコンの電源ボタンで電源を切ってから本体背面の主電源のスイッチで電源を入れ直して下さい。

エラーコード	メッセージ	確認事項
1941	受付サーバの応答がありません。	速やかにギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせのうえ、契約している回線事業者およびインターネットプロバイダをお知らせ下さい。
1970	接続できませんでした。	①ルータの電源を入れた直後ではありませんか？その場合は、30秒程度待ってから、再度接続をし直して下さい。 ②お持ちのルータのランプの点き方は正常ですか？ ③ルータのWAN側ケーブルが抜けていませんか？ ④ルータを使用している方は、お使いのルータによってはワープゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要な場合があります。(32「ルータを使用する場合の設定例」)
1971・ 1972	ルータの異常です	
2985・ 2986・ 2989	その他の異常です。	しばらくたってからもう一度おかけ直し下さい。 繰り返しこのコードで自動的に切断される場合には、ギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。
2987	もう一度おかけ直し下さい。	
2995	予約日時をもう一度確認して下さい。	①会員情報リストにて、予約している会員を正しく選択していますか？ ②チェックインする時刻が早すぎると、前の予約の会員がサービス使用中のため、チェックインできないことがあります。チェックインは必ず画面右上に表示されている時計を基準に各サービスの指示に従って下さい。
3517	相手側が話中(通信中)です。	通信相手が話中ですので、しばらくたってから、もう一度おかけ直し下さい。 「02.ダイレクトネット」以外で繰り返しこのコードで自動的に切断される場合は、ギンガネットテクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。 「24.バージョンアップ」をしようとしてこのエラーコードが出た場合は回線が混み合っています。しばらくたってから、もう一度おかけ直し下さい。

エラーコードを確認する(ブラウザ編)



自動的に切断されてしまう時は...

ホームページ閲覧中にエラーがあった場合は、画面中央にエラーメッセージが表示されます。

困った時は

エラーコード	メッセージ	確認事項
920	回線が外れているかまたは異常です。	①ワープゲイト側の「LAN」端子とメディアコンバータ(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)側の「LAN」端子に、回線ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 ②メディアコンバータ(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)と壁のモジュラジャックが正しく接続されているか確認して下さい。
927	要求URLがDNSに未登録です。	①ワープゲイトのブラウザ環境設定「プロクシーホスト」に入力したURLに間違いがないか確認して下さい。 ②契約している回線事業者または、インターネットプロバイダに確認して下さい。

画面表示を確認する

回線外れ

- ① ワープゲイトの「LAN」端子とメディアコンバータ(もしくはADSLモデム・ケーブルモデム等)側の「LAN」端子に回線ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。
- ② メディアコンバータ(もしくはADSLモデム・ケーブルモデム等)と壁のモジュラジャックが正しく接続されているかご確認ください。

V D W N

内蔵カメラ故障です。修理についてはギンガネットテクニカルサポートまでご相談下さい。

P A R / F R O M 異常

本体のメモリ故障です。修理についてはギンガネットテクニカルサポートまでご相談下さい。

P P P 認証

「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」の部分の「ユーザ名」「パスワード」が正しく入力されているかご確認ください。入力を間違えている可能性があります。

P P P L I N K

「IP接続設定」にて、「PPPoE機能」の部分の設定を確認してください。設定内容は、契約している回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。


W A N 断

ワープゲイトとルータでUPnP機能を使用しているときに、ルータのWAN側がインターネットに接続できない状態です。ルータのWAN側ケーブルが抜けていたり、ルータの誤設定、インターネットプロバイダ、回線事業者、ルータやメディアコンバータ(もしくはADSLモデム、ケーブルモデム等)の不調などがないかご確認ください。

ルータ断

ワープゲイトとルータでUPnP機能を使用しているときに、ルータから反応が返ってこなくなった状態です。どこかでケーブルが抜けていたり、ルータの誤設定、ルータの不調などがないかご確認ください。

P O R T M A P / U P n P


お使いのルータがUPnP機能に対応していない、もしくはうまく動作していない可能性があります。手動でポートマッピングなどを行って下さい。( 32「ルータを使用する場合の設定例」)

D H C P

ワープゲイトがDHCP機能を使用しているときに、ワープゲイトがIPアドレスを取得できない状態です。ルータまでのケーブルが抜けていたり、ルータの誤設定、ルータの不調などがないかご確認ください。

R T P L O S S / V R E C

IP通信回線の通信速度が低下しています。

- ① IP通信回線は、ベストエフォート型のため、度々このようなメッセージが表示されます。
- ② ルータの設定が間違っている可能性があります。ルータを経由する場合はワープゲイトで通信ができるようにルータの設定が必要です。( 29「IP接続設定をしましょう」)

よくある質問とその回答

Q、ワープゲイト設置の派遣サービスはありますか？

A、訪問設置サポート業者のサービス(有料)の取り次ぎを行っております。

ワープゲイトは非常に組み立てやすく、簡単に設置して頂くことができます。別紙「クイックセットアップガイド」をご参照頂いた上、万が一ご不明な点がございましたら、ギンガネットテクニカルサポート(06-7663-3303)までお電話ください。スタッフが電話にて設置方法をご案内いたします。もし訪問設置サポート業者のサービス(有料)を利用したい場合は、ギンガネットセンター(06-7663-3302)までお電話ください。

※ワープゲイト以外の機器(テレビ・パソコン・モデムやルータ等)は、弊社にてサポートを行っておりません。
各機器のメーカー及び販売店等にお問合せ下さい。

Q、回線への接続部分とワープゲイトを設置する場所が離れているのですが…

A、必要な長さの回線ケーブルをご自身でご購入ください。

ワープゲイト付属の回線ケーブルは10m(ストレート・カテゴリ5・8 極8 芯)です。ワープゲイトからメディアコンバータ・ADSLモデム・ケーブルモデム等までの距離が10m以上の場合は、必要な長さの回線ケーブルをご自身でご購入下さい。パソコンショップや電器店などでお求め頂くことができます。LANケーブル(ストレートタイプ・カテゴリ5・8 極8 芯)をご指定下さい。

※クロスタイプが必要な場合はLANケーブル(クロスタイプ・カテゴリ5・8 極8 芯)をご自身でご購入下さい。

Q、パソコンのモニターでワープゲイトの映像を見たいのですが…

A、外部入力端子が必要です。

パソコンのモニターをご利用になるには、パソコンに合った外部入力端子が必要です。外部入力端子を標準で装備していないパソコン(パソコンの取扱説明書を参照)の場合、お客様のパソコンに適した「アップスキャンコンバータ」や「ビデオキャプチャボード」といった付属機器が必要になります。いずれも、パソコンショップなどで購入できます。「パソコンでビデオ機器の映像を見たい」とお申し出下さい。ご不明な点等ございましたら、お店の方からギンガネットテクニカルサポート(06-7663-3303)までお電話頂いても結構です。

※ワープゲイトは、ご家庭のテレビでご使用になることを前提に開発されたものです。パソコンのモニターをご利用になる場合、その設置と運用はお客様ご自身の責任においてお願い致します。弊社ではパソコンのサポートを行っておりません。例えば、お客様のパソコンの不具合でサービスを受けられなかった場合、それに関わる料金は一切お返しすることができません。

Q、IP通信ってなんですか？

A、「インターネットプロトコル」という通信方式を使用した通信のことです。

IP(インターネットプロトコル)通信回線(光ファイバー、ADSL、ケーブルテレビ等)は、一般に、通信速度および接続可能性について、最善を尽くすように努力をするだけで一切保証しない、という前提で安価で高速な通信を提供しています(ベストエフォート型の通信)。十分にご納得の上ご利用下さい。

以下の様な場合には、通信中に映像や音声の乱れや、途切れや、回線が切断されることがあります。

- ・他の人が同時に通信して回線が混み合った場合
- ・異なる回線事業者やインターネットプロバイダに加入しているワープゲイト同士で接続した場合
- ・IP通信回線の回線事業者またはインターネットプロバイダが保守作業中の場合

問題なく通信できている様に見えても、曜日・時間帯・回線事業者もしくはインターネットプロバイダへの加入者数の増減・イベントの有無などにより、状況が変わります。当社およびコンテンツプロバイダの設備によらない原因で発生した通信障害(通信の切断、遅延、映像・音声の乱れ等)により、会員に損害が発生した場合、当社およびコンテンツプロバイダは一切その責を負いません。

Q, テレビの「外部入力」に空きがありません

**A, 他の機器で「外部入力」をご使用の場合は、
ワープゲイトを使用する際に差し替えて頂ければ使用可能です。**

その都度差し替えをするのが面倒であれば、①ビデオデッキ等を経由しての接続、②「ビデオ・セクタ」等の切替機を利用する、などの方法があります。いずれも電器店などにお問合せください。

ご不明な点がございましたら、電器店の方からギンガネットテクニカルサポート(06-7663-3303)までお電話頂いても結構です。

Q, 一般電話と通信できますか？

**A, IP通信回線を使用しているギンガネット電話で、
一般の電話(加入電話)や携帯電話、PHSとの通話は不可能です(2007年4月現在)。**

IP通信回線を利用しているギンガネット電話で、H.323の規格に準ずるギンガネット電話以外のIP電話との通信ができる場合もありますが、弊社では他社製品との通信についてサポートしておりません。

Q, ギンガネット電話番号を、使用している内線番号と同じにできますか？

A, 内線ギンガネット電話番号をお勧めします。(別途登録要/有料)

グループ登録した複数のワープゲイトに、オフィス内で使用している内線番号を内線ギンガネット電話番号として登録できます。内線ギンガネット電話番号は、グループ内で重複しない番号であれば、自由に設定することができます。グループ登録をしていないワープゲイトから、グループ内の内線ギンガネット電話番号にダイヤルしても接続することはできません。グループ登録してあるワープゲイト同士でのみ接続が可能のため、セキュリティ面でも安心です。もちろん外線ギンガネット電話番号をワープゲイトに登録してあれば、グループ以外のワープゲイトともギンガネット電話番号を使用して通信をすることができます。

Q, 本機(ワープゲイト **WARP GATE 601)以外のギンガネット電話と
通信することはできますか？**

**A, IP通信回線を利用したギンガネット電話とは
ダイレクトネットサービスで通信できます。**

本機と、IP通信回線を利用しているギンガネット電話とは、ギンガネット電話番号を使って、ダイレクトネットサービスでの通信が可能です。また、ミーティングネットサービスを利用すれば、ISDN回線のみを利用しているギンガネット電話とも会話することが可能です。

各種読替表

■プロバイダ読替表

ご契約いただいているプロバイダによって、該当する項目が異なる場合があります。
下記の表を参考に、契約内容の記載された紙をご覧ください。設定して下さい。

プロバイダ名	ユーザ名	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
DION	ログインID	ログインパスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
K-OPTI.COM	認証ID	認証IDパスワード	設定なし	設定なし
MEGA EGG	認証ID	認証IDパスワード	設定なし	設定なし
QNet	ログインID	ログインパスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
ASAHIネット	あなたのID	あなたのパスワード	プライマリDNS (ドメインネームシステム)	セカンダリDNS (ドメインネームシステム)
BIGLOBE	ユーザID	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
ODN	接続ID	接続パスワード	DNSアドレスプライマリ	DNSアドレスセカンダリ
POINT	ログインID	ログインパスワード	DNSサーバ プライマリ	DNSサーバ セカンダリ
So-Net	ユーザID	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
@nifty	@nifty ID	ログインパスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
OCN	認証ID	認証パスワード	ネームサーバ (DNSサーバ) IPアドレスプライマリ	ネームサーバ (DNSサーバ) IPアドレスセカンダリ
ParkcityNet	アカウント名	パスワード	DNSサーバ プライマリ	DNSサーバ セカンダリ
T-com	ユーザID	パスワード	ネームサーバ プライマリ	ネームサーバ セカンダリ
U-Net SURF	ユーザID	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS
Yahoo!BB	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
ぷらら	ユーザ名	パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS

■ルータ機能名称読替表

メーカーにより、「ポートマッピング」「パケットフィルタリング」の名称が異なる場合があります。
下記の表を参考にルータの設定を行って下さい。(3 2 「ルータを使用する場合の設定例」)

メーカー名	ポートマッピング	パケットフィルタリング
NEC	ポートマッピング	パケットフィルタリング
NTT - ME	静的IPマスカレード ローカルサーバ	ファイアウォール機能(静的フィルタ)
エレコム	バーチャルサーバ	パケットフィルタリング
COREGA	バーチャルサーバ	セキュリティキー
メルコ/BUFFALO	アドレス変換	パケットフィルタリング
プラネックス	ローカルサーバ	フィルタリング
YAMAHA	静的IPマスカレード	ファイアウォール機能(静的フィルタ)

※表は弊社が独自に調査したものです。表の内容は不定期に変更されることがあります。(2006年12月現在)

用語集

アース

家電製品や電気機器に接続し、機器に帯電した電気を放電します。漏電によって起きる感電・火災事故を防止するという非常に大切な役割を果たしており、アース線はお近くの電気店で購入できます。ご家庭の環境により接続方法が異なりますので、ご不明な点は電気工事店にご相談下さい。

IPアドレス

インターネットなどのIPネットワークに接続された機器1台1台に割り振られた識別番号で、現在広く普及しているIPv4では、「192.168.0.1」などのように0から255までの数字を4つ並べて表現します。

インターネットプロバイダ(ISP)

インターネットへの接続サービスを提供する通信業者で、ISPとも呼ばれます。一般の電話回線、光ファイバー網などからインターネットへの接続を可能にし、他にもインターネットで様々なサービスを提供しています。

※ギンガネットではプロバイダのサービスは行っておりません。(2007年4月現在)

ADSL

IP通信回線のひとつです。従来の電話回線を流用するため比較的安価ですが、「下り」(＝相手から情報を受ける)の通信速度に比べ、「上り」(＝自分から情報を届ける)の通信速度が遅く設定されているベストエフォート型の通信方式です。テレビ電話での通信は「上り」の通信速度が重要なため、ADSLでは通信中に映像や音声が乱れたり、途切れたり、回線が切断されたりする可能性があります。「上り」の通信速度も速い光ファイバーをお勧めします。

ADSLモデム

ADSLを利用する為に設置する装置で、1回線につき1台必要です。通常、ご自身で設置する必要がありますが、プロバイダもしくはADSL事業者によっては有料設置サービスを実施している場合もございます。機種によってはルータ機能が搭載されているADSLモデムもあります。

エコーキャンセラ

マイクから入力された音声の中から、通信相手の音声の戻りを除去しご自身の音声だけを抽出することで、エコーやハウリングを抑えた音声のやり取りを可能にします。

ゲートウェイ

2つのネットワークを接続するうえで、異なるデータを相互に変換して通信を可能にするために必要となる機器やシステムのことです。

単にゲートウェイと言った時はルータを指すことが多いです。

ケーブルテレビ

IP通信回線の一つです。ケーブルテレビの空きチャンネルを流用するため比較的安価ですが、「下り」(＝相手から情報を受ける)の通信速度に比べ、「上り」(＝自分から情報を届ける)の通信速度が遅く設定されているベストエフォート型の通信方式です。テレビ電話での通信は「上り」の通信速度が重要なため、ケーブルテレビでは通信中に映像や音声が乱れたり、途切れたり、回線が切断されたりする可能性があります。「上り」の通信速度も速い光ファイバーをお勧めします。

チェックイン

ワーブゲイトで、各サービスに回線を接続することです。

DHCP機能

ネットワーク情報を自動的に取得する仕組みのことをいいます。この機能を使うと、「IP接続設定」に必要な「IPアドレス」「ネットマスク」「ゲートウェイ」の設定を手動で入力する必要がなくなります。この機能を使用できるかどうかはプロバイダのサービス内容によります。

DNS

インターネット上での住所にあたるドメイン名(例 ginganet.co.jp/)を、識別番号にあたるIPアドレスに変換するサービスです。

ネットマスク

IPアドレスのうち、どこまでをネットワークアドレスに使用するかを定義する数値です。

パケット

通信において、小さく分割された通信データの事をさします。小包という意味から来ています。

光ファイバー

IP通信回線の一つで、高速・大容量の通信が可能です。ベストエフォート型の通信方式ですが、他のIP通信回線(ADSLやケーブルテレビ)よりも、「下り」(＝相手から情報を受ける)の通信速度だけでなく、「上り」(＝自分から情報を届ける)の通信速度も高速・大容量なので、IP通信回線の中では比較的テレビ電話通信に適しています。

PPPoE機能

IP通信回線で2地点間を接続して通信を行うための方法の一つで、「ユーザ名」「パスワード」を入力して認証を行います。通常、PPPoE機能を使えば、「IPアドレス」「ネットマスク」「ゲートウェイ」の設定を手動で入力する必要がなくなります。この機能を使用できるかどうかはプロバイダのサービス内容により異なります。

ブラウザ

ホームページを閲覧するための機能です。HTML形式で記述されたホームページの情報を文章や画像の入ったページとして見ることができます。

ブレイク

ワープゲイトを接続しているサービスから、回線切断することです。

プロトコル

ネットワーク上の機器同士が通信を行う上で、相互に決められた約束事です。通信手順、通信規約などと呼ばれることもあります。通信を行う手順、通信を行うための共通言語のようなものです。

ベストエフォート型

通信品質に対する考え方で、通信速度および接続の可能性について、『最善を尽くすように努力するだけで一切保証しない』という方式です。自分以外のユーザーと回線を共有するので、混み合うと通信速度および接続の可能性が低くなってしまう。IP通信回線(光ファイバー、ADSL、ケーブルテレビなど)は、一般的にこの方式により安価で高速な通信を提供しています。

ポート

インターネット上の通信において、複数の相手と同時に接続を行なうためにIPアドレスの下に設けられた補助アドレスです。現実の住所で例えると、マンションの所在地(〇〇市××町8-4-2 コーポ△△)がIPアドレスにあたり、部屋番号(201号室)がポート番号に対応します。

ホームページ

インターネット上にある情報提供サービスの一つです。

メディアコンバータ

光ファイバーを利用するためにご家庭内に設置する装置で、1回線につき1つ必要です。ONU、端末装置と呼ばれることもあります。通常、プロバイダもしくは光ファイバー事業者が設置します。

URL

インターネット上のホームページに割り振られた固有の住所のことです。(例: <http://ginganet.co.jp/>)

LAN

ローカルエリアネットワークの略です。ビル内や事務所など比較的狭い範囲の機器を、専用のケーブルで接続しネットワーク化したものを示します。日本語にすると構内通信網という意味になり、家庭で構築したネットワークを家庭内LANといった言葉で表します。

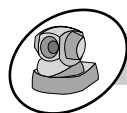
ルータ

異なるネットワーク同士を相互接続するネットワーク機器です。ルータを経由することで、ワープゲイトとパソコンといった、複数の通信機器で同時にインターネットに接続できます。UPnP機能に対応していないルータ、もしくはUPnP機能が上手く動作しない場合は、ルータのポートマッピングとパケットフィルタの設定が必要になります。

WAN

ワイドエリアネットワークの略です。距離的に離れた機器やLAN同士を、専用のケーブルで接続しネットワーク化したものを示します。日本語にすると広域通信網という意味になり、通信事業者の提供する広域網などを利用して構築する事になります。

オプション品一覧



カメラ

可動式カメラ EVI-D100 (SONY) ————— オープン価格

相手側に接続しておくと、ワーブゲイト(または他のギンガネット電話)のリモコンを使って、カメラの方向転換・ズームの調節が可能です。相手のカメラを操作してご自分の見たい映像を映すことができるので、テレビ会議等で活躍します。(約38万画素)

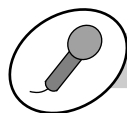
◆ 広角カメラ ————— オープン価格

広角レンズを搭載。画角が広く、固定したまま中規模ミーティング(3~5人)に使用するのに最適なカメラです。

その他、お持ちのデジタルカメラやビデオカメラ等の映像機器を接続することも可能です。

オーバーヘッドカメラ EV-200 (エルモ製) ————— 標準価格 ¥102,900 ~
P30A (エルモ製) ————— オープン価格

テレビ電話でのプレゼンテーションで、机上の資料を映すのに最適な書画カメラです。



マイク・ヘッドセット・スピーカー

両耳ヘッドセット (ギンガネット) ————— 標準価格 ¥10,290

片耳ヘッドセット (ギンガネット) ————— 標準価格 ¥10,290

ヘッドセット分配器(ギンガネット) ————— 標準価格 ¥36,540

ヘッドセットを最大4つまで接続することができます。本体左横の差込口と合わせて、ワーブゲイト1台につき最大5人までギンガネット電話を利用することができます。

ハンズフリーマイク(ギンガネット) ————— 標準価格 ¥8,190

ヘッドセットなしで気軽に会話を行うことができます。本体左横の差込口に差し込んで使用します。付属の映像・音声ケーブルを使用して、テレビから音声を出力することもできます。

スピーカーマイク VoicePoint IP (NEC) ————— 標準価格 ¥155,400

大人数用のスピーカー兼ハンズフリーマイクです。会議室の広さ、会議参加人数に応じた設定が可能で、非常に高品質な音声で会議ができます。

ワーブゲイトとの接続には別途テレビ電話端末接続ケーブル(AEC-60-C6)が必要です。 ———— 標準価格 ¥5,145

バウンダリマイク(audio-technica) ————— オープン価格
5~10人用。テーブルに配置するタイプの小型マイクです。

赤外線マイクロフォン(2本セット)(audio-technica) ————— オープン価格
10人以上の会議やイベントに適しています。

価格は全て税込です。(2007年04月現在)

その他各種オプションを取り揃えております。

詳しくはギンガネットセンター(☎06-7663-3303)までお問い合わせ下さい

主な仕様

回線	回線種別	I P 通信回線(光ファイバー、A D S L、ケーブルテレビ等)
	適用回線	Ethernet 10Base - T / 100Base - TX
	プロトコル	H. 323、TCP / IP、UDP / IP、RTP / RTCP、DNS、DHCP、ARP、HTTP、PPPoE、UPnP、SIP (別途設定要)
	通信速度	最大 2 Mbps
	Tos フィールド	Tos フィールド設定可 (設定をご希望の方はギンガネットセンターまでお問い合わせ下さい。)
	使用ポート	設定により変更可能 (詳細は次ページ参照)
映像	カメラ	ガラスレンズ CMOS カメラ内蔵、アイレベルにセット可能、上下・左右に可動、電子ズーム、カメラ調節 (ホワイトバランス・明るさ変更等)、ピン調整
	動画フレーム	最大 30 フレーム / 秒
	符号化方式	H. 261、H. 263、H. 263+、H. 264
静止画	画素数	704 × 576
	符号化方式	ITU - T 勧告 H. 261 Annex D (4 CIF)
	その他	コンパクトフラッシュカードへ書き出し・読込可
音声部	ヘッドセット入力	エレクトレットコンデンサ型マイク
	ヘッドセット出力	ダイナミックスピーカー
	符号化方式	3.4kHz 帯域: G. 711 (64kbps)、G. 722 (16kbps)、7kHz 帯域: G. 722 (64kbps)
	リップシンク機能	オン / オフが可能 (音声遅延で選択可能)
	ミュート機能	有り (マイクオフで切替可能)
	ハンズフリー	エコーキャンセラ搭載 (7kHz 帯域)
	挙手機能	マイクオフ解除で話者表示。(設定をご希望の方はギンガネットセンターまでお問い合わせ下さい。)
	カラオケマイク機能	エコー付加量、エコー残響時間の調整が可能 (設定をご希望の方はギンガネットセンターまでお問い合わせ下さい。)
ブラウザ	ブラウザ機能	株式会社ACCESS社 NetFront 3.2 HTML4.01対応 JavaScript1.5の一部、ECMAScript 3rd Edition対応 HTTP1.0および1.1対応 CSS1およびCSS2の一部対応 DOM level1およびlevel2の一部対応 SSLv2/v3およびTLSv1対応
制御ポート	入出力ポート数	1ポート
	相手カメラ制御機能	外部カメラ接続時にリモートにて操作可能
	相手先音量調整機能	リモートにて相手側の音量の調整が可能 相手先が外部スピーカを接続時に、マイクオフにて音量出力のオン / オフが切替可能 (後者については設定が必要。設定をご希望の方はギンガネットセンターまでお問い合わせ下さい)
	増設カメラ切替機能	通信相手の制御ポートに接続されたAVセクタのチャンネルを、カメラ 2 ボタンにてリモートで制御可能 (設定をご希望の方はギンガネットセンターまでお問い合わせ下さい。)
	接点発呼機能	外部センサーによって短縮ダイヤル「50」、「49」、「48」に登録したダイヤルに発呼することができます。(設定をご希望の方はギンガネットセンターまでお問い合わせ下さい。)
画面表示	モニタ ピクチャーインピクチャー (子画面)	別途。NTSC、PAL 信号に対応 送信ビデオ / 受信ビデオ / 静止画表示 4 ポジション選択可
	出力ビデオ切替	送信ビデオプレビュー / 受信動画像 / 受信静止画 (送信した静止画をプレビューすることが可能) 受信動画像・静止画像同時表示
	入力ビデオ切替	内蔵カメラ映像 / 外部入力映像 (カメラ 2 で表示可能)
	オンスクリーンメニュー表示 (OSD)	回線接続、会議制御などのメニューを画面上に表示
	内蔵カメラ反転切替	カメラ 1 ボタンを押す毎に、内蔵カメラの映像が上下反転します。 (設定をご希望の方はギンガネットセンターまでお問い合わせ下さい。)
制御機能	着信モード設定	手動着信 / 自動着信 / 発信者チェック (短縮ダイヤルリスト以外からの着信を自動的に拒否する)
	発信番号規制	発信できる条件を設定し、条件を満たさない発呼を拒否する。条件例: 短縮ダイヤル以外の発信禁止・特定ダイヤル発信禁止 (例: 先頭ダイヤルが 01... 等)
	保守機能	リモートダウンロード機能・ループバック診断機能

備考	ワンタッチ通信ボタン	リモコンを使わずに、任意の接続先と回線接続・着信応答・切断が可能
	対応言語	日本語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、英語 (切換不可)
	動作環境	温度:5～35 / 湿度:20～80% 結露無きこと、室内事務所環境程度
	外形(サイズ)	279mm(W)×203.5mm(D)×66.5mm(H) カメラ格納時)
	質量	1432 g(ACケーブル含む)
	消費電力	最大約15W

ワーゲイト使用ポート


ワーゲイトの「IP接続設定」画面にて選択した < 着信ポート > により、通信で使用するポートが下記の表のようになります。

プロトコル	ポート番号	
	1 台目	2 台目以降
TCP < 着信ポート >	1720	50000 + 20n
TCP	51000 ~ 51007	51000 + 20n ~ 51007 + 20n
UDP	1719	60000 + 20n
UDP	61000 ~ 61019	61000 + 20n ~ 61019 + 20n

n=1～49

(2 台目 : n=1、3 台目 : n=2・・・というように「n」に数字を入れた場合の数値を設定して下さい。)

相手先使用ポート番号 52000、52001

詳しくは  3 2「ルータを使用する場合の設定例」へ